夕刊
滿洲日報
二月十九日

選擧は最も貴重な權利 嚴正、公平に行使せよ あすの審判日を前に
濱口首相けさ全國民に聲明

【東京十九日發電】濱口首相は投票日前日たる十九日午前、棄權防止、嚴正公平につき左の聲明を發した
第五十七回總選擧は愈明二十日執行される事となつた、選擧民が何人を其代表として議會に送るかは今夜を以て最後の決心をする事であらう、今更いふまでもなく選擧權の行使は立憲國民の貴き權利である、と同時に國家興廢の鍵を握るものである、從つて之が行使は飽くまで自由であり公正でなければならぬ、切の情實を排し自己の意思に依つて投票しなければならぬ前回の總選擧には棄權率が相當高かつたが之は誠に遺憾で今回は左樣な事なきを希望する

民政黨の當選豫想 絕對過半數を獲得
濱口首相、與黨各候補に對し けさ最後の激勵電報

【東京十九日發電】民政黨の計算する當選確實者は二百十五名乃至二十名に達し此外當落の境に在る者八十名を算するので本部では今日を最後に必死となつて此八十名中から三十名以上の當選者を得總計二百四十五名以上の絕對過半數を得べく見込立つに至つた而して同黨では政友會中當選確實なるは百二十四名で此外當落の境に在るは百餘名で此內より七割の高率を見込んでも百九十四名の當選に過ぎぬと見てゐる、なほ十九日朝濱口首相の名にて最後の激勵電報を全國各候補に向け打電することゝなつた

候補總數八四〇名 十九日午前十一時現在

【東京十九日發電】內務省調査十九日午前十一時現在立候補者黨派別左の如し

黨派	人數
民政	三四三
政友	三〇六
准民政	一二
准政友	一五
革新	一六
國同	一二
明政	一
中立	四四
社民	三四
准社民	二
大衆	二四
勞農	一四
全國民衆	四
地方無産	二三
合計	八四〇

けふの寫眞

(上)は選擧費調達のため社會主義者の書畫を賣る堺枯川老(下)は社民黨首安部老の第一聲

各地に選擧違反

【東京十九日發電】新潟縣北魚沼郡南部政友俱樂部發會式の政治結社屆出が駐在巡査の諒解を得てゐるに拘らず小出警察署に一日遲れて着いたとの理由で署長布施警部は選擧期日の切迫した十六、七日頃から會長以下幹部四十名を連日呼出し取調てゐるが右は計畫的選擧干渉として同俱樂部は十八日布施署長を長岡檢事局に告發した
×
岐阜に於ける國民同志會々長武藤山治氏の實弟平松某(五二)は買收の罪狀を自白し十八日夕令狀を執行された
×
青森縣第一區政友派藤井候補の運動員二名は青森檢事局に送致された、一方政友派神田候補の違反事件も青森檢事局は活動を開始し近藤八戸市長は遂に十八日夕八戸警察署に留置された
×
長野地方裁判所沖田檢事一行は上田、岩村田兩區裁判所の應援を得て十八日突如上田市の民政派候補鷲澤與四二氏の事務所を襲ひ家宅捜査を行ふと共に小林事務長外十六名を檢擧して引揚げ取調中、更に一方瀧野村方面にも活動を開始しつゝあり、違反事件は第二區全體に及ぶものと見られてゐる
×
長野縣第一區で候補を辭退した大久保八朔氏に絡んで村會議員小林善八氏外一名十七日深更長野刑務所に收容された、兩名は前回の選擧に春日俊文氏を擔いだ關係上春日系の選擧民を以て俱樂部を組織し大久保氏を擔ぐと巧に同氏を說き附け運動費をせしめたものであると

走馬燈
動亂(其二)
荻川

縱し支那革命が、憂國の志士によつて叫び出されたとしても、其精神は民衆の上層に浮遊する政客と云つてよいか、知識階級と云つてよいか、此者等の間に治きも、彻々に民衆全體へは徹底せぬ、近頃それが漸く財閥に浸込んだ如きも、尙これをして支那革命の成就に大なる力を致さし得まい、支那に革命は止むを得ぬ、幷は國情の然らしむるところ、然るに拘らず其成就の遲きは何ぞや。
◇
支那革命の代表こそ、今日では國民黨と名指して差支へなからん、されど國民黨は主義に統一して居らぬが故に、其一派が政權を得ると、自己擁護に走つて、黨內の軋轢を起し、爲にそれが反革命者の乘ずるところとなつて、現在の南京政府も、反將聯盟と稱するものに惱まされとる、且南京政府は、國權恢復に熱中して列國に突進するが內治に秋毫の成績さへも擧げ得ずして、其處に依然たる在來の惡政を殘す。
◇
南京政府の味許では、青年處女の華美なる輕佻振りが觀える、亦是を中心として民間の生活が漸次に奢侈に赴くを知り得るが一たび足を田舍に踏み入れると革命動亂からなる官憲誅求の蹟が、ありくと察せらるゝと云ふではないか、さあこゝらで、支那革命も方向を換えねばなるまい、それには先づ國權恢復のことから始むべし、此提唱は革命の氣勢を昂ぐるによかつた、亦其結果として、內は暫く措き外には充分列國の同情を牽き得たのである。
◇
列國の同情を牽き得た證據には今日支那の關稅自主權確立や、治外法權撤去に反對を挾むものはない、唯實權の方法に於て多少異議を免れず、而も此異議はすべて內治に屬し、關稅自主確立に就きての釐金稅廢止治外法權撤去に就きての法制確立なんどがそれで、これさへ出來ればくと通る譯となつた、然らば支那の熱中する國權恢復はすらく支那は正に之に努むべし、その努むることが、亦支那革命の缺點たる內治に、力を注ぐことゝなる。

月給生活者の棄權防止

【東京十九日發電】內務省では棄權防止の趣旨から十八日地方局長より各地方長官宛左の電報通牒を發した
俸給者、會社、工場使用人等の投票については曩に御會同の際指示した趣旨に從ひ投票の便宜を得しむるやう此際一段の努力を拂はれ度し

旅費七萬圓節約
關東廳各課主任會議

關東廳では十八日午前十時から會議室に於て各課主任出席の上過般課長會議にて協議されたる旅費減額に關する協議會を開催したが今般の減額旅費規程は既報の如く同廳全旅費額約百二十萬圓中より七萬圓を節約するの案とて各課共夫々の立場々々より反對意見出で近來に見ぬ緊張振りを示した

治廢運動を禁止
奉天當局外交協會に

【奉天特電十九日發】當地外交協會は三月一日より一週間に亘り大規模の治外法權撤廢民衆示威運動を開催すべく意氣込んでゐたが省政府では此擧は國交上面白からぬ結果に陷るを慮り中止を命ずるに至つたので該協會でも取止めることに決定した

盧氏、閻系と通謀し 福建でクーデター
蔣氏、北上防止に努む

【上海十八日發電】政局に緊張を加へつゝある折柄福建省政府にクーデターを斷行して福建の實權を掌握した盧興邦一派は閻錫山系と通謀し居るもの ゝ如く南京側の隙を狙つて福建より陸路浙江に入り更に江蘇省に攻め入らんとする形勢に在り若し右福建の反蔣軍北上するに於いては南京の背後を脅かすことゝなるので蔣介石氏は昨夜南京に在る中央軍兵卒約三千名を浙江省杭州に向け輸送したが此等の軍隊は今朝來上海郊外を迂廻する滬杭鐵道で續々南下しつゝあり滬に戰時氣分横溢してゐる

大名方面に 山西軍主力集結
津浦線の側面を衝く

【北平十八日發電】山西軍事機關の確實なる消息に依れば閻錫山氏は本日全軍九十六團(十二ケ師)の內六十團(七師半)に動員令を下し既に大名各方面に集中を終つた、尙津浦線の側面を衝くべく閻錫山氏は二十團を豫備隊として殘餘の十六團を治安維持に當らしめることゝなつた

馮玉祥氏も同行せん
閻氏赴平の際

【北平十八日發電】西北軍は全軍の三分の二を湖北方面に向け三分の一を隴海線に出動せしめ孫良誠指揮の下に鄭州以西を擔任してゐる尙馮玉祥氏は山西の建安村に在り一派の軍事指揮權を鹿鍾麟氏に委任して閻錫山氏が北平乘出しの際同行し來るものと見らる

山西軍々費
三千七百萬圓

【北平十八日發電】山西軍の軍費は曩に國民政府が承認した山西金融整理公債二千四百萬元及び關稅收入月額百五十萬元、鹽稅收入二百萬元、印花稅其他の月稅を合せ一千萬元合計三千七百五十萬元に

西北軍先鋒
鄭州に到着す

【北平十八日發電】山西軍事機關の消息に依れば隴海線に出動せる西北軍の先鋒隊は十八日鄭州に到着した、之は山西、西北兩軍の連絡完成の證左である
達し山西軍の全兵力十師の毎月の軍費三百萬元として優に一年を支へるに足るものと見られてゐる

ジキー氏復活
大連に逃避中の

【ハルビン特電十九日發】反ソウエート主義者になつたとの嫌疑で逮捕され監禁されんとした前富市經濟調査局長ジキー氏は、巧に警戒網を遁れ大連に居住してゐたがウウディ氏の斡旋で近く東支鐵道に復活すると

日、英、米會議に 當分全力を注ぐ
佛內閣の成立する迄

【ロンドン十八日發電】佛國側の七十二萬噸要求を中心とする英米佛三國會議は本日再開の處佛國內閣總辭職のため無期延期となつた右につき英國側代表者は語る
佛國內閣の總辭職により軍縮會議の全體としての正式會議や一般的事項の決定は不可能となつた譯である、從つて今後の會商は佛國內閣成立までは今週勞頭から本幕に入つた日英米三國會議に集中されるであらう

製鋼所の根本方針 玆五六日中に決定
仙石總裁、首相等會見

【東京特電十八日發】在京中の仙石滿鐵總裁は二十四五兩日濱口首相、井上藏相、松田拓相等と會見昭和製鋼所問題の根本方針を決定し月末乃至來月上旬に歸任の豫定であるが、未だ日時決定せず又太田長官は二十三日まで歸任延期の許可を受けてゐるので多分二十四日神戶發香港丸で歸任するであらう、然し政務の都合により或は二三日延期するやも知れぬと

佛後繼內閣
急速組織困難

【パリー十八日發電】フランス後繼內閣問題につき當地政界一部では急速な解決は望み薄なりとの悲觀論が有力である、其理由は議會目下の勢力分野では政局安定の基礎たり得べき勢力が見出されず、爲に誰も就任後の難關を見越して容易には組織を受諾すまいとのこと

關東廳明年度の 勸業補助費
總額五十三萬九千圓

【東京特電十九日發】昭和五年度の不成立豫算に計上された關東廳勸業補助費は五十三萬九千九百九十五圓でこれを四年度の豫定數に比すれば四萬六千三百五十五圓の減額であるが今回編成された實行豫算に於ては「款項」に就て前年度に對比し增額は認めず減額はそのまゝとなるので矢張り不成立豫算と同額を計上要求されて居る、これに對して大藏省の査定が若し一層の緊縮を見る場合は前年度に比し增額計上された農業補助の四萬七千三百六十五圓、鹽業獎勵補助の五萬圓、滿洲棉花補助の五千圓等は或は削減を見るか知れぬが目下の處「項」に計上されて居る總額に於て既に前記の如く四萬六千餘圓の節約を見て居るのであるからこれ以上右削減を見るが如きことは恐らくないであらうと關東廳當局は見て居る、即ち要求された五年度勸業補助費の內譯を示せば左の通り(單位圓)

費目	五年度豫算	前年比較
農業獎勵補助	八八,七三五	增七,三六五
1 病害虫驅除豫防獎勵	三,000	
2 移民獎勵	六五,000	
3 農會補助	二,000	
4 農産品評會補助	二,二三五	
5 會補助	10,五00	
6 酒造組合補助	六,000	
養蠶金補助	一八,000	減七,000
畜産獎勵補助	三,七八0	四四0
1 畜産組合補助	二,七三0	
2 同品評會補助	四三0	
3 競馬賞典費	六00	
林業獎勵補助	三七,八00	—
1 下付種子購入代	一,八00	
2 地方苗圃獎勵費	三,000	
3 森林組合業補助	四,五00	
4 造林品評會補助	五00	
鹽業獎勵補助(鹽輸出高二億五千萬斤毎百斤に付四錢)	100,000	增五0,000
漁船獎勵補助	一六,一00	減一,八00
關東州水産會補助	二七,000	減三三,000
滿蒙毛織補助	九六,000	減四四,000
東亞勸業補助	五0,000	減100,000
滿洲棉花栽培協會補助	四0,000	—
關東州果樹組合補助	三三,五00	減二,五00
滿洲棉花補助	10,000	增五,000
東亞煙草補助	四0,000	—

とである、なほヅーメルグ大統領は本日ボアンカレー氏と會見し又社會黨、急進社會黨領袖連とも會見した、會見後ポ氏は語る
予としてはタルヂユ氏こそ正當に內閣組織の權利を持つ人だと思ひ氏の再組閣を望んでゐる

露支復交交涉は 南京で開く
中央政府の對露主張

【ハルビン特電十九日發】露支正式會議は三月中旬頃モスクワで開催するに決したが、蘇聯側は履報の如く東支と經濟問題に限り、若しロシヤで正式國交恢復を希望すれば南京に於て開催すると南京は主張してゐる、尙滿洲に於けるロシアの國營機關は正式會議の決定に俟つて活動する事に形勢を觀望中である

人事
▲藤根壽吉氏(滿鐵理事)十九日午前九時赴旅即日歸社
▲中西敏憲氏(滿鐵地方課長)同上
▲保々隆矣氏(滿鐵地方部長)沿線出張中のところ十九日夜歸連の豫定
港手續を完了する由

都市計畫會議
けふ關東廳で

關東廳の都市計畫會議は十九日午前十時から會議室に於て開會の筈で廳內、滿鐵其他から關係識者三十餘名の出席、協議後今般同廳囑託として來滿中の武居高四郎氏の講演がある由

滿鐵側の出席者

十九日午前十時より關東廳に於て開催された大連都市計畫調査協議會へは滿鐵側から藤根理事、佐藤鐵道部次長、鐵道部根橋參事、金井衞生課長、中西地方課長等が出席した

支那海關の
金換率變更

【東京十九日發電】支那の海關稅金建制は二月より實施の新海關金單位一、五〇が三月十六日以後は一、七五換算に變更される事となつてゐるので同日は以後金建に依る實質的關稅引上げ率は更に增加するので綿布、紙等の輸出が豫想されるが十八日郵船會社に達した情報に依れば新換算率適用を免れるためには輸送船舶は三月十五日午後四時までに支那諸港への入

大觀小觀

犬養木堂、急に馬首を自分の選擧區に向く、驚いたのは小川鄉太郎、西村丹次郎氏らの民政候補。
◇
木堂、最後の苦肉作戰らしいが今日までのところ、どうやら政府與黨の方が優勢らしい。
◇
民政の絕對多數は困難ならんも政友の第一黨も一場の夢と消えるらしい。無産、中立は無殘。
◇
といふことになると、大勢は既に定まれりともいふべく、武藤山治氏などの夢も破れ、尾崎咢堂老なども、キヤスチングヴオートの秘術に手が出ぬことになるか。
◇
何は兎もあれ、清き一票は二十日を期して、全國的に投ぜられる

天氣豫報

二十日(南西の風)晴一時曇

各地の溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	六、四	四、〇
旅順	四、〇	四、四
奉天	〇、九	七、七
營口	〇、一	八、一
長春	零下三、八	七、〇

ドンチャン騷ぎの揚句 敵娼の所持品竊盜

昨夏から逢廓を根城に五十二件 惡運つきお繩頂戴

每夜のごとく登樓客に化け込んでドンチャン騷ぎの大盡風を吹かせ翌朝泥醉に早替り敵娼の金錢、物品を失敬してゐた稀代の色魔竊盜犯人が大連署に擧げられた——市内松林町四八番地無職前科五犯西村市太郎(四七)は昨年八月七日逢坂町吉平樓に登樓、酌婦長島米子を敵娼に

遊興し 翌朝六時ごろ米子の熟睡るを見計らひ簞笥の抽斗より金側腕卷時計(時價二十八圓)を竊盜したのを手始めに、八月十一日喜笑樓に登樓し馬場カネを敵娼にドンチヤ騷ぎをなし翌朝五時、水屋抽斗より現金七圓五十錢と金側腕卷時計(時價三十圓)を竊取、翌十三日は橘樓に登樓し中岡ミサの金時計(時價十二圓)を竊取、明けて十四日はだるま樓に登樓、藤本ツヤを相手に遊び翌朝七時女の

熟睡中 金側腕時計(時價廿八圓)を盜み、十七日には一富士樓に登樓し原田フミエを揚げて浮かれ遊び翌朝六時ごろ女が便所に行つた隙に金時計(時價二十二圓)を竊取、九月八日には曙樓に登樓し、酒や女と騷いだ揚句翌朝五時敵娼岡崎キミの錦紗單衣、銘仙單衣各一枚(時價三十二圓)を失敬し、同月十一日には正木亭に登樓西村ツル子を揚げて散財し翌朝九時女の熟睡中錦紗給(時價十五圓)を竊取、十月十二日は花園樓に遊び敵娼原トキエの婦人コート(時價四十圓)を失敬、本年一月十七日には日進亭に

登樓し 敵娼張也蓮の現金二圓とクローム時計(時價十八圓)を竊取するなど殆ど每夜の如く逢坂町遊廓を根城に浮れ歩いては盜みを働いてゐた、この外昨年末から本月十五日までに三越呉服店、鈴木呉服店、青年會館などに忍び込み前後を通じ二十五件、この被害額七百十四圓五十錢の竊盜を犯してゐたことも判明したが、嫖客に化けて斯る大掛りな竊盜は珍しいと流石刑事連も舌を卷いてゐる

永久王殿下 けふ御成年式

【東京十九日發電】北白川宮永久王殿下の御成年式は十九日午前九時半より賢所大前にて嚴肅に擧行せられた、なほ殿下には午後零時十二分より葉山御用邸に伺候兩陛下に御朝見遊ばされた

沿岸貿易の特許船舶

大汽の十四隻

關東州置籍船にして日本内地樺太不開港場寄港並びに日本内地、樺太、朝鮮、臺灣各相互における沿岸貿易に對しては特許を受ける必要があるが、當地大汽では從來特定の貨物船に對し貨物の輸送のみの沿岸貿易の特許を受けてゐたが往々荷主荷役人夫の便乘の必要を生じるので更にこれらの

旅客輸送 の特許をも合せて受ける事とし安田大汽社長より管船局、樺太廳に申請中のところこの程左記船舶に對し本年十二月廿四日迄沿岸貿易の特許を附與さるゝ事となつた、即ち特許を受けた船舶は

黑龍丸(六一一二噸)英順(二一五六噸)古城(一六八一噸)新屯(一五七六噸)博進(一四八二噸)一進(一四四〇噸)甘井子(四八〇四噸)千山(二七七五噸)滿洲(五二六六噸)海龍(四三六五噸)洮南(四三七〇噸)鵬鳳(三一九一噸)長順(二二四五噸)興順(二一八九噸)

春陽漲る けふうつす

七名の暴漢拔刀して演說會場に亂入す

福岡縣木屋瀨町八千代座の騷ぎ 淺原候補(大衆)辛じて遁る

【福岡十九日發電】福岡縣鞍手郡木屋瀨町劇場八千代座における同縣第二區大衆黨公認候補淺原健三氏の政見發表演說會にて、十八日午後二時八幡より應援に來た豐田辯士の演說中、警戒中の直方署司法主任が會場より約一町を距てた某料亭にて暴漢十數名が會場襲擊の密議をなしつゝある事を探知し本署に急報すると共に辯士の演說を中止せしめ淺原候補を場内の道具部屋に隱し聽衆に解散を命じた、その瞬間七名の暴漢拔身の日本刀を携へて場内に亂入「淺原を出せ」と叫びつゝ場内搜査中、本署よりの應援隊十數名到着しこゝに大格鬪を演じ、門前に用意せる自動車にて逃走せんとする暴漢二名と双渡三尺の大刀七本を押收、自動車もろとも本署に引揚げたが、多數の群衆はこれを奪還せんとして大騷ぎを演じた

自轉車でヨタ〳〵銅子兒の密輸入

水上署員に三名捕はる

日々相場の變動する銅子兒を山東に密輸出したり、大連に密輸入したりしてその鞘を得て暮してゐる銅子兒の密輸業者は、最近では立派な職業化しこれが利益の甚大なところより市内有數の錢莊業者すら店員又は苦力を雇つて密輸に携はらせてゐるが

一時は 大連から持出して山東において賣捌いてゐたものが相場の變動によつて昨今では反對に山東方面よりシコタマ仕込んで來て大連に密輸入するものが增加した、從つてこれが取締に當つてゐる大連海關、水上署では鵜の目鷹の目でこれ等の密輸者を探してゐるが、何れも衣服の下の袋付のチヤケツに五千枚、六千枚を隱匿してゐるので相當發見に困難を感じてゐる、しかるに十八日午後水上署員が埠頭構内巡邏中、第十四區附近を自轉車を連ねてヨタ〳〵走らす不審の男三名があつたので

引捕へ 取調べた結果、右は市内若狹町六十九公裕錢莊店員遲珍闊(二一)同王俊吉(三七)並に能登町六六德茂東錢莊高見當(三七)と判明したが、何れも身體に銅子兒を仕込みその數六百三十斤(五萬一千枚)に及んだので取敢ず該金は海關に引渡し同人等に嚴戒を加へた

交通巡捕を侮辱の不都合者

今後は嚴罰に處す けふ大内署長、署員に訓示

高速度機關の激增と共に交通事故も日增しに各所に頻發するが、最近この交通整理に携はつて居る者が大部分は巡捕なので日本人運轉手中にはこれが指揮に從はず侮辱的態度に出る者があつて巡捕との間に爭ひを生ずることが往々あり、小崗子署管内においても最近この種の爭ひが二、三件あつた、よつて大内小崗子署長は十九日交通整理に携る巡捕以外に特に全部の

巡捕を 招集して一般巡捕の職務執行上及び交通整理について訓示するところがあつたが、同署では今後はこれ等違反者に對しては嚴罰主義を以て臨む方針であるといふ右について大内署長は

最近職務執行上にある巡捕に對して侮辱的行爲をなす者が非常に多くなつたが、今後はかゝる者に對しては嚴罰主義を以て臨む方針であると共に、今後は合法的な手段において嚴重處分して巡捕にも交通上の指導方法をなほ訓練し取締りを徹底する考へである

第二回國勢本調査

きのふ關東廳で準備委員會開催 實施につき協議す

去る大正九年國勢本調査施行後、本年は丁度十年目に相當するので政府は本年十月一日を期し第二回の國勢本調査を全國一齊に施行する筈であるが、關東廳では十八日第一回の準備委員會を開き右實施に關する諸般の基礎協議を遂げた而して

期日は 内地と同日同時刻の十月一日午前零時、區域は關東州内及滿鐵沿線全附屬地管内とし調査範圍としては住所氏名生年月日はもとより配偶關係、職業、白痴、聾盲別その他數項目に亘る詳細なる調査を行ふことゝし目下更に研究中である、なほ邦人の失業者支那人の邦語理解程度等についても時に綿密なる調査を遂ぐる筈である、因に調査委員は總て長官の

指令に 依るのであるが大體においては前回同樣、警察署長を地方調査委員長とし警察署幹部を監督委員巡査を調査委員として各戸或は各個人につき調査することゝなる模樣である

街路照明の改善委員會

組織に決定 滿洲電氣協會座談會で

滿洲電氣協會では十八日午後五時から大連ヤマトホテルに於て電燈および家庭電氣を主題とする座談會を催したが、出席者は左の十一氏で協會側からは櫻井、橫田兩副會長、中村常務理事、水谷、今井兩理事其他出席、先づ街路照明を議題となし、瀨谷市助役より大連市に於ける現況および將來の計畫等に就き說明あり、熱心に意見の交換を行つた後市で街路照明改善に關する委員會組織を考慮する事に決定、次に屋内照明問題に移り各方面より

有益な 談話あり、豫定時間を經過した爲め未了議題たる家庭電化、電燈料金制度、電氣事業者サービスの諸問題は次回に讓る事とし同七時十五分閉會した

寶性確成、瀨谷佐次郎、尾崎三郎、小山朝佐、岡大路、盛新之助、大仲齊之助、榮限榮、濱田トク、今西ツネノ、佐藤四郎

梁が腐って裁縫室墜つ

女生徒六名重傷

【水戸十九日發電】十八日午後零時半ごろ茨城縣結城郡山川村尋常高等小學校で晝休み中、舊校舍階上裁縫室で女生徒が雜談中腐つてゐた梁がメリ〳〵と音を立て一同逃れる暇もなく女生徒を載せたまゝ階下六年生室に墜落し重傷者六名を出した

詐欺や密輸横領の達人

遂に捕はる

市内寺内通四五番地無職杉井辰雄(三七)は昭和三年四月十三日中村芝春といふ男より依賴を受けローヤル拳銃八挺を鞍山に輸入密賣し、更に本年一月九日市内伊勢町四八番地大川ユウより修繕方を依賴された金側腕卷時計一個三十圓を橫領したほか十數件に亘り詐欺、無錢遊興、拳銃密輸を行つてゐたことを大連署に探知され十八日岩田刑事に逮捕された

賭徒に剝れ強盜の訴へ

去る十五日午後十一時ごろ小崗子署へ強盜に會つて衣類金品を強奪されたとシャツ一枚で屆出でた二人の支那人あり、取調べたところ右兩名は市内大平街居住の野菜行商人呂仲山(三七)及び王春亭(三一)といひ、同夜市内榮町一番地苦力莊子芳(二七)方にて彈丸と稱する賭博開帳中途中において八幡町二軍夫收容所の王玉田(三〇)ほか數名の者に詐欺賭博にかゝつて居ることを看破し、前記兩名が勝つた勢ひに賭博を中止して引揚げんとしたところ、王玉田ほか數名は詐欺賭博を看破されたを憤慨して呂及び王の所持する大洋二十七圓小洋二圓金票十五圓ほか衣類を剝ぎ取り戸外に突き出したので右の旨強盜として訴へ出でたことが判明、齋藤刑事は十八日夜までに連類者一味を悉く逮捕し

大汽で購入のタンク船入港

大連汽船においてはオイルシエール、パラフインを輸送する目的をもつて曩にノールウエーよりタンク船ガード號を購入し昨年八月内地に廻航船名も鳳城丸と命名し岡山玉造船所において内部の模樣替を行つてゐたが、漸く完成したので十九日正午大連に入港した、同船は噸數二千四百十七噸外觀においては他船舶と相違はないが船内は全く他船と異り巨大なタンクを有し入港と共に寺兒溝棧橋に繫留された

楊一片氏個人展

金州に住む中華洋畫界の新人楊一片氏は來る廿二、廿三の兩日午前九時から午後五時まで大連大山通り大每會館にてその個人展を開くことゝなつたが、作品は西湖、蘇州、大連等の風景畫を始め人物畫物等總て四十二點を陳列すると

秦皇島附近結氷

秦皇島海關より十九日當地海務局への入報によれば秦皇島附近の結氷甚だしく航海困難なれば同行向け船舶は相當注意を要すと

古藤氏辭職

沙河口署司法訊問係り古藤榮太郎氏はかねて眼病のため辭表提出中であつた處愈よ十八日附認可されたが、同氏は巡査拜命以來沙河口署勤務を命ぜられ訊問係りとして敏腕聞え高かつた人丈今回の辭職に各方面より惜まれてゐる、因に同氏は近く鄉里岐阜に家族と共に引揚げると

極東オリムピックの第一次豫選

滿洲では五月上旬に

陽春五月下旬東京に於て擧行される極東オリムピック大會の準備は着々と進められ、既にプログラムも發表され支那、フイリッピンの記錄等も集められ偵察戰をなしつゝあるが、滿洲體育協會では五月上旬第一次豫選を行ふ事になつたなほ既に發表せられたプログラム中陸上競技部の四百米突リレーは八百米突リレーに變更された

教育座談會(F)

中等學校に關する問題 實業教育…入學率(本社主催)

上村哲彌氏

高柳 別問題になるが上の方の學校について御意見はありませんか。

貝瀨 最近中學校の入學率が減つたといふのはほんたうですか。

平野 さうです、實業學校に向ふ者が多くなりました。

生田 今まで高等一年から中學へ行く者は可成りあつたが最近俄に減りました、二年から中學へ行く者など殆ど無いと言つていゝ位です、女生の方は皆無と云つてもいゝ。

上村 小學校から中學にやるが良いか、實業學校にやるが良いか國民教育全體から考へて一寸疑問ですね。

平野 今迄何でも彼でも中學に行く傾向があつたが之が目醒めたものとして甚だ良いことと思ふが又不景氣の爲とはいひ乍ら餘り實利的に反動化したのも面白くありませんね、此結果また正道に復り世人が正しき教育の道を選ぶと云ふ樣になれば良いんですが、現在撫順など相當の資力のある家庭の子弟まで中學校に行かず工業教習所に入る者が非常に多くなりました。

上村 或織物工場で高女出と小學出を使つたが最初は小學出が一寸役に立つ樣でも矢張り結局は高女の方が良いと聞いたことがあります。

貝瀨 現在の中學が單に上級學校の豫備校になつてゐるからよくないので、もう少し何とかしたらどうでせう僕も隨分人を使つてみたが商業學校出は最初一寸役に立つやうでも終には中學出の方が勝つ樣です。

生田 中學を四年以上二つに別ける樣にしたらどうですかね。

上村 商工科などつくれば良いんですがね、丁度米國のジユーニヤ、ハイスクール、シーニヤハイスクールなどに習へば良いんですがね。

青山 某中學では實業科を設けてやつてゐますが、職業指導をやつてゐる先生が教師を辭めたら殘つていけない樣な人が職業指導をしてゐるのでは心細いわけです、實業科を設けるにしても適當な指導者を得なければ實際的効果を擧げることが出來ますまい。

貝瀨 概して先生の方から上の學校に行く樣に勸めすぎる嫌ひがある、それも自分のところの入學率を良くする爲に勸めるのぢやないかと思はれます。

生田 學校の成績を上級學校入學率できめることは父兄側の罪でありませんか。

青山 當局も其の罪を負はなければなりますまい。

平野 さう云ふわけでは無いんですがね。

上村 又先生からみれば成績の良い子は惜い氣もしますからね。

青山 學校としては單に自分の學校の生徒を上級學校に多數送つたといふ自己滿足だけでなく、やはり何等かの方法で社會に發表しなければ氣が濟まないのぢやありませんか。

平野 いつか奉天新聞で寫眞まで掲げて發表してゐた學校がありましたね。

時日 十三日午後六時半
場所 大連ヤマトホテル
出席者 (順序不同)

關東廳學務課長 御影池辰雄
滿鐵社會課 上村哲彌
地質調査所長 村上鈑藏
滿鐵技術委員會委員長 貝瀨謹吾
滿鐵學務課長 平野正朝
滿鐵視學 生田美記
民政署視學 淺野謙治
滿洲日報社長 高柳保太郎
同 編輯局長 佐藤四郎
同 記者 青山給夫

艶色生膽祕譚（29）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

蘭川屋敷（一）

鐵誠庵へ驅け戻つて來た三藏、洗足とる間も惜げに、小佛峠一條──

た左近は蒼ざめた頰をこきざみにふるわせ乍らうつむいてゐる。

「あゝ、左近様は好い仁だなア」

を呼舌りたてたが、

「……これでお前様も枕を高くねられると云ふもんでさア」

云ひ終るなり、對手の顏色に、氣がついてかヒヨイと首をちぢめ

から思ふと三藏、いはば當の敵をだまし討ちにかけて來たとは云ふものの、手柄顏は出來ない。

「何んといつたつて肉親の弟御、それも双生兒だからなア」

左近は眉がしらをグッとふかめて、漸く答へた。

「とんだ苦勞をかけた喃、まア一休みやつてくれ、鐵誠も水原も、日暮までには戻るであらう」

二人は留守、左近は化け船で大川に浮んだ夜、ひきこんだ風邪をこじらしたものか、未だに熱ぽつたい身を臥床に横たへてゐるのだつた。

枕許には煎茶の香りが漂つてゐた。

「日頃快足を自慢のそなたではあるが、夜鴬かけて小佛から一走りとは偉いな」

「たいしたことは御座いませんや、しかも道草を喰つた揚句、當座の路銀稼ぎはぬけめなくすませて來ましたよ」

「ほう！」

左近は腑におちぬらしい顏つきだつた。

「處で仕事の方はどうですい？」

「うむ、亮之助めなかなか活躍しおる、礫二晩つゞけて第十一番受領かな」

「へえそいつア──で……」

「いつもの場所にかくしてある筈だ、そなたが留守では形がつかぬぬか」

「よろしう御座います、そのつもりで、こつちも路銀稼ぎをこれこの通り……」

「おゝ、さうか」

左近は始めて納得が出來た。

まだ旅支度もそのまゝの三藏が肩へ斜めにひつちよつた袋包みをとりおろすと、そのかたすみへ手をつゝこんで、ズルズルとりだしたは、まだナマナマしい猿の生膽。

「これでさア、峠を下りると、バッタリ出逢つたが顏知りの獵人で、いきなり（猪之の處へ寄つたか？）ときくぢやアありませんか、かくさずに云つた方がよからうと思つて（ウム、だがこれだと云ふ獲物はなしよ）さう云つてやると、こいつをわけてくれたんで、處がいけねえ（猪之の處にやア敵を討つてえ武士がゐたらう？）何んでも知つてゐやアがるんで……さすがのあつしもギヨツとしましたね。猪之をスッパリ殺つたあと、その武士を煙硝責めに、家もろとも燒いて立返いた朝のことではあり……」

「あゝ、三藏、やめてくれ、もうたくさんだ、疲れてゐるだらう、奥で休むがいゝ」

「へい」

左近の眼は据はり、顏色は愈々蒼ざめて來た。

「ぢやア御免を蒙つて……蘭川屋敷の方は今夜にもあつしが出掛けて金に代へて來まさアね」

三藏はウッソリと立上つた。

「おお、さうしてくれ、序に蘭川殿から、また南蠻酒でもわけて貰つて來るのだな」

「あゝ、あいつアあつしにやア苦手だ」

三藏は唇をつぼめる。

此處で始めて左近、いままで固くひきしめてゐた唇を一寸ゆるませ、ニッコリしたものの、その面には依然影が暗い。

ガタガタ機械で高速度映寫　檢閲時代の思出話（二）

消防署長　今井民造氏談

檢閲官としての苦勞は大連が全國一かも知れません。正月前になると警保局で一日に何百卷の檢閲地獄だと新聞紙上によく報道されてゐますネ。總卷數にすれば五百卷六百卷に上るでせうが、これは一人の檢閲官が擔當するのでもなければ檢尺は檢尺係と分けてやつてゐるのです。

それに較べると大連署では檢閲官は一人で年末には二百卷を一日に檢閲しなくてはなりませんし、平常の日だつて一日に五十卷位も檢閲します。それが御存知のやうにアーバンのガタガタ映寫機で百二三十も落すハイスピードでやられたので全く悲鳴をあげたくなりますよ。これこそ掛引なしの話ですよ。そんな苦勞も知らずに檢閲官は映畫を觀て遊んでゐるやうに思つて檢閲方針がどうのこうのと映畫人から毒つかれるのですから──……私が亂視になつたのも全く檢閲の犧牲です。檢閲を止めて約半年になるのでやつと亂視が癒つて來ましたよ。斯うなれば檢閲地獄です。

私は最初から大いに映畫ファンでしたし興味を以て檢閲してゐましたから左程苦痛を感じませんでしたが、お役目だけでも一寸出來ぬ仕事です。

今後も機會があれば一介のファンとして大いに映畫を觀賞しようと思つてゐます。映出もよくなつたし檢閲室で見るのとは大いに氣分も違ふぢやありませんか。

帝國館改築問題　西廣場移轉案が有望　或は花月館を買收し改築か

解氷期を前にして近く發せらるべき改築命令を控へて老朽家屋の各映畫館は之が對策に腐心しつゝあるが、逸早く改築計畫を進めつゝあるものに帝國館があり、豫定地は西廣場郵便所横の莊國四郎氏が大半を所有する土地で一昨年演藝館の小田澄道氏らが資本金二百萬圓の大連演藝株式會社を設立せんと目論んだ處である、目下の計畫案によれば大連署としては大日活常盤座の新築により新映畫館を現在以上許可せぬ方針であるため南帝國館主は帝國館を移轉改築する形式で新映畫館を建築すべく準備中で殆ど交渉が纏まり、たゞ家賃が問題となり目下南氏と莊氏が折衝中である

一方現在の帝國館は株式會社花月館の所有であるが、改築命令と共に同館をアパートに改築するらしく從つて帝國館を西廣場に移轉する可能性は充分にあり且つ松竹との契約には花月館も關係せるため多分西廣場に移轉が決定すれば花月館も出資者となるものと觀られてゐる

以上は西廣場移轉による計畫案であるが、萬一交渉が不調に終つた時は現在の帝國館を南氏の手で買收改築すべく花月館は隣接の待合美登里と共に五、六萬圓にて手離してもよい意嚮らしく何れにせよ帝國館の改築は早晩他館に率先して南館主によつて實現するものと觀られてゐる、尙一部には浪速館名義人の吉田氏一派と南氏との提携を傳へる者があるが、今日までの經緯より見れば全く絶望である

噂話

長館主が內地に行つてゐる、鬼の留守に館員は伸び伸びしてゐるかと思ふと大間違ひ▲一體何がそんなに忙しさくさせるのかと訊ねると電報の束を摑んで「親爺は內地まで電報を打ちに行つてます」▲內地の總選擧に影響されて各館が申し合せた樣に當選御禮の廣告や推薦狀郵送の宣傳戰▲氣の早いのが市會議員の改選は今年だつたかなア▲長期間の番組編輯が一つの道樂である英澄演藝館主が▲「死の北極探險」を第一の巨彈に「ブロードウエイ」「ノアの箱船」「ショーボート」を矢繼早に上映すると力み返ると▲傍で口のよくないのが「英澄さん今年一杯のプロが決つたでせう」▲新築以來斷然協和會館に上映しなかつた大日活が近くお仲間入りとのこと、これで常盤座もやつたし怨みッこなしか。

第十回 滿日勝繼碁戰（高本氏一回勝二回目）

三子 初段 高本吉郎氏　市川增三郎氏

（棋譜圖）—【9】—

○一六一カ十三　●一六二カ十二　○一六三ヨ十四　●一六四タ十三
○一六五チ三　●一六六ヌ二　○一六七ト二　●一六八リ一
○一六九ニ六　●一七〇ホ四　○一七一ニ十八　●一七二ニ十九
○一七三ホ十三　●一七四ヘ十三　○一七五ロ十八　●一七六ヲ三
○一七七ワ三　●一七八ニ十三　○一七九ニ十二　●一八〇ツ二

百八十手終り（高本氏中押勝）次は高本氏對大磯二段

▲淸水二段講評　本局は最初より黑能く戰ひ中途七二の打込より多少の混亂を招來せしも左邊に厚大なる地域を獲得し流石の强敵をして遂に拋棄の止むなきに到らしめたるは感服々々扨て次の敵手や如何

●一三〇への七の處粘く

ラヂオ

東京（十九日）自午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）▲自午後零時三十分相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース▲自午後三時三十分相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース▲自午後五時五十分（一）ニユース（二）支那語講座第三十九課滿鐵學務課秩父固太郎▲自午後六時二十三分（內地中繼）（一）講演（二）原作松井翠晴脚色大井正、ラジオドラマ「今日の家」君代（宮部靜子）お靜（加茂川たを子）おしげ（市川春江）巡査（山縣天洋）電報配達（神田榮十）秀雄（寺島勇作）村の男（若木亮）同（寺島彌三郎）女（中村愛子）同（三浦京子）音響効果（佐賀野愛彥）放送指揮（澁谷宏）（三）淸元長唄掛合六歌仙容彩（喜撰法師）淸元淨瑠璃（淸元梅葉）同（淸元梅妻）三味線（淸元梅濱）上調子（淸元梅花）長唄唄（杵屋榮喜和）（杵屋榮多喜）三味線（杵屋榮喜）同（杵屋榮秀）笛（望月太喜松）小鼓（田中凉廣）大鼓（田中凉富）太鼓（田中凉榮）（四）義太夫「中將姫古跡の松雪責の段」淨瑠璃（豐竹昇之助）三味線（豐澤新六）胡弓（豐澤凉若）（以下大連放送局より）▲料理獻立▲天氣豫報

滿鐵、豆粕の共通混保を計畫
大連油房聯合會は絶對反對を表明す

當地豆粕混合保管制度は大正二年に確定し、大正三年五月には強制混保を實施し現在に及んでゐる、又奥地の物に對しては大正十一年に大連着後混保を實施し奥地商人の便利をはかつて來てゐるのであるが、過日鐵嶺、遼陽の某商人等が大連より内地移出を行つた時に大連に於て青筋(不合格品)を印された爲内地では受け受らずその爲に相當の打撃を受けたことがある、それにつき奥地商人は滿鐵を相手取り損害賠償の請求をなしたので滿鐵では大連油房聯合會に解決方法を持ちこんだが、中西理事は「それは先方の粕が惡いから青筋を印されたのだから取り合ふ必要なし」と滿鐵に回答を與へた、滿鐵では其後度々奥地商人より請求されるので今後は共通混保を實施する意嚮になり、共通混保實施に關する方法その他につき聯合會に相談を持ちかけて來た、共通混保實施をすれば歴史ある大連豆粕混保制度を破壞することゝなるので聯合會では反對意見を以て回答したが、來る二十一日午後零時半より取引所樓上會議室で特産三團體が參集し具體的意見を定める當地油房業發展の爲に滿鐵側に反對意見を提示することに決定した

滿鐵消費組合と市中物價の比較
一月末現在の平均で
市中は二割四分六厘高値

滿鐵消費組合の一月末現在小賣現金賣價と市中現金賣價との比較は左の如く、組合の一月末物價指數平均を一〇〇とすれば市中は一二四、六に當り、更に昨年四月現在組合物價指數を一〇〇とすれば一月末組合指數は八八、二、市中は九二、一に當る、即ち組合自體に於て一月末物價は昨年同月より約一割二分低落し、一月末に於ては市中は組合より平均二割四分六厘高い譯である、而して調査品種四十目何れも市中が組合より高いが就中甚だしいのは麥粉、小豆、茶、豚肉、味噌、澤庵(三割三分乃至四割高)鷄肉、高野豆腐、大豆、梅干(四割三分乃至五割高)酢、牛肉、干瓢(五割九分乃至六割七分高)十三種にして滿洲白米は八分高櫻正宗は一割四分で比較的大差ない

品種	單位	組合	市中
白米(滿洲)	一叺	七、三〇	七、八〇
糯(内地)	一升	三八	四〇
押麥(同)	同	三五	三七
大豆(元山)	同	二四	二五
小豆(北海道)	同	二九	三四
麥粉(並)	百匁	五	七
茶(正喜撰)	一斤	七二	一、〇〇
同(川柳)	同	四一	五〇
味噌(内地)	百匁	一三	一四
同(滿洲)	同	六	八
醤油(龜甲萬)	一升	六二	七〇
同(地物)	同	四八	六〇
食鹽(滿洲再製)	同	四	五
酢(丸勘)	一合	三	五
ソース(錨)	一瓶	二九	三五
清酒(櫻正宗)	一升	一、四〇	一、六〇
同(忠勇)	同	一、三〇	一、五〇
同(滿洲物)	同	八二	一、〇〇
麥酒(札幌)	一本	三六	三九
砂糖(白上)	一斤	一八	二〇
角砂糖	一封度	一〇	一三
鰹節(土佐)	百匁	一、六二	一、七〇
サイダー(ライオン)	一本	一三	一五
シトロン(同)	同	一四	一五
牛肉(ロース)	百匁	二九	三三
豚肉(上等)	同	二九	三四
鷄肉(同)	同	三九	四五
鷄卵	十個	三八	四〇
干瓢(野州物)	百匁	二二	三五
椎茸(込)	同	二、〇〇	二、〇〇
高野(上物)	十箇	一四	二〇
梅干(内地赤)	百匁	一〇	一五
澤庵(内地)	同	六	八
瓦斯モス(白A)	一反	九六	九六
モスリン(A三千番)	一尺	二三	二六
晒木綿(十二貫物)	一反	八〇	九〇
木炭(滿洲小丸)	一俵	六〇	六五
燐寸(組合は福翁)(市中は草)	一包	二、四三	二、六〇
半紙(因州上)	一帖	六	七
塵紙(下)	一束	七	九

而して組合物價は前月に比し下落三種目保合三七種目、市中は下落一種目、騰貴一種目保合二五種目の低落歩調を辿つてゐる、因に組合の掛賣値段は現金賣より各品につき二分五厘乃至一割の割高になつてゐると

消費組合對策大綱意見一致す
今明日も更に續行
輸組の秘密協議會

既報の如く滿洲輸入組合聯合會特別委員會は十八日午前十時より夕刻まで開かれたが同日は滿鐵消費組合問題を中心に議論百出したるも結局大綱に於て意見の一致を見た模樣である、その内容に就ては窺ひ知り難いが消費組合側に於ても今日の基礎を確立した以上全滿中小商人の窮狀に鑑み品種を制限して生活必需品のみを取扱ひ一面國産品の配給消費のみを爲すが如き大方針を樹てんことを要望すると共に市中商人側に於ても仕入れ配給等經營上の改善により賣價を引下げ以て市中商人共榮の餘地あらしむると共に同一品賣價に對する双方の實質的近似を圖り以て和衷協同的に解決せんとするものと觀測されてゐる、因に本日も引續き消費組合問題を議したるのち輸入組合の改善、就中仕入機關設置問題に付き協議を重ねる筈であるが明日まで續行されるやも知れないと

漁業組合總會
意見纏らず

大連漁業組合臨時總會は十八日午後二時半より同六時迄民政署内に於て開會、參會者二十七名左記の件を附議した

一、金融に關する件
一、漁船制限に關する件
一、貯藏倉庫設置申請の件
一、水産會評議員増員請願の件
一、水産會議員補缺選任の件
一、漁獲物に對する市場賣買に關する件
一、氷及油値下げに關する件
一、其他重要事項

而して議論百出したが組合としても組合員としても確立した具體案を持合せてゐなかつたので議纏まらず結局組合の理事七名其他五名都合十二名の委員に附託して散會した

貸出預金とも増
一月中の大連組合銀行帳尻

大連組合銀行の一月末現在預金並に貸出高は金勘定に於て預金九千七百八十四萬四千圓、貸出高一億二百九十五萬二千圓で之を前月末に比較すれば預金五百六萬六千圓貸出百七十六萬四千圓と何れも増加してゐる、更に之を前年同期に比較すれば預金三百四十萬九千圓貸出三百四十九萬五千圓を何れも増加を示してゐる、次に銀勘定は預金二千一百十三萬八千圓、貸出一千二百七十二萬八千圓で前月末に比し預金二百二十九萬圓、貸出七十七萬四千圓何れも増加し、昨年同期に比し預金六百九十三萬二千圓、貸出四百九萬一千圓何れも増加してゐる各種別に前月末と比較すれば次の如し(單位圓)

△金勘定

		一月末	十二月末
預金	定期預金	三六、〇五四	三三、一三六
	當座預金	一九、八二三	二一、七三五
	特別當座	五、四九九	六、四一六
	通知預金	二九、三三五	二五、七六五
	諸預金	一六、一七三	一五、六九〇
	合計	九七、八〇四	九二、七〇二
貸出	證書貸付	五、七五六	五、六六七
	手形貸出	七三、八〇一	七三、〇一八
	當座貸越	八、四四〇	八、九二九
	割引手形	一四、九二五	一三、五六四
	合計	一〇二、九二二	一〇一、一六八

△銀勘定

		一月末	十二月末
預金	定期預金	五、七八四	六、三三六
	當座預金	八、八四六	七、七六一
	特別當座	四〇九	二九六
	通知預金	三、四八一	三、〇八六
	諸預金	三、〇一三	二、一六九
	合計	二一、一三八	一九、八四八
貸出	證書貸付	一、九〇三	一、七〇四
	手形貸付	一、五六四	一、〇〇五
	當座貸越	五、九七九	七、四〇四
	割引手形	三、二六三	二、一六三
	合計	一二、七二八	一一、九五四

株界恐慌の後を受けた米國の今年の景氣は?
(C) 景氣振興に各事業とも投資増加

◇…公共事業 電燈、電力ガス、電車等の公共事業會社はどうか、これ等は一九三〇年に總計十四億ドルを新規建設に費す筈でこれは前年に比べると一億一千萬ドルの増加である、この外に維持費として四億一千萬ドルを計上してゐる、尚電氣關係の公共事業のみに就て見るときは一九二九年の總支出(建設、維持、賃銀、諸税其他を含む)は二十一億ドルに上つたが、一九三〇年には更らに増加する見込みである

◇…道路築造 道路築造工事はその支出の半額が勞銀として支拂はれるもので失業救濟の方法としては誠に有効なものである、道路築造のため各州が支出する經費は年額約十億ドル、郡や市が支出する金は十億ドル、合計二十億ドル以上になるのである、道路築造は一九二八年が最も盛んであつたが一九三〇年はこれよりも更らに盛んになる模樣で、これが獎勵のため聯邦政府から各州へ下附する補助金も本年は増加される筈である、ペンシルヴアニア州は卒先して大統領の運動に呼應し、直ちに十四萬四千哩の道路を修築することゝなり、既に十二月九日にその工事の入札を行つた

◇…鐵鋼 鐵鋼業は昨年好成績を擧げ得た、これを以て本年は永く繰延べになつてゐた改良事業例へば工場の近代化等を行ふ筈である、鐵鋼業は他の産業と同樣にシーズンがあり、毎年九月と十二月は比較的閑散を呈するのである然しこの閑散期たる十二月に於ても約六割五分の作業率を維持してゐた、新年と共に作業率を増加してゐる、鐵鋼業は飛拔けて好景氣の年もない代りに平均して好い成績を示してゐる、一九二九年もさうであつたが、一九三〇年もさうであらう、鐵鋼の相場にはインフレーションがない、數年間相場は變つてゐない、又在荷も増加してゐない、價格の安定と賃銀の安定が鐵鋼業の信條である

經濟雜話叢

金解禁後の正貨の現送
外國銀行の行動は已むを得ない事情

金解禁後今日まで外銀其他が日銀で兌換した額は九千八百二十二萬圓餘になり正貨現送額は解禁後一ヶ月間に六千四百萬圓である、かゝる短時日の間にこんなに多額の正貨が出てゆくとは一般に考へてゐなかつたやうである、そして外國銀行の現送が多いので、一種の國際的猜疑心をもつて正貨の出て行くさまを見て居る者がある、そこで簡單に事情を説明し、誤解を解くことゝしやう。

◇

我が國は入超國であり、又上半期は入超期である、買つた品物より買つた品物が多ければ、どうしても現金を拂はねばならぬ、現送の必要はこゝから起る、然し斯樣な事は誰でも承知してゐる、此の外に斯ふいふ事も記憶せねばならぬ、解禁前に正金銀行が盛んに外貨爲替を買ひ漁つた、外貨爲替といふのは日本品を輸出した代金である、輸出爲替ともいふ、それを先物まで買ひ集めて、それで僞に在外正貨を殖やしたのである、言はば對外債權は出來るだけ正金銀行が其の手にかきあつめたのである、右の如き次第であるから解禁後に市場に於てその賣り物の少いのは當然である、更に今一つ記憶すべき事がある日本の輸入業者にして見れば、解禁を見越して爲替の取極めを待つのは當り前の事である、斯うして對外債務の支拂は延ばせるだけ延ばす、これが解禁後にどつと一度に出て來るのは已むを得ない、つまり解禁直後の狀態は頗る簡單明瞭である、取る金は先取りがしてあり、拂ふ金は延ばしてあつたといふ譯である、正貨が一度にどつと出たのは斯ふした關係からである。

◇

それでは何故に外國銀行の現送が多く、日本の銀行の現送が少いのか、外銀だとて決して好きや道樂で正貨の現送をする筈はない、國際貸借の決濟には二つの方法がある、現送か爲替である、日本銀行へ行つて爲替を買へばそれでニユーヨークで現金が受取れる、日本銀行はニユーヨークに「在外正貨」なるものを持つてゐる、平たく言へばアメリカの銀行に預金してあるのである、爲替を買つた者は其の在外正貨から支拂を受けるのである、現送よりも此の方が簡單である、然し在外正貨は主として正金銀行が拂下げを受けてゐる、我が國の特殊な貿易銀行として同行が斯ふした便宜を受けるのは當然な事である――といつて在外正貨は正金以外に拂下げないかといふに決してそんな事はない、差支へなき限り外國銀行にも正金以外の日本の銀行にも拂下てゐる

◇

常識で考へて見ても海外に拂ふ金の半分位は在外正貨から出し、あとの半分は手許の現金を積み出すといふ工合に振り分けるのが當然ではなからうか、實際の有樣を見るに、昨年六、七月頃の約八千萬圓から段々増加して十一月下旬に三億圓以上になつてゐた在外正貨は解禁後一ヶ月間にざつと一億三千萬圓減つてゐる、だから正貨の現送よりも餘計に此の方から出して居る譯である、一億三千萬圓の内、先づ半額は正金の拂下げを受け、あとの半額は一般内外銀行への拂下げとなつて居るらしい。

◇

斯ふ書いて來ると事情は明瞭である、解禁後に正貨現送の多い譯もわかり、又何故に外國銀行が現送を餘儀なくされてゐるかも理解されると思ふ、一々偏狹な愛國心を出したり、猜疑心を現はしたりするのは大國民らしくない、又餘りに常識に缺けて居るといふものである、外國銀行と雖も決して強て日本から正貨を海外に持ち出そうといふのではない、日本人が外國から物を買ふ、そうすると外銀はドルを賣り圓を買ふことになる、圓の手持が餘りに多くなる事は銀行としてよろしくない、適度にこれをリタイデートせねばならぬ、そこで爲替を買ふか、正貨を現送するかせねばならぬ、爲替が買へなければそれだけは現送するといふだけの事である。

◇

現送と在外正貨拂下と兩方で一ヶ月に二億圓減つてゐる、然し下半期になれば又戻つて來る事であらう。

在銀増加
銀價は低落の一途を辿らん

既報の如く上海在銀高は漸増の一途を辿りて有史以來の多額に上り何處迄増加するか見當がつかない程である、しかし銀の需用は世界的に減少しつゝある時とて上海在銀高著増は銀相場低落の最大原因をなしてゐることは爭はれない事實である、もし昨今支那の年中行事の一つである内爭がなかつたならば銀相場は底知れぬまで暴落したであらうと觀測されてゐる、現在の銀相場が保合を呈してゐるのは一方に在銀は漸増傾向で銀塊安見越しであるが又一方時局懸念及び商工部の銀價維持策會議の成行懸念等の板挾みとなつてゐるからであるが、しかし在銀高増加に連れ大勢は弱氣配を辿るものと考へるのが妥當であらう今試みに上海の在銀高を數字によつて調べて見れば左の如し

	(千兩)	(千弗)
昭和三年末	六五、六〇〇	九九、五〇〇
四年末	八〇、一〇〇	一四〇、一〇〇
五年一月十六日	九九、四三七	一四〇、二一〇
廿三日	一〇三、〇〇七	一四二、〇一〇
廿八日	一〇三、〇〇三	一四一、六〇〇
二月六日	一〇四、一〇六	一四六、五五〇
十三日	一〇五、九一〇	一四六、一〇〇

又本年二月十三日の在銀高と昨年の同期とを比較して見るに兩に於ては三萬五千四百四十四兩、弗に於て三萬八千四百四十弗、本に於て一萬四千十四本の各激増を示してゐる、尚十三日現在の支那銀行手持ち銀は左の如し

三四、〇六〇千兩
一一九、五〇〇千弗
一二、七〇八本

船舶給水料の引下請願
關東長官其他へ

大連海運聯合會では既報の如く船舶給水料引下げの件に關し、諸種の材料を添へ會長安田柾氏の名を以て十九日、太田關東長官に宛第三回の請願書を提出すると共に、仙石滿鐵總裁、生野海務局長、田中民政署長に對し夫々援助方の請願書を提出する所あつた

黄塵

◇…景氣か不景氣か、政友勝つか民政勝つか――第一黨爭ひの興味ある總選擧もいよいよ明日に迫つて來た。

◇…從來の政黨の態度がやゝもすれば空疎な天下國家論を振りかざして國民に對したに比し今回はそのスローガンと宣傳の題目が著るしく經濟意識を濃厚にしたるは注目に値する。

◇…だが政黨が自分の力で景氣はどうにもなるやうな大きな約束を國民は果して無條件で受入れることが出來るであらうか。

◇…無論政府與黨が勝つた場合と反對に野黨が勝利を博した場合とは政局が安定すると然らざるとにより財界に與へる影響は異るものがあらう。

◇…しかしそのいづれにせよ金解禁後の財界事情は決定的なコースを辿るべきもので政黨の力だけで根本的に變更され得るものとは考へられない。

◇…總選擧の結果如何にかゝわらず國民一般としては緊縮又緊縮の心持で耐え忍ぶといふ以外に不景氣對策はないことを牢記する必要がある。

市況

特産

銀市の保合で一般に平調

銀市の保合商狀を眺め各品共に無味平凡なる場面を辿り又出減少を呈したが高粱は底意り商狀で大引、今日の油房は九萬一千枚で操業工場は軒であつた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	六九六〇	七〇〇〇	六九六〇	七〇一〇
三月末	七〇一〇	七〇三〇	七〇一〇	七〇四〇
四月末	七〇五〇	七〇六〇	七〇五〇	七〇八〇
五月末	七〇八〇	七〇九〇	七〇八〇	七一〇〇
六月末	七一一〇	七一二〇	七一一〇	七一二〇

出來高 百三車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二三五	二三五	二三五	二三五
四月限	二三五	二三五	二三五	二三六

出來高 一萬六千枚

▲豆油(鞘り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一九三〇	一九三〇	一九三〇	一九二〇
五月限	一九三〇	一九三〇	一九三〇	一九三〇
六月限	一九三〇	一九三五	一九三〇	一九三五

出來高 三千五百箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	四五七〇	四五七〇	四五六〇	四六〇〇
三月末	四五四〇	四五九〇	四五四〇	四五七〇
四月末	四五四〇	四五九〇	四五四〇	四五七〇
五月末	四五三〇	四五八〇	四五三〇	四五七〇
六月末	四五八〇	四六〇〇	四五八〇	四六〇〇

出來高 二百八十七車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	七〇〇〇	七〇二〇
大豆(裸物)	―	―
出來高	八十車	
普通(袋物)	六八九〇	六八九〇
大豆(裸物)	―	―
出來高	三車	
豆粕	二三五五	二三五五
出來高	一萬二千枚	
豆油	一九六〇	一九六〇
出來高	五百箱	
高粱	四六〇〇	四六〇〇
出來高	三車	
包米	四五五〇	四五三〇
出來高	五車	

定期喰合高(十八日帳入)(前日對比 △印減)

大豆	五三五九車	五九車
高粱	三七三九車	△一二七車
豆粕	三〇一二千枚	七千枚
豆油	二二九〇百箱	―

錢鈔

標金の上伸で鈔票弱氣配

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は廿片十六分の一と(十六分の一高)先物は廿片丁度と(八分の一高)紐育は四十三仙二分の一と(八分の十五と(八分の一安)孟買は四十六留比十六分の一安)羅畑は六十九兩五七五、滙申は七十二兩六〇、大洋は九十九圓二十五錢、日米は四十九弗八分の一と(同事)米英は四十九弗十六分の一と(同事)米英は八十五仙三十二分の三十一と(三十二分の三安)米支は四十八弗二分の一と(八分の一高)上海標金は四百八十六兩丁度と寄り八十九兩丁度と止めたので當市の銀價は弱氣配を辿つた

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近	七二六五	七二七〇	七二三〇	七二三五

出來高期近 二百十一萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	七二六〇	一二七三〇	一六四二五
十時	七二四〇	一二七四〇	一六四六〇
十一時	七二六〇	一二七九〇	一六四六五
十二時	七二五〇	一二八〇	一六四五五

出來高 銀對金 十四萬一千圓 銀對洋 一萬一千圓

商品

前場

麻袋(弱保合) 産地鎌、青共四分一安と低落を入れ加ふるに地場銀票益々落調を辿りつゝあるので買聲更に無く場味閑散を極めた、十二月三十錢四厘、一月三十錢七厘、三月三十錢一厘、四月三十錢見當

◇定期

株式

内地低落乍ら五品保合

今朝大阪諸株は七八十錢安新東短期の寄は一圓九十錢安と低落を入れたが當市は無關心で動かず五品の先物は十錢高値は同事と手堅く推移するものと一般に觀測されてゐる

銀

海外材料としての銀塊は倫敦十六分の一高、紐育八分の一高、孟買八分の一安を入れ▲爲替は日米、米日共に同事を報じ又上海標金は四百八十六兩丁度と寄り上伸して八十九兩丁度と止めた▲地場鈔票は倫敦高を眺め一圓六十五錢と鞘りに寄つたがアト標金の上伸につれジリ安を辿り昨日後場の止めより二十五錢安の一圓三十五錢と止めた▲上海在銀高は別項の如く漸増の一途を辿りそれに反し需要は減少を來してゐるから今後益々激増を辿るであらう▲しかし目下の時局問題懸念で鈔票は保合を呈してゐるが時局問題があつたところで在銀激増に壓迫され大勢は弱氣配に推移するものと一般に觀測されてゐる

豆

今朝の定期は銀市の保合を眺め各品共に無味平凡なる場面を辿りて大引▲もつとも高粱は買人氣旺盛で又もや强調を呈した▲目先き各品共に差したる需用もないので從つて相場も活氣ない場面を辿ることだらう▲現物大豆は油坊三十車、日清、豐年、三井、シベリー、福順昌で五十車▲豆粕は萬合公、建成での各手合はせであつた▲歴史ある當地豆粕混保制度を打ち破る共同混保を滿鐵側が計畫してゐるので聯合會では來る廿一日それが對策協議會を開くさうだ▲別項の如く奥地商人が滿鐵側に損害賠償を請求したので滿鐵は共同混保等といふ方法を考へ出したのであらうが▲奥地商人の心の底には何か變な動機があるのではなからうかと思はれる點もある

ところから双方睨み合ひのまゝ内地の動きにも添はず相場は焦付いてゐるのである▲材料から言ふと所詮强かるべき相場ではないが强弱いづれが疲れて來るかそれによつて目先相場の分岐點が造られるであらう。

株

今朝大阪諸株の軟弱新東の二圓安を入れても當市は全く無關心で五品の先物は十錢高値は同事と反つて鞘り商狀を呈した▲内地の新東は今まで選擧の情勢が民政黨に有利を傳へられ政局安定をみる結果を豫想されてゐたが地方の情勢逆睹し難きものあり保合の折柄ド放れしたものと思はれ▲當市の五品が氣味の割に商狀を呈してゐるはマバラが賣過ぎ一方買方は大口に纏つて容易に投げさうにもないとして ...

銘柄	定期取引 約定値段	數量
福助 五月末	一九四二	二〇
出來高 二十俵		

◇定期 前場

銘柄		寄	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	八九	八九	八九	八九
商信	三〇	三〇	三〇	三〇
新豆	―	―	―	―
錢鈔	―	―	―	―
氷新	―	―	―	―

◇現物(乙部) 大新 寄一〇五、八 新東 寄一〇五、四 鐘新 寄 五九、七

◇爲替及受渡日歩

	爲替	受渡 代引	代渡	日歩
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場(弱保合)

◇定期 ◇現物(甲部) ◇現物(乙部) [illegible]

株式出來高(十九日)

定期	現物	合計
六二〇枚	七〇〇枚	一、三二〇枚

手形交換高(十九日)

	枚數	金額
金	八五五枚	二、五三三、一三五圓
銀	二四八枚	一、五五〇、八六三圓

上海爲替情報

【上海十九日發電】標金安寄りしたるもロンドン上げ不足なるとゝ正金入電によれば米國はかへつて一安なりし爲、アト大德生、源生永、仕昌等買に戻す、アト大德生、源生永、裕豐永の買ひり伸び悩みしもボンベイよりポンドの買注文あり、中國銀行の弗買ひも加はり、金源、生永の買にヂリ高を辿る、爲替商内閑散なるも大手賣り方と買方の大手に志豐永裕豐永等の解合商内多く一般氣迷ひ

上海標金

寄値	四八五兩四
高値	四九〇兩一
安値	四八五兩三

滿鐵株昂騰

内地市場における滿鐵株は年初舊株六十七圓四五十錢新株三十四圓五十錢見當を唱へられてゐたが諸株安時代にかゝわらず漸騰歩調を辿つてゐたが殊に二三日來氣配硬化し末日東京市況は舊株七十二圓二三十錢、新株三十八圓と他株安をよそにみて獨歩高を示したが右昂騰の原因につき市内德泰公司の入手した情報によれば昨今滿鐵業績の良好に好感を示したると更に最近仙石總裁が二十四日東京會館において大株主を招待したるは新株の拂込或は昭和製鋼所株の引受等何等か好材料が聲明されるものとの見越しから人氣を刺戟したものとみられてゐると

錢鈔

鈔票 天	現物	[illegible]	[illegible]
奉票	先限	[illegible]	[illegible]
大洋	現物	[illegible]	[illegible]
哈爾賓 大洋	現物	[illegible]	[illegible]

奥地市況(十九日前場)

特産

▲大豆 開原・長春・公主嶺・哈爾賓 三月限 四月限 五月限 [illegible]

▲高粱 開原・長春・公主嶺・哈爾賓 三月限 四月限 五月限 [illegible]

▲小麥 哈爾賓 三月限 四月限 五月限 [illegible]

爲替相場(十九日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀買)	七二圓五〇
同十五日賣(同)	七三圓五〇
上海向參着賣(銀買)	七三兩五五
倫敦向電信賣(銀買)	二志〇片十六分之十五
同二ヶ月賣(同)	二志〇片十六分之十三
紐育向電信賣(百圓)	四九弗八分之一
同九十日拂賣(同)	四九弗八分之一

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓買)	二志〇片十六分之十三
信用付二ヶ月賣(同)	二志〇片十六分之十五
米國向電信賣(同)	四九弗
同九十日拂賣(同)	四八弗八分之七

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓買)	二志〇片十六分之十三
同二ヶ月賣(同)	二志〇片十六分之十五
紐育向電信賣(金買)	四九弗八分之一
上海向電信賣(金買)	一〇一兩五分
日本向電信賣(銀買)	七二圓八〇
同十五日拂賣(同)	七三圓九〇

止値 四八九兩六

印度麻袋

鐵物直積	[illegible]
青筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]

大阪株式 / 大阪期米 / 東京株式 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 横濱生糸 / 神戸豆粕 [illegible]

經濟部電話 八四五五番

滿洲日報

建築講義
東京市小石川區丸山町一
大日本工業學會

印刷
滿日社印刷所
電話 四三二一 四〇四八番 四四四九

社説

けふ投票日 何と物々しい總選擧騒ぎ

何と騒々しい選擧騒ぎよ。犬養か、濱口か、景氣か、不景氣か、と物々しいお祭り騒ぎ。われ〳〵は寧ろ、もつと冷靜なる總選擧を要求する。

◇

もと〳〵吾人は、議會政治は神聖なりなど、一種の擬制に囚はるるものではない。ただ併しながら餘りに騒々しく、寧ろ冷靜を缺くのを遺憾に存ずる。一般選擧民もさることながら、候補者とか、運動員とかいふ人々が、お祭り騒ぎに過ぐるやうだ。政友會の七大政綱、民政黨の八大政策を、最も冷靜に判斷すべきではないか。吾人といへども、政治は理智のみにて濟むものでなく、そこには多量の情と意との必要なることを信ずるものである。さればといふて、景氣か、不景氣かの循環論法に始終し、犬養か、濱口かの人氣宣傳に惑はされることを遺憾とする。

◇

議會政治の本家、イギリスなどでも騒ぎ、アメリカの大統領選擧など、ベースボール見物と同樣に賭博の對照とされるくらゐであるけれども、われ〳〵は必ずしもお祭り騒ぎせねばならぬことはあるまいと思ふ。二大政黨の政策政綱に對して、嚴正冷靜なる批判判斷を下すべきではあるまいか。勿論その政策を民衆化し、一般化するがためには、鳴物入りで宣傳するやうなことも、あるひは必要であるかも知れぬ。が併し、朝野兩黨の候補者諸君は、餘りにも世間を騒がし過ぎる。一體、この議會政治といふものは、國民生活の寄る所の收支切り盛りをすることなのである。殊に、最近の如く、政治といふものが抽象的とも思はれる權利義務の觀念問題より、經濟的なる打算計數を主題とするやうになつてからは、尚さら冷靜なる判斷を必要とする。

◇

それでも今度の總選擧の有樣を観るに、大體において、強く、明るく、正しい方向に進みつゝあることを認め得る。第一回の普選に比較し、デモ候補が減少し、百人以上も減つたといふことは、確かに一つの進歩である。それから疑獄事件の後を承けての總選擧だけに、違反事件の比較的減少したことも喜ばしい。それから、二大政黨以外に少數意見の代表を當選せしむべき比例代表的の方法のないのは物足らぬ感じがする。がまた東京、大阪などの新聞紙が無產派なるものの進出に對し、特に骨を折り宣傳に努めてゐることも、特殊の現象として認められたが、新奇を好むといふ以外、公平の態度ではないと思はれた。

◇

けふは總選擧の日だ。どんなことになるか、その結果は二三日のうちに判明するが、國民の判斷といふものは、愚なるが如くして必ずしも愚ならず、結局は、最も公平なる審判を下すことになるのである。濱口か、犬養か、景氣か、不景氣か、七か、八かと騒ぎ廻つたところで、ちやんと落ち着くところに落ち着かすのである。その總合、人を愚をしたやうな宣傳、お祭り騒ぎは、結局、何らの効果もないことになる。何は兎もあれ今度の普選においても、第一回のときよりも向上進歩を認め、幾分なりとも選擧界の廓清せられつつあることを喜ぶものである。ただ犬養總裁や、濱口首相の地方遊説などにありても、徒らに騒ぎ廻り眞の政治を徹底せしめんとする眞面目を缺き、一般國民をして、政治はお祭り騒ぎなりと思はしむるが如き傾きあるは、返す返すも遺憾とするところである。どこかの國のやうに、カフエーで投票が出來なくとも、平常の職業の合間に簡單なアッサリした投票が出來ぬものであらう。

總決算の日來る！
今日全國一齊に投票
政戰場裡の八百四十候補者 中原の鹿を獲るは誰ぞ

【東京十九日發電】政戰三十日に最後の日が來た、此の日北は北海道より南沖繩縣に至る全國各地に一齊に投票が開始される渾身の勇をふるつた政戰場裡の人八百四十名は矢折れ彈つきいたみ疲れて只明日明後日に國民の前にかゝげらるべき國民の大審判の結果を待つのみである、民政黨は與黨の利を得て絶對過半數疑ひなしと唱へ、野黨政友會は國民の景氣挽回は我黨に有利にして優に二百十名以上を確保し得べしと言ふ、此の間にあつて新興無產政黨は既成政黨の醜惡にあきた無產勤勞階級の確乎たる支持を受けて躍進を期して居る、今次政戰の總決算は啻に政戰場裡の人のみならず國民の等しく瞩かんとする處である

野黨の逆襲を極力警戒す
内相官邸の秘策協議

【東京十九日發電】總選擧期日を明日に控へて政府及び與黨の選擧本部たる内相官邸は十九日最も緊張した場面を呈した、此日安達内相は地方長官より刻々通じ來たる諸情報に目を通した後正午富田幹事長を招致し大塚警保局長の來邸を求めて政戰最後の秘策を協議し十九日夜間一杯に行はるべき野黨の逆襲に乘ぜらるゝ事なき樣極力警戒し、當選圏内にある有望候補に最後の鼓舞激勵策を講じ、更に所謂實彈戰等の實體的反抗をあます處なく嚴戒して絶對多數の獲得に遺漏なきを期した

前回に比して棄權は增大か
一般に熱度が低い

【東京十九日發電】地方の選擧事務視察の名義で關西、九州方面に出張中であつた内務省次田地方局長は十九日朝歸京直に安達内相に各地狀況を詳細に報告したが、内相の懐刀と云はれる同局長の出張は内相の戰略を徹底させ地方官を激勵するに效果有つた模樣であるが選擧に對する一般の人氣は地方民は第一回普選程に關心は持たぬため熱度低く、棄權防止については各地方長官にて種々宣傳してゐるが、棄權率は第一回普選よりも增大する見込みである

無投票で當選 全國に六名ある
長野と京都の二區 民政四名政友二名

【東京十九日發電】第一次普選には見られなかつた無投票區が今回は長野縣第一區と京都府第三區の二區生れ、選擧長は各々選擧期日より五日内に選擧會を開き議員候補者を以て當選と定むることゝなつて居り當選者は左の如し

△長野縣第一區（定員三名）
鈴木梅四郎（政元）
小坂 順造（民前）
松本 忠雄（民前）

△京都府第三區（定員三名）
村上 國吉（民前）
水島彥一郎（政前）
津原 武（民元）

計政友二名、民政四名

部下官吏に對して非違を戒めよ
政友會聲明書を發表

【東京十九日發電】政友會は十九日森幹事長の名を以て左の聲明書を發表した

濱口首相は本日聲明書を發し國民の自由判斷に依る投票を希望し且つ棄權の立憲的罪惡であることを指摘して國民を戒めたが、之に對しては何人も異議はない

只驚くのは其の反面に於て政府自身が國民の自由判斷を阻止する如き行動を採りつゝある事である、全國到る處官憲が與黨と連絡して反對黨を壓迫し公然與黨の買收行爲を默認してゐる事實が頻發してゐるではないか首相は國民の自由投票を要求する前に何故部下官吏に對して其の非違を戒めないのか

選擧犯罪 三百五十件

【東京十八日發電】十八日迄に内務省に達した報告に依れば各地選擧犯罪件數は三百五十件、關係人員八百十七名に上つてゐる、内最も多い件數は無資格運動百二件、買收七十八件、戸別訪問六十八件

最後の血戰日の政民兩黨の本部
薄氣味惡い程の緊張

【東京十九日發電】いよ〳〵今日一日、八百四十名の候補者には文字通り命の瀬戸際の一日だ、拜み倒し、泣き落しの戰術は愚か、取つて置きの實彈戰さへ隨所に實現されやうとしてゐる、津々浦々に到るまで嵐の如き矢叫びの聲に埋まつてゐる、十九日朝此選擧の兩總本山民政、政友の本部を覗いて見る

政友會本部

麹町區山下町の政友會本部、外の騒がしさと打つて變つて薄氣味惡い靜けさ、まさに總員出動の軍營だ、其軍營二階事務室では各地の候補者へ打つ激勵電報を事務員連が甲高い聲で讀み上げてゐる、長さ二間もあらうと云ふ當選豫想表が幹事室の壁にぺた〳〵と貼られ用意をさ〳〵怠りない「之が一杯になるんだぜ」てな顔で給仕が其前に立つてゐる、政友法曹團の面々階下の一室に頑張り政府の横暴を鳴らしてゐる、解散以來本部を離れぬ森幹事長、九時と云ふのに顔を出して例の目をぎよろり〳〵最後の作戰に大童だ、その森さん睡眠不足で青腫れした顔を撫て

「昨夜からの政府の干渉は驚くべきものだ、何が公明な政治だと云ひ度くなる、當選豫想かそれは秘中の秘だ、然し勝算は歴々としてゐる、選擧騒ぎで目方が八百減つたよ」

民政黨本部

閑古鳥でも鳴きさうな民政黨本部だ、午前十一時といふにまだ誰も

もんだ、勝つに決つてますさ、わしや勝たなきや面白かねえや、ですか、勿論内の人に入れますよ

江木鐵相を告發す
選擧違反で

【神戸十九日發電】元兵庫縣篠山警察署長は江木鐵相が去る二月四日篠山公會堂に於て、民政黨公認田昌氏應援の際暗に鐵道敷設を仄めかし利益誘導を爲したりとて十九日江木鐵相を選擧違反で告發した

今日の天候
全國とも惡い

【東京十九日發電】明二十日投票日の天候は各地方とり〴〵に狀況が違つて候補中には晴天を望むもの雨天を望むもの等色々あるが、大勢の希望に反して天候は一般に崩れかけ今日は既に全國的に曇天で、明日は又全國小雨模樣となり東北地方は雪となるであらうと

中島候補の斷念狀を撒布

【東京十九日發電】東京府第六區立候補政友會中島守利氏の當選妨害の爲め何人かゞ氏の氏名を詐稱立候補斷念狀を謄寫版刷にして配布した者があり、氏の推薦人は直ちに告發狀を提起した

官憲の干渉を
小山總長に警告

【東京十九日發電】各地遊説を終へて十九日歸京した鵜澤總明博士は小山檢事總長を訪問して各地の干渉狀況を詳述して警告した

洮安に軍牧場設置

【奉天特電十九日發】張學良氏は蒙古が世界有數の產馬地なるにも拘らず從來之が改良に何等施す所なかつたことを遺憾とし今回洮安に軍牧場を開設し外國より優良なる種馬を購入して蒙古馬の改良を圖ることになつた、此軍牧場は元來故吳俊陞氏が道樂で良馬を集め遼源の牧場で飼養したのを吳氏歿後張學良氏がそつくり讓り受けて洮安に移し邊防長官公署直屬の軍馬場と爲すに至つたもので開設費十萬元、毎月の經費五千元は長官公署から支給すると

左派の王樂平氏
上海佛租界の自宅で 七名の刺客に殺さる

【上海十九日發電】第二期中央執行委員にして左傾派の有力人物たる王樂平氏は昨夜十一時佛國租界の寓居に於て七名より成る暗殺團に襲撃され無殘の死を遂げた、暗殺團は拳銃を以て王樂平氏並びに王氏の友人二名を射殺した外巡查召使にも瀕死の重傷を負はせ通行人一名にも擊ちかけて其儘逃走した右は現政府と改組派の政爭の結果であると見られてゐる

參謀總長親補式

【葉山十九日發電】十九日午後一時葉山御用邸にて宇垣陸相首相代理として侍立の上左の如く參謀總長の親補式が行はせられた

軍事參議官陸軍大將從三位勳一等功四級 金谷 範三
補參謀總長

同時に左の發表あつた

參謀總長陸軍大將正三位勳一等功二級 鈴木 莊六
後備役被仰付

閻錫山氏から又蔣氏に下野を要求
北伐動員令を詰問して言外に宣戰をほのめかす

【北平十九日發電】閻錫山氏は十八日附蔣介石氏に電報を發し聞く處に依れば貴下は北伐の爲め既に動員令を發したと云ふが余は只國家に忠ならん、貴下の意を敢へて犯す所以は全く黨國の爲めと且つ貴下と余の歷史の爲めに外ならず、貴下深く之を憂へよ、貴下若し身を引かば動員して兵を動かす迄もなく命令あらば服從せざるなしと言外に宣戰布告の意思を仄めかした

閻、蔣の抗爭と東北政權の態度
立場を效果的に利用

【奉天特電十九日發】閻錫山氏が蔣介石氏に對し果して挑戰を決意してゐるか多少疑問とされてゐるがその原因は一に奉天派の向背に危惧の念を抱いてゐることに在る

昨年八月 張學良氏が北平に赴いた際の閻錫山氏との間に南京勢力の北進に對する防守同盟に似た信約を結んでゐるが東北が表面のみならず實際的にも差當り局外中立の態度に出でんとすることは疑問の餘地なく閻氏が一年前の口約に信頼して後方をガラ空きにして山西軍を第一線に繰出すことが出來ないのは之が爲である蔣介石氏としては北方に地盤も權益も持たないのであるから

戰勝の後 現在閻氏が持つてゐるものを張學良氏に與ふることには何等の不便も損もない譯であるから如何なる好餌を以ても張氏を味方に引入れるやうに誘惑出來るのである此點張氏に報酬を與ふるには身をけづらなければならぬ閻氏は不利の立場に在る只今迄動かされぬ程度の好意的中立及び武器彈藥の補助を請求してゐるだけであるが愈々開戰となれば

蔣閻兩派 から東北の出兵を要求して來るであらうから東北は此キヤスチング・ヴオートを最も效果的に利用するやうな態度に出でんとしてゐる

閻錫山氏
馮氏を訪問

【北平十九日發電】太原來電に依れば閻錫山氏は近く馮玉祥氏を山西省建安村に訪問し、其の反蔣態度決定事情を報告し共に太原に來り山西、西北兩軍の提携を確保することゝなつた

三院長の勸告を閻錫山氏反駁す
先づ黨を整頓せよと

【北平十九日發電】閻錫山氏は譚延闓、胡漢民、王寵惠三院長の和平勸告通電に對し十八日附返電を發し

今日の黨國を日本の明治時代と認めて蔣介石と余とを薩長となし廢藩して大政を奉還せば宜しと皮肉り

蔣一人を殘して其他の全部を藩鎭となして去らしめば即ち如何

武力は當然黨の下にあるべく先づ黨を整頓して武力の上に立たしむるを急務とす

と反駁した

伊太利の聲明書
軍縮全權首腦部の意嚮次第で發表

【ロンドン十八日發電】イタリーの軍縮態度聲明書發表は全權首腦部の意向次第で發表されることゝなつてゐるが、其の内容は先づ伊太利の軍縮問題に對する一般的態度につき再言したる後左の各項につき詳述したものであると

一、イタリーは主力艦に關する海軍休日案に贊意を表す
二、潜水艦全廢論に贊成す、イタリーは他國にして同樣潜水艦を廢棄し且つ主力艦全廢方針を採るに於ては其の潜水艦全廢の用意あり
三、フランスの要求する保有噸數の數字は受諾の用意あり、然し其の要求量が七十二萬噸の巨額に上れるは遺憾である
四、イタリーは眞實の軍縮に達すべき如何なる提案にも欣然同意を表せんとす
五、イタリーは歐洲大陸の最も優勢な海軍國と均勢ならざるべからず
六、イタリーは前項に反する條約には署名せず
七、ロンドン會議が主力艦全廢を條件とする潜水艦全廢案につき同意成らざる時イタリーは潜水艦につきてはルート協約の擴張に贊成するに止む

アメリカの戰艦建造案
國務省は非公式に否認 消息は種々憶測

【ワシントン十八日發電】ロンドン會議でアメリカがイギリスのロドネー級戰艦を建造する權利を要求したとのロンドン通信につき、當地國務省で今夕非公式聲明を爲し右は關知せざる處なりと發表した、尙當地消息通は右につき左の憶測を爲してゐる

一、アメリカ全權團中に意見の分裂あり戰艦建造案は全權團中少數者の發案なるやも知れぬ
二、全權中の或る分子がイギリスをして廢艦に等しき戰艦を廢棄するに止まらず、其の戰艦々隊を實質的に減縮せしむる意向から策略上右の戰艦要求を主張したかも知れない

軍縮共同聲明に不參加

【東京十九日發電】研究會は公正會主唱軍縮共同聲明には全權を信頼して不參加と決定した

日滿實業協會
大阪實業家を中心に組織 來る三月上旬發會式

【東京電十九日發】最近大阪において福島紡績の角野久造氏は内外綿花の武居社長らを中心として日滿實業協會組織の計畫進捗し目下、各方面に贊成を求めかつ會員勸誘中であるが多分、來る三月上旬ころその發會式を開くはず目下昭和製鋼所問題で在京中の大連商議書記長鑓崎氏は歸連の途中右發會式に臨席すると

赤露飛機增加

【ハルビン特電十九日發】ベルリン無電によると全露航空協會では赤軍飛行機の增加を計るため全國民から一千萬金留の寄附を募集したと露字紙は報道してゐる

新東低落
取引稅增徵説を傳へられ

【東京十九日發電】十九日朝東京株式短期新東が一圓六十錢方下寄つたのは會員組織の前提として主務省は取引所株に對し他の諸株よりも其の取引稅を重くする意向ありと傳へられしによる

東北省鐵道の業務改革

【奉天十九日發電】東北省鐵道部では各省における業務の統一を圖るため各方面に亘り種々改革を加へ既に一月一日から實施してゐるが今回更に等級打破策として從來使用し來れる鐵道從業員の金筋を廢し營業と運轉の二部に分ち營業部には日本の救世軍式の帽子に青天白日旗の徽章を附し運轉部にはビロード服を着用することゝし一月から實施してゐる、尙瀋海線は二月一日から實施し北寧線も近く改正される模樣で同改制服は交通委員會東北交通所製造廠服裝部から支給してゐると

ポ氏再起か
佛政界の觀測

【パリー十八日發電】佛國内閣後繼問題に關し當地政界一般の觀測ではゾーメルグ大統領は前首相ポアンカレー氏の再起を求め軍縮全權タルヂユ、ブリアン兩氏も海軍外務長官として夫々入閣せしめた新内閣を組織せしめるものと見られてゐる、然し最近著るしく健康を害したポアンカレー氏が此組閣を承諾するや否やは疑問とされてゐる又タルヂユ氏は病狀好轉してゐないが氏自身組閣する事も滿更不可能ではない形勢がある何れにせよ茲數日は政局不安定は續くものと見られてゐる

佛大使主席代理

【ロンドン十八日發電】佛全權レーグ氏（前内閣海相）はパリーよりの招電に依り十八日午後四時歸國の途に就いたので軍縮事務は駐英大使フリユーリオー全權が主席代理として之を見ることゝなつた然し重要事項の決裁は暫く見合はすはず

新屯消費組合廢止に不滿

撫順炭坑消費組合新屯分配所に二日前、元木組合總主事より廢止する旨の通達あり、同所居住民は元木總主事が同地の理事總代等に一言の相談も無く專斷にて廢止せる處置に就いて少からず不滿を感じて廢止反對の聲を擧げてゐるといふが右について組合本部では語る

新屯採炭所には目下五十七人の組合員が居ますが廢止したからとて分配せぬといふのでなく、附近の龍鳳採炭所分配所より配給をやりますから決して組合員には不便はない筈です、尤も廢止して都合が惡ければ何時でもまた復活します

名古屋への往航に特產積込
四月から實現か

大連汽船と撫順炭礦販賣會社の特約になる名古屋大連間年卅回の定期航路（愛知縣廳補助）は從來往航は撫順炭のみを積み復航は愛知縣物產を積荷としてゐたが最近内地方面の石炭需要不振のため往航の積荷少く一方名古屋方面では大豆豆粕其他滿洲特產物の輸入貨物が相當あり從來可成り高い船賃を拂つて來てゐるので同地問屋筋より愛知縣に往航の積荷として滿洲の特產物の追加を嘆願する所あり當地中同縣生田商工主任は來連大汽滿鐵等と右に就き折衝する所があつたが多分四月から實現の模樣である

富士絹輸出額激減

【東京十九日發電】絹紡工業會調査に依れば一月中の富士絹輸出は前月に比し九十七萬圓の激減を示した理由は財界不況のため濠洲英國カナダ印度の商人の値下り見越しに依るものである

關東廳兩課長視察

關東廳松田高等警察、有田保安兩課長は十九日より六日間の豫定で奉天、撫順、本溪湖、營口、大石橋、遼陽發警察署管内の狀況視察に向ふ筈であるが廿日本溪湖、奉天、二十一日撫順、遼陽、二十二日遼陽、鞍山、二十三日大石橋、營口の日程で二十四日瓦房店を視察同夜歸任の筈であると

はるぴん丸船客

【門司特電十九日發】廿一日大連入港のはるびん丸の主なる乘客左の如し

二等主計管原治郎、機械直輸入業河村喜一郎、滿銀頭取村井啓太郎、會社員石田旗太、東京渡部會計事務所員角田重太郎、小日山猶太郎、野津孝次郎、加藤榮次郎、佐藤喜吉、加藤初太郎

人事

▲石川鐵雄氏（滿鐵參事）十八日入港榊丸にて來連
▲富田貴一氏（北平駐在武官）同上
▲十河信二氏 同上
▲畑英太郎氏（關東軍司令官）來る二十二日赴奉の瀨川侍從武官と同行

安與稻子

關東廳衛生課長に昇進し先日挨拶廻りに有名な合鬪同件で大連へ赴いた增田君▲滿鐵某氏の宅へ行つて、某氏夫人に初對面の口上を述べた處「アラツ、警視廳にゐらしやつた增田さんでせう、よく存じ上げてゐますヨ」と先づ巨彈を見舞はれた▲驚いて其譯を聞くと往年大學出のホヤ〳〵だつた增田警部、騎馬姿も凛々しく部下の騎馬警官を引率して、大手町からお茶の水女學校邊り迄毎日の樣にギヤロツプした▲それが通學の女學生間のゴシツプの種になり、結局花嫁さがしに馬上姿の颯爽たる處を見せるのヨ、と取沙汰されてゐたものださうなと説明された揚句「ソレで結局あさ子さん（增田氏夫人）に白羽の矢と云ふ譯でせう？」と圖星を指され、流石の劍道五段も切り返しが利かず、只管恐縮したか▲御影池學務課長が書生肌なのと記憶の良いのは評判だが、御影池君が着任の際定期船迄出迎へた長尾視學官これも初對面の挨拶間際に「君は長尾君でせう、僕は昨年君に會つたから知つてゐますよ」と先づ舊知を表明されて吃驚した▲よく聞けば昨年視學會議の節長尾視學官と門司から同車した書生風の男を前に於て長尾君は隣席の西洋人とペラ〳〵得意の會話を交してゐたが、慧眼の御影池君はトランクの名札で、長尾君を覺へてゐたものださうだ

選擧ゴシップ

【東京特電十九日發】選擧の大詰は遂に來たが、當日の天候は全國とも不良の箇所多いとある、天候不良は無產黨に最も有利だといふので彼等はゴム靴を撫ながら「雨よ降れ降れ」

◇

戸別訪問困難とあつて東京あたりでは百貨店の食堂でコツソリ落合ふことが流行り出した「彼奴等だん〳〵新選擧術を考へ出しやがる」と警保局の連中が憤慨すること

◇

選擧戰術にかけては天下第一の大衆黨、十八日一齊に立看板を黒字に白文字と書替へ、警察官と押問答の結果遂に警察の敗けとなり、他派の候補者口惜しがつて「彼奴等、金が無い代りに智慧を持つてけつかる」

◇

考へ方の藤森良藏君、東京六區の爲藤候補の爲め登壇「一票の考へ方と投票方」と題して諄々と説き立てる、聽衆喜んで「先生、爲藤君を合格させてやつて下さい」

◇

民政黨絕對過半數相違無しと見て例の松田拓相、演説先で「俺の長男が代議士になるまで大臣をやらされるのも困るなあ」と大風呂敷

◇

北海道四區の岡田候補は、明治二十年生れの四十四歳、四が二つ重なるので緣起を擔いで悲觀する處だが當の御本人「私の願ひを皆様が宜し（四四）と御承諾下さいまして私は獅子（四四）奮迅いたします、そこでよう〳〵（四四）彼は當選したと皆さんに喜んで戴くやうお願ひいたします」とある、その言や好し（四四）

◇

同區岡本候補の應援演説に出た學闘齒科醫會長の三作宏君、消防會醫の服裝で壇上より政友會を攻擊すれば、聽衆の一人が「仕返し（齒科醫師）が恐ろしいぞ」で大喝采

◇

函館市内に此程二十數個を燒いた火事があつた、各候補得たり賢しとばかり近火見舞の競爭、口の惡いのが「今度火事があると放火の嫌疑が候補者に掛るぞ」

◇

旭川の某會社當選速報に花火を使用する案を發明して大好評、一發打揚げたら誰當選、二發續ければ誰といつたやうに豫じめ定めてゐる

商品 後場（出來不申）

特產 定期後場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	七〇〇〇	七〇三〇	七〇〇〇	七〇三〇
三月末	七〇五〇	七〇八〇	七〇五〇	七〇六〇
四月末	七〇九〇	七〇九〇	七〇九〇	七〇九〇
五月末	七一一〇	七一三〇	七一一〇	七一三〇
六月末	七一六〇	七一六〇	七一五〇	七一五〇

出來高 百五十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二三八〇	二三九〇	二三八〇	二三九五
四月限	二三八〇	二三八〇	二三八〇	二三八〇
五月限	二三九〇	二三九〇	二三九〇	二三九〇
六月限	二三九〇	二三九〇	二三九〇	二三九〇

出來高 三萬四千枚

▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五
五月限	—	—	—	—
六月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五

出來高 一千箱

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	四六一〇	四六一〇	四六一〇	四六一〇
三月末	四五七〇	四五九〇	四五七〇	四五九〇
四月末	四五八〇	四六〇〇	四五八〇	四六〇〇
五月末	四五七〇	四六〇〇	四五七〇	四六〇〇
六月末	四五八〇	四六〇〇	四五八〇	四六〇〇

出來高 百二十六車

▲包米（出來不申）

現物後場（單位錢）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七〇四〇	七〇三〇
混保大豆（裸物）	一〇	一〇
出來高	六十車	
普通大豆（袋込）	六九一〇	六九一〇
普通大豆（裸物）	一〇	一〇
出來高	一車	
豆粕	二三七〇	二三六五
出來高	二萬五千枚	
豆油	一九六五	一九六五
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	七〇〇	七〇五	七〇〇	七〇二

出來高 期近 百三十六萬圓

現物後場（銀建）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七〇五	一二七五	一六五七
二時半	七〇三	一二七五	一六五三
三時半	—	一二七五	一六五三

出來高 銀對金 一萬一千圓 銀對洋 二萬圓

神戸特產（十九日）

品名	値
大豆現物	六二〇
大豆先物	五二〇
豆粕現物	一八三
豆粕先物	三八八
滿洲小麥	六一〇
豆油現物	一九五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八二九	二八三四
三月	二八四六	二八四八
四月	二八七三	二八七五

神戸期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八二四	二八二六
三月	二八五二	二八五〇
四月	二八七四	二八七四

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八一二	二八〇九
三月	二八三四	二八三三
四月	二八六六	二八六五

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一八三〇	一一八〇〇
東新	一〇五六〇	一〇五八〇
五品	八七〇	不申
中	八九〇	不申
先	九〇〇	不申
豆信（當）中	不申	不申
豆新（當）中	不申	不申
先	不申	一三五〇

東京株式（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	不申	不申	不申
東新	一〇五二〇	一〇五五〇	一〇五五〇	一〇五一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七一六〇	七一五〇
大新	五六六〇	五六六〇
鐘紡	二二二八〇	二二三〇〇
鐘新	九七三〇	九七三〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇五七〇	一〇六〇〇

おはなし

四十人の盗賊 (17)

大瀧肸譯

その店は丁度アリババの甥即ちカシムの子供の倉庫の前でしたアリババの甥はたいへん美しい善良な若者でしたのでコギアハッサン――團長はこう變名してゐました――の心を引き二人は忽ち友達になりました。或日の事、アリババは、甥の家に出かけました。向ひ側の鋭い目はそれを見逃しませんでした。

この若者がアリババの甥と知れてから二人の間の友情は益々深くなつて行きました。コギアハッサンは若者に色々な珍しい贈り物をしたりおいしい料理を整へて御馳走を呼んだりしましたので若者は色々御馳走になりましたので御返しをしたいと思つて叔父さんのアリババに相談しました、アリババは直ちに甥に云ひました「明日は金曜日で商店は皆休みだからお前の御友達を連れて來たらどうか」と、次の日甥は友達のコギアハッサンを御馳走するために連れてやつて來ました。

アリババは甥の友達を大變喜んで歡迎しました。そして一緒に夕食を食べる樣にすゝめました「御主人樣、私は喜んで御邪魔に上つてゐたいのですが、私は御醫者樣から鹽の這入つたものを食べてはいけないと注意されてゐますので一緒に夕食を頂く譯には參りません」とコギアハッサンは云ひました。

「そんなら鹽氣のものを差上げない樣にしませう。まだ料理は出來てゐませんから、まあゆつくり寛いで下さい」と云つてアリババは臺所に行きモリヂアナに鹽氣のものをお客に上げない樣に命令しました。

高松宮殿下の御慶事を壽ぎ奉り

世の女性の自覺を促す

（一）　北公園幼稚園長　石田豊女史談

此度、第二皇弟高松宮殿下と德川喜久子姫とが千代かけて契らせ給ひ、二月の四日午前九時、賢所大前においていとも嚴かな御儀がとり行はせられたのでありますが、有栖川宮家の祭祀を御繼ぎ遊ばす高松宮樣と同じ有栖川宮威仁親王の御孫に當らせたまふ喜久子姫、このお二方の御結婚を、此日をもつて有栖川宮家の

御血統を初めて名實ともに

御再興あらせられたので御座います。竹の園生のいや榮えに榮えまして皇祖天照大神の仰せ給ひし樣に我日本の國が天壤と共に窮まりなき實證を拜しまゐらせる事は御互に御同慶にたえない事で御座います。此御目出度い時に當つて滿日新聞社の御主催で私の樣な未熟なものが此の放送局からみな樣と共に御よろこび申上げて宮家のますく御繁榮を祈りあげる事の出來ます光榮とよろこびは口にも筆にも現はし得ぬ次第で御座います この御よろこびを拜し、皇祖の

御神勅に思ひめぐらす時に

新に建國の最初にたちかへり私共の祖先が持つたであらう覺悟と努力とを我が國の將來の上に持ちたいものだと思ふのであります、さて我が國の將來に就いて考へますと、私共は現代の社會に於いても改善せられなければならぬ問題は日日の新聞雜誌を通じて數限りなく敎へられるので御座いますが、私共が母として又女性として考へなければならない事は私共の子供の時代、其時代をして

現代よりもより強く正しく

より明るく、よりよき社會であらしむるやうに努力しなければならないと思ふので御座います「如何なる偉人も母なくしては生れない」のであります、如何なる聖人君子も母なくしては此世に生をうけられないのであります。而して母は神の母でもあるのであります、母は子供の肉體の母であると同時に精神の母でもあるのであります、母は創造の源であり、希望であり、感激であり、慰安であり、宗教であります、人の心の變轉極まりなき中に永久に變らぬものは母の心であります「心なき畜類も鳥は古巣を慕ひ、北國の馬は北風に嘶くとは申さぬか」とは近松のいつた言葉で御座いますが

なつかしきものはその故郷

であります、村の櫻、鎭守の森、小川の流れ、野に山に、家に人に故鄕の山川草木みな私共の心を引かぬものはありませぬ、而してその故鄕の中心となり憧憬の的となるものは母であります、母の胎内こそは私共の故鄕であります、肉の臍の緒はたたれても、心の臍の緒はいつまでも強く繫がつて居ります、或る時靑年が數年諸國をさまよひ髮をおどろに顏を日にやけて故鄕に歸つて參りました、町の門には幼なじみの番人が居りましたが挨拶しても番人は知りませぬ更に道をゆくと窓から美しい娘が顏を出しました、聲をかけたが娘にも分りませぬ、若者は淚を流して

お寺の坂道に來かゝると、

年取つた女が向ふからよろけながら來ました、若者は通りすぎに挨拶を致しますと老女は一目見るより駈よつて嬉し泣きにその胸にすがりついたと申します、母は妻にも氣のつかぬ淚のあとにも氣がつきます、如何に變りはてゝも子を見外れる事はありませぬ、あらゆる人に棄られても、母には決して棄られませぬ、母の力こそは畏るべく强きものであります。

航空のスポーツ化

スポーツは地上水上を征服して今度は限りない大空へと進出してゆく、歐米の航空スポーツ化は今や白熱狀態だ、ドイツには女子の滑翔學校さへ出來、生徒は理論と實際とを指導者について熱心に硏究してゐる。

寫眞の左は滑翔學校の女生徒たちがモーター無しの滑翔機をかつぎ出して滑翔の出發點へ元氣よく出かけるところ、右は見事な空中滑翔ぶり。

南滿教科書編輯部發行の新刊教科書

南滿教科書編輯部の發行にかゝる昭和五年度新刊教科書及廢本左の如し

（小學校用の部）▲滿洲補充讀本高一の卷（二八錢）▲滿洲補充敎科書歷史地理の部、高小二年用（二五錢）▲初等支那語敎科書卷四高小一年用（一六錢）▲同敎師用（六〇錢）▲同掛圖（九圓の豫定）▲滿洲理科學習帖高小二年敎師用（一、五〇錢）

（公學堂普通學童用の部）▲修身敎科書高小二年用（一五錢）▲同敎師用（六〇錢）▲中國文敎科書卷三（一二錢）▲中等日本語讀本卷三（二七錢）▲同卷四（二七錢）▲美術敎科書卷四州內用中國文（一五錢）▲公學堂歷史敎科書卷二（一八錢）▲公學堂地理敎科書卷一（二〇錢）▲同卷二（二五錢）▲初等唱歌集補充敎材下卷（二二錢）▲普通學堂農業敎科書第三學年用（一二錢）▲同第四年用（一四錢）

尙左記敎科書は昭和五年三月末日限り廢本となつた

（小學校用の部）▲滿洲補充敎科書歷史、地理高二用▲滿洲補充敎科書算術の部高一、二用（公學堂普通學堂用の部）▲改訂修身書高二用▲中國文敎科書卷三▲中等日本語讀本卷三四▲公學堂歷史敎科書卷二▲同地理敎科書卷一▲同卷二▲普通學堂農業敎科書三年用▲同稿本四年用

テレビジヨソ

▽靑森縣立弘前高等女學校では過般四年生に對し卒業論文として自殺者の一考察、我が結婚觀等の問題を課した事から一部識者から我が戀愛觀、猛烈な非難を蒙つてゐると

▽自動車王フオード氏はロンドン軍縮會議に於て廢棄される軍艦全部を買取り之を自動車に改造せんと計畫してゐるさうだ

▽東京にある各市立學校は學資不足授業料滯納等から最近中途退學者著るしく激增、そのため經營難に陷つてゐる學校も少くないらしい、これも不景氣の一現象

▽兵庫縣明石郡魚住第一小學校二年生中西武次（一〇）は掃除當番で校庭の井戸から水の汲み上げる中釣瓶の重さに引きづられ溺死

鐵錆の汚染拔き

ワイシャツや下着などを鐵釘に引掛けて置いたりすると襟のあたりに鐵の赤錆がつく事がある。これは、一旦水で洗つて其の部分に醋酸を塗り、更にそれをよく洗ふと大ていは取れる。別な方法としては汚れた部分をザッと湯で洗ひ、酒石酸と枸櫞酸とを等分に合はせたものを塗つて暫く置いてから洗つてもよい。しかし、これは物の場合でなければいけない。物だと藥品のついた部分が變色したり變色したりする虞がある物なれば石鹼水とリスリンを量に調合したものを汚斑の部分に塗り、二三時間置いてよく水で洗へば大抵はきれいになる

▽十間の井戸に轉落、溺死した…

御大典記念に賣り出した…草昭和は賣行き不良なので他のたばこの原料に流用されることゝなる

けふの放送　實用支那語會話　第四十

1、再來一壺酒
2、還是紹興酒麼
3、邊日本酒來
4、您不要湯麼
5、要、都有甚麼湯
6、口蘑、鮑魚、干貝
7、來一碗三鮮湯
8、還來點兒甚麼
9、喫點兒麵罷
10、要甚麼麵、要湯麵麼
11、不、要火腿炒麵
12、要幾盤兒
13、來兩份兒
14、是了
15、拿烟捲兒來
16、要甚麼牌兒的
17、三砲臺的
18、來一筒兒麼
19、有一盒兒就行了
20、就給您拿來

譯　文

1、酒をモウ一本持つて來て
2、矢張紹興酒に致しますか
3、日本酒を燗して來て異れ
4、お吸物（汁）は如何です
5、貰はう、何が出來るね
6、茸（キノコ）か鮑か貝柱
7、三鮮湯（海鼠、鮑、鷄肉等を入れた吸物）を一つ貰はう
8、外にモウ少し何か
9、ウドンを少し喰べよう
10、何に致しませう、ツユ物に致しますか
11、イヤ火腿炒麵（油で空煎りしたウドンにハムを混ぜたもの）を貰はう
12、幾皿に致しませう
13、二人前持つて來て
14、ハイ
15、卷烟草を取つて來て異れ
16、何に致しませう
17、スリーキヤッスルを
18、一ト罐持つて參りませうか
19、一ト箱で宜しい
20、直ぐ持つて參ります

【新字】興。燙。湯。砲。鮑。干。貝。

探偵小說 女妖 (19)

江戶川亂步作 横溝正史
伊藤幾久造畫

死人の横顏(九)

戀の恨み！

世にこんな恐ろしいものがあらうか。戀のためには英雄も偉人もその身を誤る。檢事蛭田紫影にもこの恐ろしい戀の恨みが、根强く心の底に巢を喰つてゐるのか。さてこそ、あの春巢街の夜、成瀨子爵と見交した眼と眼の、あの凄い程の敵意と反感の意味も呑み込めたといふものである。

「貴女は一體何を被仰るのです」

蛭田檢事は激動する胸を、强て押へつけながら、努めて平靜な聲音でさう云つた。

「成程、昔はそんな事もありました。然し、蛭田紫影も一個の男子です。私事と公事とを混同するやうな馬鹿ではありませんぞ」

「いいえ、いいえ、あたしはよく貴方の性質を存じてゐます。貴方は淸らかな性格を持つた方です。貴方

然し、一度憤ほるとそれこそ悪魔も及ばぬくらゐ、慘忍な性格に一變するのです。長い間お附合ひをしてゐて、あたしはよくその事を知つて居ります」

「成程、蛭田紫影は悪魔と言はれてゐるかも知れません。然し、それは身にも暗いところのある罪人どもの言ふことです」

「いいえ、違ひます。違ひます」

「貴方は悪魔になつたのです。罪人であらうとなからうと、今の貴方を見て悪魔と思はぬ者はありません。貴方が突然探偵になり、やがて檢事といふ職業に入られた時から、貴方はもう昔の蛭田紫影ではなくなりました。貴方は本當の悪魔になつて了つたのです」

春日花子孃の聲音は何故か慄へを帶びてゐた。蛭田檢事もその調子に打たれたかして、暫く默然として相手の顏を眺めてゐた。

「いいえ、紫影さま、いいえ、いいえ昔の通り紫影さまと呼ばして下さいまし」

花子孃は再び言葉を繼いだ。

「貴方は何故そんな職業をして居るので？いいえ、檢事といふ職業が決して悪いとは申しません世の中の悪人どもを糾彈するため、檢事といふ職業は立派なもの

です。然し、紫影、貴方だけは違ひます。貴方は悪人を糾彈するために、檢事になつたのではなく、世の中の人々を苦めるため檢事になつたのです。少くともあたしを苦める檢事になつたのです」

「貴女を苦めるために？花子孃、私はいつあなたを苦めましたか」

「ハイ、貴方が檢事になられて以來、あたしは始終苦められ通しです。世間の人が貴方の事を鬼だの悪魔だのといふのを聞く度に、あたしの胸がどんなに苦いか、貴下は御存知ないのです」

「花子孃」

蛭田檢事の蒼白い頰にはさつと紅の色がさした。彼の眼は、日頃の冷やかさを失つて、その底には狂氣ひじみた情熱が輝いた。彼は我にもなく心を戰かせながら、

「花子孃、あなたはそんなにいつも私の事を思つてゐて下さるのですか」

「思つてゐます。えゝ、思つて居りますとも……、貴女とあたしとは長い事兄妹同樣にして暮して來たのではございませんか、妹が兄の事を心配するのは當然の事でございます」

「あゝ、兄妹同樣にか！」

蛭田檢事は燃えさかる火に、突然冷水を浴びせかけられたやうにその情熱から我に眼覺めた。

「さうだ。貴女はいつも私を兄のやうに愛して下すつた。昔の私はそれがどんなに嬉しかつたらう。私も亦貴女を妹のやうに愛してゐる事だけで滿足してゐたのだ。しかし、それだけでは滿足出來ないやうな日がやつて來た。さうです花子孃！」

彼は突然言葉を切ると、眞正面から花子孃の顏をきつと眺めた。

「その日から、この蛭田紫影は人間ではなくなつたのです。さうです。貴女の被仰る通り、この紫影は悪魔の化身になつたのです」

滿日地方版

奉天

模擬戰は盛大に 餘興は一切廢止
陸軍記念日の行事

三月十日の陸軍記念日の打ち合せ會は十七日地方事務所において開かれ各關係者と協議する處あり大體左の如く決定したが廿日更に再協議を行ひ具體的にその方法を決定することゝなつてゐる

一、八日各學校にて軍事講演會を開くこと

二、九日夜も一般市民のため公會堂に於て軍事講演會を開くこと

三、十日午前九時半から忠靈塔で祭典執行、十時半より模擬戰に移り終つて分列式擧行、午後一時公會堂にて祝賀會を開催、同日は市內興行物奉天館演藝館は軍人のため無料公開、猶その他の餘興は時節柄不可能でその代り盛大な模擬が行はれる筈で學生、在鄉軍人、青年訓練所生、赤十字看護婦等も參加する由

驛長排斥の首謀
一家五名生活に惱む

米山前蘇家屯驛長排斥運動の首謀者となり騷がせた滿鐵消費組合取次販賣店員森山某はその後直に同店から解雇され魚菜を行商として ゐたが商賣は勿論家族五人をそつちのけにして麻雀や碁に耽りその日の生活にも困る境遇に陷つたので近所のものは見るに見かねて同情しやつと今日まで過して來た然る處妻女はこの程分娩したが夫の不始末に逆上して腦溢血を起し公醫の診察によれば助かる見込みないとの事で遂に一家揃つて生死の境に立つといふ現狀に陷つた現驛長及び關係者方面は共に森山の不心得を注意すると共にその妹夫婦といふ某公學堂長にもこの由を通知したが返事だにない有樣である

全省警察會議

遼寧警務處長孫旭昌氏は來月十日奉天に全省警察會議を召集するに決定し各縣警察署に議案提出方を命令した

軍隊用の運動場
支那側で設置

張學良氏は最近軍事教育機關增加と共に是等從事員の體育奬勵の必要に鑑み軍事機關公用運動場を設置することゝなり目下その準備中

（前略）であるが經費は現大洋の十五萬元場所は大東邊門外の空地で來る三月中旬の解氷期を待つて工事に着手する由

剿匪督辦公署新設

張學良氏は全省における匪賊の剿滅を期するため剿匪督辦公署を設置することにしたが督辦には東邊鎭守使于芷山氏を任命し不日正式に發表される由

家出人頻々

春先になつて浮れ出した勢か近頃家出人頻出で毎日の如くその筋へ搜査願に出て來るが十八日も例によつて搜査願が二件あつた一は福岡縣生れ四平街驛員の家族で野田米次郎と稱する本年六十二歲の老人で十六日正午頃外出したまゝ行方不明となる他の一件は附屬地平康里藤浪町八番地董世伍方抱妓女李花光（二七）は前借六百圓を同金文員（二一）は五百五十圓を同李桃江（二〇）は六百五十圓を何れも踏み倒し十八日午前五時半頃行方を晦ましたので搜査願ひを出した

怪支人闖入に大騷ぎ

十七日午後八時十分頃市內宮島町四番地兩替店廣茂昌事劉煥章（五〇）方に襤立町三番地飲食店增盛園の店員が兩替に來つた同店員が知合[illegible]で表入口を開き店內仕[illegible]替中突然一名の支那人[illegible]兩替を申込んだしかし[illegible]驚いた劉は最初から怪[illegible]だとのみに思つてゐた[illegible]の店員が立ち去るや否[illegible]支那人はポケットに手を[illegible]スワ强盜だと早合點し[illegible]れる隣家稻葉方に連[illegible]電鈴を强か鳴らした之[illegible]葉方でもびつくりし直[illegible]に屆け出た派出所では[illegible]に急行ずると共に非常[illegible]をなした一方之を見た[illegible]そのまゝ姿を晦まし係[illegible]けた時は逃走の後であ[illegible]を行つたが手掛はなか[illegible]して强盜か否か判明し[illegible]には汽車に乘るため兩[illegible]支那人を强盜と早合點[illegible]ないかと云はれてゐる[illegible]警戒で一時は大騷ぎで[illegible]

驛員乘客の危急を救ふ

十七日十七時廿九分頃上り營口行廿二列車が奉天驛に到着せんとする際停車も待たず乘客なる滿洲電氣會社山根氏方使用支那人京光四（三七）が飛び降りんとして誤りホームと列車との間に轉落し足部を線路上に投げ出しアワヤ切斷されんとする瞬間丸山警手と與津驛手が發見し我身を忘れてホームに引揚げ何れも無事なることを得た、森下奉天驛長は事故未然防止の金一封を贈りその機敏にして勇敢なる行爲を表彰する處があつた

町の便り

陳交通銀行經理は貸付資金調達のため北平に行つてゐたがこの程北平交通銀行から現大洋五十萬元を得て歸奉したと

◇

國境方面に出張してゐた支那側紅卍字救濟隊の第二隊はこの程歸奉したが第二隊は國場隊引率の下に十六日綏芬より歸奉したと

◇

十七日午後零時半頃蘇家屯驛構內撫順線北信號所給水場附近で機關車が車止めを突破して脫線し幸ひ人畜その他には被害はなかつたが原因は機關手の不注意と判明

◇

精神治療で大袈裟な廣告をなしその廣告料その他を踏み倒し朝鮮方面に逃走した淀町十二番地玄海事福田蒼彥は去る九日夜某辯護士が引受け歸した事が判つたので目下その方面につき取調中である

人事

▲寺內守備隊司令官　十七日公主嶺より過奉熊岳城へ
▲大藏滿鐵理事　十八日撫順より歸奉
▲芦澤拓務省技師　十八日朝撫順へ
▲貝塚鐵道部旅客主任　十七日安奉線にて來奉同日赴連
▲村上理學博士（地質調査所長）　十七日大連より過奉長春へ
▲足立洮昂鐵道顧問　十七日過奉四平街へ
▲稻田拓務省屬官　十七日長春へ
▲國延奉天署警部補　十八日朝哈爾賓より歸奉

瀋陽駄話

三千五百圓の前借を踏み倒して大連方面に逃走し遂に發見されて泣く泣く奉天に連れ歸された市內柳町料理店穗積館抱藝妓靜夫裙（二〇）▲その筋の取調に對し…妾は藝妓は死んでも勤めません借金はどんな苦勞しても返しますなんて駄々をこねるのに流石係官も當惑の態であつたが▲何故逃げたか？何故藝妓は嫌いか？何故藝妓をやめるか？といふ一々係官の詰問に對し▲妾は女として完全なものではありませんとまで押し詰つた、目鼻立ちも外の藝妓より以上立派に備へてゐながら何故に完全な女ではないかとの問ひ▲妾は卵巢も子宮もありませんそして女として毎月見るべきものも今まで一度も見た事はありませんとの答へ▲最初から藝妓を止める程なら無理に大連まで逃げて人々の厄介をかけさせなくても相談に來たら話もつけるのだが……との話があつたかどうかしらぬが▲今更となつて單にこの理由で藝妓を止ずなんてその眞否が疑はれた本人どうしてもその意志を貫徹しやうとするなら愈々實檢となるが本人もそう信じてゐるしこれを味はつた人もそうだと保證を加へるしどうやらそれが事實らしくなつて來たが事の裁きは益々面倒になつて來る▲これも一つの面倒が加はつて來る社會相か

料亭水揚高
一月中に四千圓

不景氣緊縮とは言ひながら一月中の邦人各料亭揚高は四千四百六十八圓で、藝妓平均百六十一圓酌婦一人平均百圓その內譯次の如し

△藝妓百五十五人で二萬五千四圓△酌婦十二人で一千百八十四圓△酒肴料一萬八千二百七十九圓△計四萬四千四百六十八圓▲是を料亭別に示せば

△山陽樓八千五百九十八圓△近江亭七千三百〇四圓△蓬萊館五千三百二十一圓△旭館三千七百二十九圓△青柳三千〇二十四圓△日出三千〇五十四圓△みどり二千七百二十九圓△濱末屋二千四百七十七圓△登樓人員五千二百八十二人

撫順

瀨川侍從武官
＝廿四日十一時着撫＝
守備隊にて聖旨傳達

瀨川侍從武官は關東軍司令官、守備隊司令官の東道にて來る廿四日十一時來撫、直に自動車を驅つて守備隊に赴き、營庭に於て聖旨を傳達、小憩後中隊長室にて隊の現況聽取、晝食後炭礦、露天掘、製油工場等を視察、十五時五十五分にて歸撫の豫定である

斯道の精銳を蒐め
全撫劍道大會
參加團體十組に達す
來月十六日永安臺道場で開催

オール撫順劍道大會は三月十六日永安臺道場に於て擧行される、十七日中央事務所に於てその打合會が行はれたが參加團體は次の十組である

一、龍鳳老虎臺煙臺二、東鄕、楊柏堡、大山三、古城子四、工務、發電所、機械工場、製油工場、研究所五、運輸、驛、販賣課六、庶務、經理、消費、調査學校、病院七、市中、守備隊、憲兵隊八、警察九、中學校十、工業實習所

支那街に二人組强盜
拳銃で威嚇

十七日午後十時二十分富士見町三丁目西北端に隣接せる支那街（管外）の雜貨商張德元方に、モーゼル拳銃所持の二十五六、五尺四寸位青色長衣外一名の二名組强盜侵入拳銃三發を亂射し、家人四名を威嚇現大洋百圓を强奪逃走、犯人は富士見町邊をも襲ひさうなので目下警戒中

瓦斯中毒で老夫婦瀕死

瓦斯中毒で共白髮の老夫婦が窒息死に直面せる事件が十八日午前九時突發した、撫順西一番町淵上五助さん（七〇）は婆さんのリキ（六〇）と小金もあり水入らずの呑氣な餘生を送つてゐたが、同日十一時頃隣家の者が訪問すると入臺の間で二人とも虫の息になつてゐるので滿鐵撫順醫院に擔ぎ込んだが爺さんは頗る重態である、原因は瓦斯管に龜裂を生じ瓦斯が室內に充滿したゝめである

勤續年數と年齡別
炭礦の華工

炭礦勞務係調査に依る華工三萬六千二百四十八名の勤續年數は最も少いのが一年未滿で、五年勤續者八百三十名、十年勤續八十五名、二十年以上勤續一名、尙年齡別に見ると二十五才が二千二百二十五名、二十六才が二千百四十二名、廿八才が二千百十五名、外に六十一才が二名、十五才が三名である

滿鐵醫學例會
本日滿鐵醫院で

滿鐵撫順醫院醫學例會は今二十日午後三時より同醫院講堂で開會演題次の如し

一、虫樣突起炎細菌問題　內野博士
一、寄虫の一例　杉本講師

瓦房店

陸軍記念日
祝賀協議
模擬戰を行ふ

十七日午後一時より地方事務所會議室に各所屬長外有志集合三月十日陸軍記念日に於ける祝賀方法打合會を催した其結果驛前を中心に猛烈なる模擬戰を開き參加團體は警察青年團在鄉軍人兒童等にして之が終了後倶樂部に於て會費五十錢の祝賀會次で公會堂に於て素人演藝會を開催する事となつた

耐寒行軍歸隊

瓦房店守備隊松井中隊長以下六十餘名耐寒行軍の爲め十二日午前一時當地發同日熊岳城驛着直に陸路遼陽に向つて行軍を開始し途中二ヶ所に宿營して十五日遼陽に出て歸隊したが本年は意外の暖氣にて差したる故障もなく一同士氣旺盛であつたと

果樹組合總會

滿洲果樹組合にては十五日午後一時より地方事務所に於て總會を開催し事業報告の後昭和三年度決算及五年度豫算を附議決定した

寸閑隨筆

本年度幼稚園入園幼兒は定員より三十人位多いので其の處置に困つて居る杵淵園長は何とかして此の希望を充たしたいと苦心して居るが何とかよい方法ないかしら▲過つて小孩に負傷せしめたと云ふ得利寺の荒木氏の話に依れば自分は銃を持つて居ると張と云ふ支那人が後方より急に引金を引いて發砲したので責任は張にある既に支那官憲に收容せられて居ると▲十七日午後六時より筑紫に於て地委茶話會を開く別に問題はなかつた▲石炭消費節約

で三等に入賞した當機關區は中途駄目だらうとの噂であつたが其後盛返して千五百圓の賞金をせしめたが何んと云つても區員の努力▲陸廛屋の支那うどんは全く上出來一度試食し給へ、と提灯を持つて置く

吉林

貨物發送量
一月中總收入十萬九千餘元

一月中に於ける吉林驛貨物發送數量は左記の如く例年に比し葉煙草の減少著るしく原因は課税の需要減らしい

◇連絡貨物◇

大豆四〇車（一、三〇六噸）木材一六四車（三、六二七噸）葉煙草六七車（一、〇四九噸）

◇打切貨物◇

▲大豆七車（一八五噸）▲木材六二車（一、〇四九）▲葉煙草五七車（七七七噸）▲石炭一六車（四八〇噸）

尙從來石炭の發送は皆無なりしが近時仍子山炭が長春に輸出を見るに至つた運賃總收入は十萬九千餘元であると

大石橋

消費組合問題で
商店協會の陳情
地方所長と警察訪問

消費組合の門前市をなすに反し市中の店頭は何時も變らぬ閑古鳥の鳴き續けと云ふ寂寞さに極度に悲觀した大石橋商店協會員は幾度か會合を催して此の窮境を脫すべく協議を重ねたが、結局來月二日湯崗子に於て開催せらるべき本問題に關する大會の決議に俟つの外なきも決議の結果が如何になるやを案ずる時は不安は更に不安を生じ晏如たるを得ずとなし十八日午前九時半協會員二十餘名は山口協會長を先頭に押し立て地方事務所に河內所長を訪ひ詳さに窮狀を訴へ何等かの緩和策を講ぜられたき旨要願した河內所長は親く協會員の陳情を聽取し十分考慮研究する旨を告げて引き取らしめた協會員は更に警察署に植田署長を訪ねて同樣陳情して解散したが一時は何事かと往來の人の注意を惹いた右に就き協會長は語る

吾々協會員も舊來の夢より醒めて値下げも斷行し大に商賣に勉强しようと覺悟しては居るが今日の有樣では何とも方法が無いから當局に窮狀を訴へた次第である

聖旨令旨を傳達す
瀨川侍從武官

既報の通り瀨川侍從武官は十八日午後四時三十五分着列車に來た來石驛中ホームには高木守備隊長國司隊附少佐を始め各將校在鄉軍人分會多數官民代表者並に營口よりは關本地方事務所長、松本地方委員會議長等も出迎へを爲し侍從武官は驛長室に入り出迎へ者の主なる人々を引見し梅迺家旅館に投じたが十九日午前十時守備隊に於て聖旨令旨の傳達を爲し餘裕あらばマグネサイド工場の視察を爲し午後一時十四分發急行にて湯崗子に向ふ

遼陽

一月の經濟狀況
金融界は依然閑散

特產物　當地附近水害の爲め粟高粱を除いては其の收穫甚だ不良にして出廻り遲々たり本月中旬に至り一時荷馬車の輻輳を極めたることありたるも主として粟高粱にして豆類の出荷僅少なれば豆類甚だ品薄で從つて豆粕の製產額も亦甚だ尠く之等の相場は產地高を持續し大阪、神戶、東京、長崎並に臺灣方面と多少の取引有りたれども左記の通り豆類、豆粕の當驛發送高は前年に比し激增し其の約一割に過ぎず只粟は其の產額も平年作と稱し出廻りも亦增加するに至り一面朝鮮各地との引合せ盛に行はれ頗る活況を呈し前年同月に相近き取引高を示せり當地華人は此の間盛に特產物を買入れ之を自家院內に囤積蓄藏したるを以て舊年末に於ける院內在貨は九百五千七百石と稱し前年末八萬六千八百石に比し却て增加を示し居れり

綿糸布　銀價下落の影響を受け綿糸布の相場軟弱を辿り尙且つ當地附近農民は昨夏の水害に依り其の購買力減退し舊正月前特產出廻り增加に連れ多少小口實需筋に對する賣行增加したりと雖も市況不振を免れず閑散裡に越月せり

錢鈔　當地現大洋相場は前月末金百圓に對し百卅元一六を唱へ越月し九日には百四十一元〇七に急落を示したるも反撥して十四日には百卅四元〇四迄引戾したるも銀價の大勢は續落を示し月末百四十元を唱へ越月せり

一般市況　叙上の如く特產物綿糸布兩市場共甚だ不振なりしを以て資金の需要起らず主として回收一方のみにして金融界は依然閑散なりき

小學校參觀

遼陽小學校では第二次學校參觀の爲め十八日午前九時から地方委員區長父兄會幹事を招待朝會から引續き午前中龍川校長の案內で各學校に於ける敎育の實狀を參觀せしめ正午家政女學校生徒が割烹實習に依つて出來た洋食の試食をなし敎育其の他につき意見を交換した

白塔よりだ

折衝委員會は曩に去る市民大會當日解散の決議があつて居る筈なのに其の翌日附で書面が本人に郵送されたと▲地委茶話會では此の前にも辭任勸告の眞似事みた樣な事があつたが當時事件は笑殺と一決したのに又候やつた筆跡などから大

地方委員會副議長古庄重一君に對し遼陽折衝委員會一同と云ふ名前で辭任勸告書を郵送したと▲遼陽

人事

▲城內に支那軍隊の駐屯は治安上却て危險だからと商民が反對したのに學良督軍の威光で駐屯せしめたのは三日前である▲果して營長外數名が平康里で暴行をやつた商民の反對するのも無理ではない

鞍山

飲食店と藝妓の出入
警察の新方針

鞍山警察署では從來普通營業として取扱つて居た汁粉や稻荷壽司を營業する翁、みよし、三河屋、砂川其他に對し飲食店營業願ひを提出せしめ飲食店組合との話も濟んで大體許可される模樣であるが當局では今日まで變則的に取扱つて居た料理店と飲食店の區別も判然たる法規に據つて正しき業態に就かしむべく松木署長の肚が決したらしいが大體に於て飲食店に於て藝妓の營業を許さぬ即ち歌舞音曲を差控させる丈けで藝妓の出入を差止むる譯でなく從來の如く臨出に依つて考慮の上出入を許す方針であると

滿鐵社會課の上村哲彌氏は二十日午後六時半から滿鐵倶樂部で同問題に關する講演開催、演題は「太平洋會議に臨みて」

人事

▲石橋米一氏（製鐵所事務課長）は本社赴連中の處十七日朝六時の列車で歸鞍

營口

野犬を驅除

二十日より二十三日まで三日間新市街一圓野犬の驅除があるので畜犬の飼主は屋內に繫留するか又は飼主の住所氏名を記したる牌子を附け置かれたしと

寺內司令官

寺內獨立守備隊司令官は十九日午後零時三十分來營當地を視察の筈なるが離營の時間は不明なりと

開原

送水管の修理成る
無制限給水

水源地の送水管の破裂修理工事は順調に進み十七日午後十時半完了し大タンクへの汲上げ作業を始めたは十八日一時頃であつたが折柄寶山街市場會社東方に於て鐵管破裂の個所を發見直ちに其前後を閉栓し其他の全市に送水し初めたので十八日より制限なく給水される事になつた

中國語練習會

開原小學校にては中國語の奬勵に努めて居たが來る二十二日午後零時より同校講堂に於て中國語練習會を催すと

長春

强盜犯人か
日本橋通で二名を逮捕

長春警察官の手島刑事は十七日午後九時半頃日本橋通り八十二番地先に於て警戒中擧動不審の支那人四名連を發見し本署に連行せんとした所二名は隙を窺つて逃亡し一名はブローニング拳銃を發射せんとしたので捻倒し奉天省生れ住所不定關治福（二七）及び長春縣生れ東道溝居住董成林（五〇）を逮捕した、舊正前附屬地其他各地に頻々と起つた强盜事件の犯人らしく嚴重取調中である

井水檢査結果

長春地事地方係で昨年九月十一日から十月二十三日までに管內各所に於て採取した井水檢査した結果は適當九十、不適當五十九、濾過を要するもの四（以上長春）孟家屯適當一、不適當二、大屯適當十陶家屯適當七、不適當一であると

排球場新設

滿鐵地方事務所では社員の健康保持施設につき過般來研究を重ねた結果誰れにでも出來る簡易なバレボール場二ケ所を新設し運動を奬勵すると

上村式講演會
廿日滿倶にて

太平洋問題の權威として許される

哈爾賓

殖田局長に
北滿事情說明

十六日午後三時から滿鐵理事公館で來哈中の殖田殖產局長と在哈有志の懇談會が開催されたが、加藤會頭は北滿事情と低資金融の援助方を要望し、拓務省としては或は所管を異にするかは知らぬが、在哈邦人が外務省を經由して要請する今後の問題に關して拓務省の斡旋助力方を願ふ旨を述べ、民會長高橋氏は在留邦人の現狀及小學校敎育に關し說明し意義ある會合は五時半終了したが、局長はいづれも各氏の希望について充分考慮する旨を回答した

陸軍記念日座談會

三月十日の陸軍記念日にはハルビンで當時の光景を追想する座談會を催すと

人事

▲長山遼陽署長は工場問題の經過報告旁々事務打合せのため十六日夜旅順へ
▲古庄重一氏（地委副議長）往復二週間の豫定で十八日急行で歸省

濱江雜俎

泉副領事の後任として中野副領事は十六日着任し十七日は各關係筋を訪問着任の挨拶あり

◇

ブラゴエに榮轉の泉副領事のため十八日商議、民會其他在哈主なる人々の送別宴を武藏野で催した

◇

泉副領事は夫人同伴廿日午前九時五十五分ポグラ經由ブラゴフエシエンスク市に赴任出發したが、八木總領事其他外語出身官民多數の見送があつた

◇

東鐵管理局長ルーデー氏は近く來哈の大藏理事を招待し一夕の懇親宴を催すと

◇

十四日馬家溝で十八歲になるペヨトル、ブロニーナが慘殺され、東支東部線エルチエンダンスイ小驛で驛のラフカを開いてゐるロシア人コイアワとキーヂリヤの二名が馬賊のために射殺された、ハルビン方面も却々物騷の色はぬけない

◇

關東州水產會では北滿方面の狀況視察のため近く來哈の旨通知があ

金州

全金州卓球大會
三月二日公會堂に開催
◇我社支局主催◇

恒例に依る本支局主催の全金州ピンポン大會は來る三月二日午前九時より左記の通り公學堂に於て決行するが至急申込まれたい

日時　三月二日午前九時
場所　公學堂講堂
組數　一チーム五名補缺一名
會費　一チーム一圓八十錢

尙申込の時は主將一名決定の事追て主將會議を開き試合方法等を決定す尙試合當日は晝食を給す

龍眼の湧出水量
一日に一萬五千噸は確實らし

馬家屯會南方海岸に湧出する一名龍眼の水量に付ては關東廳に於て極力調査中であるが目下の處一日一萬五千噸は確實となつたものゝ如く、今後尙綿密なる調査を繼續する筈である、十七日は關東廳清水技師を始め滿鐵關係者十餘名來金の上實地に付視察する處があつた

滿洲里郊外から
軍事探偵の嫌疑（二）
赤いロシヤで投獄された
河田三郎君の物語

穴倉の未決生活七ケ月餘を經過したが、何の音沙汰もない、シベリーとは言へ蒸し暑い夏の夜に惱まされたことは幾度か知れず、それでも脫走しようとの考へは微塵も起つて來なかつたのは不思議であつた――がシベリーの夏は早くも過ぎ恐ろしい暴吹雪が見舞つて來た、十二月も押し迫つた十餘日ごろだつた、以前の日本人の通譯が出て來て判決の到着したことを知らした

其の公文書

は「モスクワ中央政府の裁判は軍事探偵、密入國の罪科により三ケ年間の懲役に處す」旨を宣告して來たもので自分の說明は何等の理由なしと突放され、蘇々チタから汽車でゲ、ペ、ウの護衛のもとに何處へ押送されるのかさへ判明せぬ路を辿らねばならぬことになつた、零下四、五十度の雪のシベリーを囚人並に扱はれ押送される身を振りかへつてみた時、彿々と胸に迫るは故鄕に殘つた一人の老母の身であつたらう

◇

それから第一回の遞送された土地はノウーシビリスタ市の監獄であつた、監獄の三階樓上から眺めると一日のうちに雪の間からヒラヒラと日章旗が飜へつてゐるのが見えた、其時一ロシア人が「此所には日本の領事館があるが若し何か音信したいと思へば取次いでもやる」と親切に言つて吳れたので、事實何等軍事探偵でもないのだから其の旨を釋明し何とか方法を講じようと考へたが、手紙を出せばそれがためより以上の餘刑を受けねばならぬとも想ひ

斷念したが

ロシヤの一官吏が色々尋ねたので身分や、これまでの狀況を說明し日本文で再審方を日本領事館の手を經て得ようとした處、ロシヤ側官憲は「密入國を企てたものは別に日本領事館としては日露國際條約上、全然關係のないものであり出獄は許さぬ又再審判の必要は認めぬ、且つ監獄の一存で軍事探偵をどうすることもできない」と却下され一週間の後モスクワに送られ、チタを出發して恰度十日目の十二月二十四日モスクワに彼は到着した

◇

モスクワには立派に日本帝國を代表する大使館があることは知つてゐたので、タガンカ監獄に三日ボテオフ監獄に十日間留置されてゐたのを幸ひ、再び出獄許可の手續を執るために願書を我大使館に送付して欲しいと願ひ出で、願書は提出したが其後の狀況は不明であつた、勿論大使館に願書は送達されなかつたのだらう

小川署長の

前で淺黃木綿の着物をつけた蠟鞨の伸びるに任した彼の咽喉から流れ出る言葉をN、K、A三名の記者の眼は一層に緊張味をもつて迎へ、一言も漏らすまいと傾聽する

◇

「囚人はロシアの監獄には溢れる程詰められてゐる、だからモスクワ驛から監獄に向ふのも自動車とか眼かくし馬車などが用意してある譯ではない、ゾロゾロ徒步で步かされるのだ」モスクワ監獄から再びケルムスキー鐵道によつてレーニングラードから北方約八百露里、絕界の孤島ソーンツエスキー監獄に護送される――彼寬僧都よりも哀れな無實の罪を受けた河田君は徒步でモスクワ驛に着くと其所には特別の列車が構內に待ち構へてゐた、一九二八年一月の初め彼はこの

囚人輸送の

專用列車に乘せられ北へ！北へ！と流謫の地ソーンツスキーに運んで行くのであつた

列車の窓は頑丈な鐵の格子がはめてあつて嚴重な監兵視が數名に一名の割で配置され、脫走と云ふ考へすら浮ばせない警戒のもとに目的地に送ることになつてゐる、斯うした囚人の專用列車は一ケ月二回乃至三回で、一列車は約七輛から十輛內外の編成であるから、一時にソーンツスキーの監獄に投獄される者は少くとも數百名から一千名に達するであらう

――絕望の淵に陷ちた當時の彼れ河田三郎君の投獄から囚人生活の物語は、斯うしたうちに續けられて行く、場所は五年を過ぎたハルビンの一角、しかも領事館警察署の

算盤から觀た軍縮問題
年八千三百萬弗の節約
米國だけの計算

アメリカの雜誌「ワールヅ・ワーク」一月號に、海軍々縮の必要を財政方面から說いた面白い記事が載せてある。ウヰリアム・ハードといふ人の書いたものである。

主力艦の問題

新式の主力艦を一隻造ると三千萬ドル掛かる、これを他の事に使へば、いろ／＼有益な仕事が出來るその例を擧げてみよう。アメリカ全國金融の統制機關である聯邦準備局の經費は二百萬ドル、國立公園經營費は五百萬ドル、職業紹介所は十九萬五千ドル國務省（日本の外務省に當る）百十萬ドル——いづれも一ケ年の經費

合計 漸く八百二十九萬五千ドルで、殘りは二千百七十餘萬ドルもあるから、まだ／＼いろ／＼な仕事が出來る、斯う觀て來ると軍艦の建造中止は誠に結構な事だといふ事がよく解る。殊にアメリカが軍艦を減らせば之れと併行して他の國々も減らす事が出來るからお互に利益である。

海軍休日延長

ワシントン會議で十ケ年間主力艦の代艦建造休止——所謂海軍休日を申合はせ、現に實行してゐるがこの期限が明年十一月に滿期となる、この休止を尚幾年間か續けようといふ相談が今度のロンドン會議に出る筈である、アメリカは現在主力艦を十八隻持つてゐる、この建造費が總計二億八千萬ドル掛かつてゐる。主力艦の

壽命 を現在のまゝ二十年とすれば、一年當りの費用が一千四百萬ドル、十年延ばして三十年の壽命とすれば九百五十餘萬ドル、前者に比べて一ケ年四百五十萬といふ差額が生じる、主力艦建造休止期間の滿了と共に代艦を造るとこの建造費が總計四億五千萬ドル現在の十八隻二億八千萬ドルと非常に開きがあるが、これは物價と勞銀關係及び軍艦の

構造 が進步したためであるから、この四億五千萬ドルの二十分の一即ち二千二百五十萬弗が十年當りの建造費となる、若しロンドン會議で現在の主力艦の艦齡を延ばし、今十年間代艦を建造しないことになれば、此の十年間は一年當りの費用九百五十萬弗で濟む一年二千二百五十萬弗使用が九百五十萬弗で濟むとは

莫大 な節約ではないか、アメリカの主力艦十八隻の維持費は一隻當り年額平均二百萬ドルである、若し日、英、米三國が相談して主力艦を減じ、アメリカが十二隻でよい事になれば、六隻分の維持費一ケ年一千二百萬ドルが節約され、十年間續けば一億二千萬ドルの節約となる

巡洋艦の問題

アメリカは總計三十萬トンの大小巡洋艦を造る豫定で現に建造中のものもある、總建造費は五億一千萬ドルである、巡洋艦の艦齡は普通二十年だが、二十五年としても一年當りざツと二千萬ドルである、巡洋艦一隻の維持費は一萬トン級どころで年に百二十五萬弗總計三十萬噸なら三千七百五十萬弗である。巡洋艦建造を

中止 すれば自然この維持費も要らなくなる建造費と維持費とで年に合計五千七百五十萬弗助かる勘定である。更に、主力艦の建造總延期とを一緒に行へば、今後の十年間に於いて合計八億二千五百萬弗、即ち年に八千二百五十萬弗助かる事となるのである

信濃町市場組合に與ふ

一市民

小生は市内の一商人で、元來は消費組合撤廢に贊成した者であるが、先日來市場に一軒の牛肉店を許可開店したのを機として一大事件でも出來たやうに、いや總會だの決議ぢやと騷ぎ立て、言はゞ大勢の力を以て値下げしても引合つて行く牛肉を高く買つて行うと云ふ恐い團體がある事を知つた、これでは滿鐵社員の消費組合撤廢が容易に承認されぬの尤と思ふ、消費組合があつてさへ彼の樣な暴利團體ぢやもの、實に恐しい事話にならぬ、曩に贊成した消費組合撤廢は取消す、小生は機會を見て消費組合に食料品を、一般的に自由販賣の決議をしたいと考へてゐる市場商人の我利々々主義は驚くの外無い、公設市場内の商人として何處に價値があるのだ。？

投書歡迎
中傷を目的とするものは採らず
新聞行數五十行以内のこと

◇關東州に於ける船政◇

本間久吉

（二）我統治後の船政（1）

港灣船舶取締

明治三十七年五月日本軍の露軍を驅逐して大連以北の關東半島を占領するや其の港灣は擧げて軍事管理の下に置き、大連には直に軍政委員、整理委員を任命して秩序の恢復に努め、六月に入り軍政署を開設して行政廳となし、大連港は臨時開設の海軍要港部をして之を管理せしむ、同月中旬には既に運送船の招致を見たるを以て、二十五日

碇泊場司令部は出張所

を大連に開設し、次いで七月同司令部を大連に進出せしめ同港を滿洲軍の中繼港と爲し、陸上設備は滿洲軍の大倉庫に充つ、露名ダルニーを大連に改稱せしは明治三十八年一月遼東守備軍々令第三號に依るものとす、大連港は由來商港として建設せられたる港にして、我占領直後より軍事上に專用せられたるも、明治三十八年一月に至り陸軍省は告示第一號（明治三十九年八月廢止）を以て

陸軍大臣の特許を得た

る日本船舶に限り出入するとを得べき事となるを以て、之等特許船舶の取締並に海港檢疫は大連碇泊場司令部之を管掌せり、右の如く當時の港灣管理は純軍事上の命令によるものとして民政系に屬すべき管海官廳を有せず、諸船政は總て本國法の延長に過ぎず、明治三十九年四月滿洲軍引揚終了と共に大連碇泊場司令部亦撤去し關東州民政署代りて之を管理し、同年七月勅令第一九六號を以て

關東都督府官制を公布

し同年八月末軍政を全部撤廢し九月一日純民政を布くに及び大連港は自由港として開港せられ、同月府令第七號を以て關東州出入船舶取締規則（大正二年改正）を制定し、茲に領有後關東州港灣の第一次開港を見、露の租借當時の狀態に復せり、而して民政廳、關東都督府は獨立の地位に置かれ本國法規は特殊のものを除く外は其の效力を關東州に及ぼさず、隨つて船政亦同樣の立場にありて未だ

海事行政を布くに至ら

ず、警察事務の保安行政として一二の技術官を配し海難事故其の他の臨事海事々務を掌らしめたるに過ぎず、然るに大連港は開港一年ならずして無限の囑士と特產物の豐富は相俟つて急速膨脹の兆を示し出入船舶激增し、茲に獨立の管海官廳の必要を認め、明治四十年十一月府令第七二號（明治四十一年十月廢止）を公布し大連に海務局を置き、港務、海港檢疫、船舶檢査、船員の雇入廢止、公認檢査、

其の他海事事務を管掌

せしむることゝなり、府令第七四號を以て大連港に港則を布き、又船舶檢査に關しては府令第七三號を以て關東州汽船檢査規則を制定し、管海廳の基本確立したるを以て一切の船政は擧げて同局の監理に入ることゝなれり、翌四十一年十月に至り同局官制は勅令第二七二號を以て公布され獨立官廳となる、開港後の大連港は明治四十年南滿洲鐵道株式會社の創立と共に、其の經營は同社の受命する處となり、築港、經營は一切同社之に當り

巨費を投じたる築港は

輸出入の激增により益々擴大され其の發展は停止する處を知らず、港政亦幾多改正の點を認め、明治四十三年十月府令第三三號を以て前港則を改め新に大連港則を公布し、府令第三四號を以て大連港水先規則を制定し、驟船檢に當發すべき出入船舶に水先を強制せり、大正十四年四月府令第二二號を以て大連港則を廢し大連港規則を制定し、水先規則亦昭和四年七月府令第二一號を以て現在の規則に改正せらる

△マー新刊批評ー△

社會思想全集（第二卷）

本書は十八世紀末より十九世紀前半にかけての佛國革命を背景として當時の歐洲の民衆に最も有力な思想的影響を與へたサン・シモンフーリエ・バブウフ等の今日のマルキストからは所謂ユートピア社會主義者と稱ばれてゐる三人の思想家達の代表的論文集とでも云ふべきものである、バブウフの「平等の宣言」「共働共有社會制度の組織」等はマルクス以前の社會主義思想なるものが如何にして發生したか、その歷史的、社會的背景を探り發生的根源を研究せんとするものにとつて好個の史料であると共にサンシモンの「歐洲社會の再組織」の諸章、就中「ヨーロッパ聯盟の新組織に就て」「ヨーロッパ議會の設立に就て、その設立を促進する法」等々の諸篇は今日の歐洲に於ける關稅障壁撤廢運動—ヨーロッパ經濟聯邦の提唱乃至は國際聯盟等と對照して世紀に跨る人類社會の進步も歷史の過程からは如何に小つぽけな且つ遲々たるものであるかを讀者に證明して見せる文獻であるし、フーリエの「社會科學」は、當時產業革命の未だ完成過程にあつた佛國社會經濟現象のみに立脚して社會改造原理を案出し、理想的な「未來社會の設計圖」を作製した所の一天才的思想家の頭腦が今日から見れば如何にナンセンスに滿ちてゐたかを物語るだらう、然して此の一事は「マルクスの批判時代始まる」と叫ばれ出した本邦社會科學界最近の傾向から見ても最も暗示的な教訓に富む部分で、本書のレーゾンデエトルは殆んど此の章に懸つてゐるといふも過言ではない、學的には本書の價値はクラシックとして以外零に等しい（發行所東京市麴町區下六番町一〇平凡社）

日本研究（創刊號）

支那は動く、何の彼のと騷いでゐるが、とにかく表面も裏面も、滔々として動きつゝある。新らしい支那、革命支那、建設更生の支那といふもの、それは多くは抽象的な觀念、これではならぬと最近日本の研究なども盛んになり日本語の學習者も多くなつた。非常によい現象である。日本の短所、長所、缺點も優秀なところも、とにかく研究して内治外交、殖業興業に應用すべきである。日本だからとて頭から感情的に排斥すべきものでもあるまい。そこでこの「日本研究」といふことは今日の支那としては非常に意義のあることである。この研究が中正を得ば支那更生に裨益するばかりでなく、日支の關係を親密にし共存共榮上、缺くべからざる雜誌となるであらう（二角、上海派克路登賢里、新紀元月刊社）

紅い夕陽

「西伯利お菊」と云へば我が出兵當時に將卒の間に其の名をうたはれたものであつた、其のお菊さんが果敢なく北滿の地に逝いて四年——まる三年——經つたお菊さんが永眠した日は眞夏も漸く涼しい雨のそぼ降る日だつた、——其のお菊さんの墓は居留民會の墓地に「西伯利お菊」の五字を名殘りに墓標に刻まれて立つてゐる、然し無緣佛の悲しさは時々線香や、あかを供へ、花を立てることも忘れられるのである、淋しい彼女の一生はこの北滿の地に永遠の眠り場所となつてゐるのである

▲若し心ある人があれば、できるならば無緣佛の追悼會を催したいものだと考へさせられるだらう、居留民會の墓地はお菊さんと同樣の無緣佛が多數あると鈴木理事の話である、異境の空で幽冥境を異にした夫等の無緣佛の靈を慰めることも同胞としての義務であるかも知れない、鈴木理事は「是非今年は時期を選んで追悼會をしたいものだ」と語つた

満鐵が新に建造した 最新式の家畜車
きのふ鐵道部關係者が檢分

満鐵では四萬六千圓の豫算を以て最新式の家畜車六輛を大連工場に於て工作中だつたがこのほど大體の完成を見たので、十九日午後二時より鐵道部の遠藤配車係主任、小林貨物係主任、石尾工作課旅貨車係主任、東運轉課旅貨車係主任等が檢分した、この家畜車は牛馬のやうな大きなものを入れる場合は在來と同樣の取扱方法なるも豚、鷄等の如き小家畜の積込みは二階仕組で二段に入れることが出來るやうになつてをり満鐵最初の試みだけに頗る期待されてゐる(寫眞は鐵道關係者の家畜車檢分)

正午より三回に亘つて 多數の者を御招待
高松宮殿下御成婚御披露第二日 ◇―昨日赤坂離宮に

【東京十九日發電】高松宮殿下御成婚御披露第二日は十九日正午から赤坂離宮で御開宴あらせられた小原宮中顧問官、伊藤、鷹司、一條公爵其の他約百五十名が召され、次で午後三時半からは宮内官勅任官同奏任等が召されレセプションの後、七時からは關屋宮内次官、安達、渡邊、宇垣、町田、田中、小泉各相、倉富樞府、上原元帥、鈴木前參謀總長、金谷新參謀總長、武藤教育總監其の他約百名を召され晩餐會を開かせられた

中央公園へ 一層の風致を
苗木六千餘本の無償下附で 大連市が植栽する

大連市では中央公園の美觀を添へる爲め先年から多數の苗木を全園に補植したが、最近市街地より立ちのぼる煤煙、塵埃や、害虫その他の爲め同公園區域内にある上方山地の部分に枯死するもの多いのみか從來も概して樹木に乏しかつたので枯死した跡地へ補植する上、一般にもそツと植栽して風致林とすべく關東廳苗圃に之れが苗木の無償下附を出願中であつたところ十九日認可になつたので、市では解氷と同時に槐三千本、槐百八十本、コノテカシワ一千本、ネム五十本、モニリフエラ、ヤマナラシ二百本、ギンドロ二百本、萩五百本、楓二百本、アセルネグンド百本アサニンジンボク百本、トネリコ五十本、銀杏二百本、プラタナス五本、白楊百本、柳五十本、胡藤五百本計六千四百三十五本を植栽し一層の風致を添へることになつた

高麗共産黨 策動す
獨立萬歳日に 蜂起すべく

【ハルビン特電十九日發】浦鹽を根據とする高麗共産黨員は鮮内に於ける學生爭議を打切り三月一日の獨立萬歳日に一齊に各地に蜂起

伸び行く大連市 (6)
馬車や洋車を 追拂ふ自動車
スピード時代に遲れはせぬ 快速な發達ぶり

都市の發達は必ず其の交通機關の質及び量に著るしく顯はれる、時に近代文化の特徴はスピードである、スピードは取りも直さずモダニズムの代名詞であること左程に我々はビジネスに於いて、將又享樂に於いて高速度生活を欲求する新興文化都市の潑剌たる生氣を持つ大連見が此の近代的要求に遲れる筈がない。

▲▲▲

數年前大連に於いて未だ馬車と洋車が唯一の調法な交通機關としてあの緋氈の馬車ニーヤが長鞭を振つて大道を悠々蒙古馬を驅らして居た當時は尚大陸的な鷹揚さを多分に持つてゐた。然し大正七年、大連自動車馬車株式會社が出來、初めてタクシー營業を始めて八年頃よりボツ〳〵營業用の自動車が市中に姿を見せ行人の眼を驚かしたのも束の間、瞬く中に殖えて來て現在は約市内に在る自動車約六百臺、型も最新式のビイツク、シボレー、クライスラー、ポンテアツク等々々、馬車馬の鼻面を掠めて縱横に市中を疾驅してゐる、

▲▲▲

交通機關として大連に於いてタクシーが營業化したのは最近で、入年頃には市内三圓、市外十圓といふ高級車は市内五圓、老虎灘六圓、ふ様な成金の待合通ひが、今生の想出に乘つてみる位のベラ棒な物だつたのが段々車臺の增加と共に賃金も下つて遂に昨年四月五十錢均一となり、今ぢや書生上りのボがカフエー歸りにオイ自動車と呼ぶ程民衆化してゐる。

▲▲▲

昨年一年間に既に二百臺の自動車が增加してゐるが今年に入つて四十臺殖えて居り、今後毎年激增するものとみられて居る。在市内邦人々口九萬とみて一臺の百五十人宛であり、ニユーヨークの一臺三人には遙かに及ばないが東京、大阪を追越すのは將來なことである。

▲▲▲

此の革命的な自動車の横行に四百臺の人力車は最近就中四百臺の客馬車、されて市内百餘臺の客馬車、四割位收入が減つてゐるが、成長して行く若人の身丈に合はぬ古衣はドシ〳〵棄られてゆく、一日平均七萬四千の乘客を持つ電車とても昨年十二月の人口一人宛乘車回數八四年で前年に比べて約一・八回の減少を示して居り、獨り自動車のみ此の活況を見せてゐることは大連市の發展振りも正に近代文化都市の公式通りだ。

▲▲▲

警笛、金屬的な軋音、ガソリンの香、縱横錯綜、渦卷く車馬、行人の眼窩を針で突く樣な刺戟は寧ろ近代人には快感をさへ感じさせるかも知れない、最も繁華な常盤橋の交通量は歩行者から自動車迄ぐるめて一時間四、一八二(本月十日調査)此内自動車は三百四十二臺で東京市永樂町千二百六十臺には遙かに及ばぬが近代都市的テンポは充分備へてゐる、然し圓タク、ガール、カレジガール等獵奇的興味を滿足せしめるウルトラモダンを未だ聞かぬは幸ひと云はうか(寫眞は常盤橋の電車停留所附近の雜沓)

三井炭坑爆發
死傷者八名

【札幌十九日發電】十九日午前七時頃北海道空知郡砂川町三井炭坑斜坑十一番坑々道入口から二里半の個所で瓦斯爆發、作業中の坑夫三名即死し五名は重輕傷を負ふた

今年は 夏家河子に 貸別莊を十棟
満鐵で建築に決定

満鐵では夏家河子海水浴場に建築した貸別莊十棟(洋式二棟、和式八棟)の借受希望者は頗る多く非常な好成績であつたゝめ、本年は八千圓の豫算を以て更に和式十棟を增築する筈だが多分七月一日から貸付を開始されるよう竣工せしむる豫定だといふ、而して昨夏一日四百石を湧出する井戸を掘當てたので各貸別莊は勿論夏家河子全部に對する給水設備として電氣汲上ポンプを据つけ各戸に宛て送水パイプを埋設し水による衞生施設を完成せしむることゝなつてゐるが、貸別莊の借受申込みは既に十數件に上つてゐる

菅原恒男氏 表彰さる
満鐵業務に功績

満鐵大連工場計畫係主任菅原恒男氏は大正十一年二月以來鑄金方法の改良に關し研究を遂げ、昭和二年四月遠心力鑄造裝置及連次的鑄造法を發明し大連工場に於ける鑄造物の品質を向上せしむると共にその生產費を極度に節約せしめたが之は社業務に寄與すること尠からずとして社員表彰規程により

遷宮奉祝の神都博に 特設館を設ける
關東廳滿鐵が共同で 一般の出品希望者を受つく

三重縣宇治山田市は昨秋擧行された皇大神宮式年遷宮の盛典を記念する爲め來る三月十日から五月十日までの間遷宮奉祝神都博覽會を開催するが、關東廳および滿鐵會社でも同市からの勸誘により共同特設館を設置する事に決定目下之れが準備中であるが、出品希望者は至急關東廳殖產課宛申込んで貰ひたいと

砂壘田燈臺消燈中

十八日大連出帆天津に向つたアルバートボグラ號より十九日午前當地海務局への入報によれば、天津白河入口砂壘田燈臺は目下消燈中であるから航行船舶は注意されたいと

來る廿三日の 卓球大會
申込者相踵ぐ

既報の如く體育堂主催本社後援の第五回體育ピンポン大會は愈々來る廿三日午前九時より常盤橋小學校に於て擧行されるがすでに申込も十數チームに達し各チームとも夜遲くまで猛練習中であるから意外な白熱戰を演ずるものと思ふ、尚參加希望者は規定に從ひ至急申込まれたし

伯林の共產黨事件

【ベルリン十八日發電】共產黨臨ぎで警察は共產黨本部と赤色新聞社の手入をなし數回暴徒と衝突したが夜に入つて鎭靜した

世界一周飛行

【セントルイス十八日發電】百萬長者で飛行に熱心なハリー、ハステツド氏は當地に於てホノルル、日本、シベリアを經て世界一周飛行を敢行する計畫を發表した

殉職警官に 弔慰金
中谷警務局長 寄附を命ず

中谷關東廳警務局長は十八日付局内各課長及び管内各警察署長に對し、殉に不幸その職に殉じたる故公主嶺署山根巡査部長に同僚有志の弔慰金を贈るといふので、今回巡捕三十錢を最低に巡査五十錢、警部補七十錢、警部一圓乃至一圓五十錢、警視二圓の割にてそれぞれ弔慰金の寄附方を命じた、右の如く公文書を以て殉職警官の寄附金を募つたのは今回が嚆矢で、更でだに一般住民の同情金さへ期せずして集まれる今日、同僚の醵金は尤もなることであるとて、時節柄にも似ず專ら好評を受けてゐる

十九日附を以て勳績章と金一封を授與された

鮮人質屋母子を 何者か慘殺
鞍山三道街の騷ぎ

【鞍山特電十九日發】鞍山附屬地入舟町三道街大工劉溫奎方の傭人馬某(一七)が十九日午前六時三十分ごろ鞍山北二條町派出所に出頭し表戸口に老婆が血に染まつて絕命してゐると屆出でたので直に本署に急報し山本司法主任外刑事數名現場なる三道街の鮮人質屋博可成(三七)方に急行した處、博は裏土間に、母金氏(六〇)は表土間に全身數ケ所に重傷を負ひ絕命し溫突土間一面は血に彩られ慘狀を極めてゐた、警察では直に非番巡査を召集犯人嚴探中で、檢證の結果によれば賊は十九日午前四時博可成方の裏圍ひを越え窓を破壞侵入し、熟睡中の博に双渡り六吋位の銳利なる兇器にて左胸部に一擊を加へ、博が拳銃を取り出して抵抗せんとしたので更に二擊三擊を加へ、この騷ぎに母金氏は重傷を負ひ乍ら隙を見て裏口より遁れ北二條派出所に屆出る途中前記個所で絕命したらしい、被害品は目下取調べ中であるが入質した貴金屬及び金錢など多額に上る模樣である

求人に惱む者 求職に喘ぐもの
職業紹介所の窓口から覗いた 昭和四年中の成績

人を求めるに惱む者、職を求めて喘ぐ者、伸び行く大連の社會相は種々雜多である、職業紹介所の窓口から窺ふと昨年中人を求むる者が男七百四十六名、女三百十九名計一千六十五名で、失職のため職を求めに來た者が男一千四百三十四名、女百六十八名計一千六百二名で、うち求人者に緣あつて救はれた者が男四百三十二名、女六十九名合計五百一名である、これを

一昨年 に比較する時は求人男八十六名、女十六名計百二名增加し、求職の方は反對に男百六十二名、女二名計百六十名減少し就職の方も男十一名、女二十名計三十一名の減少を來してゐる、求職者の來連徑路は內地五百七十四名、朝鮮八十四名、滿洲各地百九十九名、支那各地五十六名、臺灣八名、當大連六百七十九名、その他二名で之等に就き失職の

原因を 見ると營業廢止が二十四名、雇傭主の都合が百五十一名、不都合のため解雇されたもの九名、本人病氣のため辭職したもの八十一名、本人の營業廢止が十七名、本人の都合上が四百二十一名、家事の都合上が七百七十名、軍隊服務のため十三名その他百十五名で、年齡別にすると二十歲以上二十五歲以下が最も多く五百八十八名

縣別に よると長崎縣の七十九名、敎育程度は小學校卒業程度が多く五百四十一名で、高等學校及び專門學校卒業程度が廿四名居るかと思へば全然文字を知らない者も十六名あつたと

公傷病の警官
轉地療養は皆 別府へ集める

關東廳警務局では從來警察官の公傷病者で內地溫泉其他に轉地療養を要する場合は夫々本人の希望を尊重して各地に療養せしめてゐたが、右は往々にして療養延期等の願出多く一面又不必要と見らるゝ治療をなす等の向きが多いので一個所に於てする樣研究中であつたが今般滿鐵と交渉の結果同社の別府療養所に收容すべく交渉が出來たので今後は從來の如く本人の希望地に向はせず全部

二萬哩距てゝ 繪畫無線電送

【シエネクタデイ(ニユーヨーク州)十八日發電】當地のアンキサンダーソンなる一技師は短波長無電發信機に依りオーストラリヤとの間に往復二萬哩の繪畫の無線電送に成功した

貸室あり

場所　五品ビルヂング　二階、三階　大小數室
料金　破格低廉
御申込は代表電話　八一四一

昌圖支那軍
遼陽に移駐決定

【奉天特電十八日發】この程張學良氏は昌圖駐在の奉天軍を遼陽に移駐する計畫を樹て鬮らずも遼陽商民から之が反對を喰つたので一時延期の狀態であつたが今回愈々之を決行することになり昌圖縣紅頂山駐屯の奉天軍二千五百名は步兵銃二千挺、迫擊砲四門、輕機關銃八挺、重機關銃十挺を攜帶し移轉を開始し十五日夜鐵嶺一泊十六日朝同地出發同夜は新臺城子東方部落露路に宿泊十七日着奉更に遼陽に向け出發の筈

同所に療養さすることゝなつた

紅卍字會を 財團法人に
けふ許可願ひ

世界紅卍字會は支那に於ける災害者その他の慈善救濟を目的とする社會事業團體で總局を北平に置き支部各地に二百十餘個所の分會を設置し、大連には昭和三年五月關東廳の諒解の許に設置相當活動して來たが、近時大連市內の戶口著るしく增加し殊に下級支那人中には相當救濟を要するもの尠からざる狀態なので、今回之れを社團法人の組織に改め被災害者、失業者不具者、疾病者等の救濟およびその他慈善救濟事業を行ふ可く十九日監部通り七二張本政ほか五名の連署で大連民政署へ許可かた出願した

ワシントン誕生日

來る二十二日はワシントン誕生日に相當するので、當地米國領事館においても本國と同樣事務の取扱ひを休むと

相生家で寄附

故相生由太郎氏忌明に際し相生家では十九日大連市役所へ金五千圓を香奠返しの意味で慈善事業に分配寄附方を申出た

關弘氏留學

滿鐵々道部職員關弘氏は十九日附を以て鐵道港灣聯絡施設並保稅輸送制度に關する調査研究のため滿一年六ケ月間歐米各國へ留學を命ぜられた

川柳會

二十日午後六時半より市內常盤橋テンマヤホテルに於て「きびから吟社」主催にかゝる川柳會を開催、課題は「交叉點、夫、逆捻」各三句持寄のこと同好者の來會を歡迎すと

戀と地獄 (47)

三上於菟吉 作 / 鶴田吾郎 畫

黒い帳面(三)

廉田は、いつもであれば自分の崇拜する先輩の本田や櫻木を、こんな言ひ現はしで嘲られたならば憤然として一言や二言の皮肉を言ひ返したであつたらう——

しかし、今夜の謙三はさうした勇氣は失つてしまつてゐた——人といふものが、このやうに信ずべからざるものであるとすれば、結局この人世全體が、どれほど重んずるに足りるであらう!——僞りと、出まかせと詐欺と卑怯とのみで充たされた社會とは知つてゐたが、これ程までに穢れ腐つてゐるとは信じてゐなかつた。

新思想を抱いた自分達があのやうに師とも兄とも頼んでゐる人々までが、たとへ如何なる事情からにせよ、邪務の顯官から金を借りるとは何たることであらう!

無垢で感じ易い謙三の心は、これまで本田や櫻木などといふ先輩を信頼することが深いだけ、それと比例して新らしい憤怒に燃え上がるのであつた。戀人に裏切られたよりも、肉親に背かれたよりも、より一層激しい怒りを抑へることが出來なかつた。

「どうだね、君?こんな連中なのだよ。あいつ等は」

と、今波氏は得意氣に言つて、トルコ巻に火を點けて輕く煙を吹いた。

「君があの連中と手を切つたと言ふのははんたうに賢明なことだつた。あんな連中と係り合つてゐれば、どんな潔白な人間だつて腐つてしまふよ。僕は君の畏友として君が彼奴等から遠ざかつたことを心から祝福する——君なんかまだ若いのだ人生の理想の象をハッキリ考へる力を養ふのが大問題だ。まだこの社會を十分に理解しない中に、急進的な思想に煽動されて猪突するのは、玉を岩に打突けるよりいたましい結果になる。ほんたうに君、僕は君のすぐれた才能を玉のやうに貴んでゐる。自愛したまへ」

謙三は心の打撃があまりに甚だしいままに、もうこの「白鬼」の甘つたるい言葉を頭から蹴飛ばしてしまふことも出來なくなつてゐた。それにいつの間にか、これ迄あのやうに恐ろしく憎らしく感じられなくなつたのには何か別の原因があるに相違なかつた。

——「白鬼」その人の妹から受けた、あの甘い接吻——あの熱い燃えるやうな魅力は、たしかに戀人の兄に對する謙三の憎惡を緩め和らげるに多少の効果があつた筈であつた。

しかし、謙三は若い理想家であるからさうした心の變化を考へて見るのを恥しく嫌らはしい氣がした。彼は只つぶやくやうに言つた

「ほんたうに怖ろしい、泥水のやうに濁つた世間ですねえ」

「いゝや、こんなことに驚いてゐては、とても社會の眞相を痛覺に掴んで人間の個々の本性を究めることは出來ん」

と、今波氏は相手の心弱さを驚き憐れむやうに言つた。

新刊紹介

▲現代書家番附(昭和五年改正版)日本畫、洋畫、彫刻及び工藝家の人名住所公設展入選入賞入等を記し附録に日本畫家の系統別明治以後物故美術家、古代畫家時代別等あり(定價一圓東京麹町土手三番町十美術倶樂部)

▲世界美術全集(第四卷)羅馬、三國兩晉時代、樂浪及高勾麗、日本金石併用時代の繪畫彫刻建築工藝の圖版百三十八同時代の說明及び圖版の解說あり(豫約本東京麹町下六番町一〇平凡社)

▲支那礦業時報(第七十三號)滿鐵地質調査所發行

▲海外經濟事情(外務省通商局編纂)東京京橋區築地三丁目十五番地中屋印刷所發行

夕刊　滿洲日報　二月十九日

選擧は最も貴重な權利　嚴正、公平に行使せよ　あすの審判日を前に

濱口首相けさ全國民に聲明

【東京十九日發電】濱口首相は投票日前日たる十九日午前、棄權防止、嚴正公平につき左の聲明を發した

第五十七回總選擧は愈明二十日執行される事となつた、選擧民が何人を其代表として議會に送るかは今夜を以て最後の決心をする事であらう、今更いふまでもなく選擧權の行使は立憲國民の尊き權利である、と同時に國家興廢の鍵を握るものである、從つて之が行使は飽くまで自由であり公正でなければならぬ、切の情實を排し自己の意思に依つて投票しなければならぬ前回の總選擧には棄權率が相當高かつたが之は誠に遺憾で今回は左樣な事なきを希望する

民政黨の當選豫想　絕對過半數を獲得

濱口首相、與黨各候補に對し　けさ最後の激勵電報

【東京十九日發電】民政黨の計算する當選確實者は二百十五名乃至二十名に達し此外當落の境に在る者八十名を算するので本部では今日を最後に必死となつて此八十名中から三十名以上の當選者を得總計二百四十五名以上の絕對過半數を得べく見込立つに至つた而して同黨では政友會中當選確實なるは百二十四名で此外當落の境に在るは百餘名で此内より七割の高率を見込んでも百九十四名の當選に過ぎぬと見てゐる、なは十九日朝濱口首相の名にて最後の激勵電報を全國各候補に向け打電することゝなつた

候補總數八四〇名　十九日午前十一時現在

【東京十九日發電】内務省調査十九日午前十一時現在立候補者黨派別左の如し

黨派	人數
民政	三四三
准民政	一二
政友	三〇六
准政友	一五
革新	一六
國同	一二
明政	一
中立	四四
社民	三四
准社民	二
大衆	二四
勞農	一四
全國民衆	四
地方無産	二三
合計	八四〇

けふの寫眞

(上)は選擧費調達のため社會主義者の書畫を賣る堺枯川老(下)は社民黨首安部老の第一聲

各地に選擧違反

【東京十九日發電】新潟縣北魚沼郡南部政友倶樂部發會式の政治結社屆出が駐在巡査の諒解を得てゐるに拘らず小出警察署に一日遲れて着いたとの理由で署長布施警部は選擧期日の切迫した十六、七日頃から會長以下幹部四十名を連日呼出し取調べてゐるが右は計畫的選擧干渉として同倶樂部は十八日布施署長を長岡檢事局に告發した

×

岐阜に於ける國民同志會々長武藤山治氏の實弟平松英(三二)は買收の罪狀を自白し十八日夕令狀を執行された

×

青森縣第一區政友派藤井候補の運動員二名は青森檢事局に送致された、一方政友派神田候補の違反事件も青森檢事局は活動を開始し近く八戸市長は遂に十八日夕八戸警察署に留置された

×

長野地方裁判所沖田檢事一行は上田、岩村田兩區裁判所の應援を得て十八日突如上田市の民政派候補鷲澤與四二氏の事務所を襲ひ家宅捜査を行ふと共に小林事務長外十六名を檢擧して引揚げ取調中、更に一方滋野村方面にも活動を開始しつゝあり、違反事件は第二區全體に及ぶものと見られてゐる

×

長野縣第一區で候補を辭退した大久保八朗氏に絡んで村會議員小林善八氏外一名十七日深更長野刑務所に收容された、兩名は前回の選擧に春日俊文氏を擔いだ關係上春日派の選擧民を以て倶樂部を組織し大久保氏を擔ぐと巧に同氏を說き附け運動費をせしめたものであると

月給生活者の棄權防止

【東京十九日發電】内務省では棄權防止の趣旨から十八日地方局長より各地方長官宛左の電報通牒を發した

俸給者、會社、工場使用人等の投票については曩に御會同の際指示した趣旨に從ひ投票の便宜を得しむるやう此際一段の努力を拂はれ度し

走馬燈

荻川

動亂（其二）

縱し支那革命が、憂國の志士によつて叫び出されたとしても、其精神は民衆の上層に浮遊する政客と云つてよいか、知識階級と云つてよいか、此者等の間に治まるも、徐々に民衆全體へは徹底せぬ、近頃それが漸く財閥に浸込んだ如きも、尚これをして支那革命の成就に大なる力を致さし得まい、支那に革命は止むを得ぬ、并は國情の然らしむるところ、然るに拘らず其成就の遲きは何ぞや。

◇

支那革命の代表こそ、今日では最う國民黨と名指して差支へなからん、されど國民黨は主義に統一して居らぬが故に、其一派が政權を得ると、自己擁護に走つて、黨内の軋轢を起し、爲にそれが反革命者の乘ずるところとなつて、現在の南京政府も、反蔣聯盟と稱するものに惱まされとる、且南京政府は、國權恢復に熱中して列國に突進するが、内治に秋毫の成績さへも擧げ得ずして、其處に依然たる在來の惡政を殘す。

◇

南京政府の膝許では、青年處女の華美なる輕佻振りが觀える、亦是を中心として民間の生活が漸次に奢侈に赴くを知り得るが一たび足を田舍に踏み入れると革命動亂からなる官憲誅求の蹟が、ありくと察せらるゝと云ふではないか、さあこゝらで、支那革命も方向を換えねばなるまい、それには先づ國權恢復の事から始むべし、此提唱は革命の氣勢を昂ぐるによかつた、亦其結果として、内は暫く措き外には充分列國の同情を惹き得たのである。

◇

列國の同情を惹き得た證據には今日支那の關税自主權確立や、治外法權撤去に反對を挾むものはない、唯實權の方法に於て多少異議を免れず、而も此異議はすべて内治に屬し、關税自主確立に就きての釐金税廢止治外法權撤去に就きての法制確立なんどがそれで、これさへ出來れば支那の熱中する國權恢復はすらくと通る譯となつた、然らば支那は正に之に努むべし、その努むることが、亦支那革命の缺點たる内治に、力を注ぐことゝなる。

旅費七萬圓節約

關東廳各課主任會議

關東廳では十八日午前十時から會議室に於て各課主任出席の上過般課長會議にて協議されたる旅費減額に關する協議會を開催したが今般の減額旅費規程は既報の如く同廳全旅費額約百二十萬圓中より七萬圓を節約するの案とて各課共夫々の立場々々より反對意見出で近來に見ぬ緊張振りを示した

治廢運動を禁止

奉天當局外交協會に

【奉天特電十九日發】當地外交協會は三月一日より一週間に亙り大規模の治外法權撤廢民衆示威運動を開催すべく意氣込んでゐたが省政府では此擧は國交上面白からぬ結果に陷るを慮中止を命ずるに至つたので該協會でも取止めることに決定した

西北軍先鋒

鄭州に到着す

【北平十八日發電】山西軍事機關の消息に依れば隴海線に出動せる西北軍の先鋒隊は十八日鄭州に到着した、之は山西、西北兩軍の連絡完成の證左である

盧氏、閻系と通謀し　福建でクーデター

蔣氏、北上防止に努む

【上海十八日發電】政局に緊張を加へつゝある折柄福建省政府にクーデターを斷行して福建の實權を掌握した盧興邦一派は閻錫山系と通謀し居るもの、如く南京側の隙を狙つて福建より陸路浙江に入り更に江蘇省に攻め入らんとする形勢に在り若し右福建の反蔣軍北上するに於いては南京の背後を脅かすことゝなるので蔣介石氏は昨夜南京に在る中央軍兵卒約三千名を浙江省杭州に向け輸送したが此等の軍隊は今朝來上海郊外を迂廻する滬杭鐵道で續々南下しつゝあり遂に戰時氣分横溢してゐる

鹽整理公債二千四百萬元及び關税收入月額百五十萬元、鹽税收入二百萬元、印花税其他の月税を合せ一千萬元合計三千七百五十萬元に

大名方面に　山西軍主力集結

津浦線の側面を衝く

【北平十八日發電】山西軍事機關の確實なる消息に依れば閻錫山氏は本日全軍九十六團(十二ケ師)の内六十團(七師半)に動員令を下し既に津浦線の側面を衝くべく大名各方面に集中を終つた、尚閻錫山氏は二十團を豫備隊として殘餘の十六團を治安維持に當らしめることゝなつた

馮玉祥氏も　同行せん

閻氏赴平の際

【北平十八日發電】西北軍は全軍の三分の二を湖北方面に向け三分の一を隴海線に出動せしめ孫良誠指揮の下に鄭州以西を擔任してゐる尙馮玉祥氏は山西の建安村に在り一切の軍事指揮權を鹿鍾麟氏に委任して閻錫山氏が北平乘出しの際同行し來るものと見らる

山西軍々費

三千七百萬圓

【北平十八日發電】山西軍の軍費は曩に國民政府が承認した山西金

日、英、米會議に　當分全力を注ぐ

佛内閣の成立する迄

【ロンドン十八日發電】佛國側の七十二萬噸要求を中心とする英米佛三國會議は本日再開の處佛國内閣總辭職のため無期延期となつた右につき英國側代表者は語る

佛國内閣の總辭職により軍縮會議の全體としての正式會議や一般的事項の決定は不可能となつた譯である、從つて今後の會商は佛國内閣成立までは今週勞頭から本幕に入つた日英米三國會議に集中されるであらう

佛後繼内閣

急速組織困難

【パリー十八日發電】フランス後繼内閣問題につき當地政界一部では急速な解決は望み薄なりとの悲觀論が有力である、其理由は議會目下の勢力分野では政局安定の基礎たり得べき勢力が見出されず、爲に誰も就任後の難關を見越して容易には組織を受諾すまいとのことである。かくてドーメルグ大統領は本日ポアンカレー氏と會見し又社會黨、急進社會黨領袖連とも會見した、會見後ポ氏は語る

…てはタルデュー氏こそ正當に組織の權利を持つ人だと思ふ、その再組閣を望んでゐる

ジキー氏復活

大連に逃避中の

【ハルビン特電十九日發】反ソウエート主義者になつたとの嫌疑で逮捕され監禁されんとした前富市經濟調査局長ジキー氏は、巧に警戒網を遁れ大連に居住してゐたがウデイ氏の斡旋で近く東支鐵道に復活すると

製鋼所の根本方針　茲五六日中に決定

仙石總裁、首相等會見

【東京特電十八日發】在京中の仙石滿鐵總裁は二十四五兩日濱口首相、井上藏相、松田拓相等と會見し昭和製鋼所問題の根本方針を決定し月末乃至來月上旬に歸任の豫定であるが、未だ日時決定せず又太田長官は二十三日まで歸任延期の許可を受けてゐるので多分二十四日神戶發香港丸で歸任するであらう、然し政務の都合により或は二三日延期するやも知れぬと

關東廳明年度の　勸業補助費

總額五十三萬九千圓

【東京特電十九日發】昭和五年度の不成立豫算に計上された關東廳勸業補助費は五十三萬九千九百九十五圓でこれを四年度の豫定數に比すれば四萬六千三百五十六圓の減額であるが今回編成された實行豫算に於ては「款項」に就て前年度に對比し增額は認めず減額はそのまゝとなるので矢張り不成立豫算と同額を計上要求されて居る、これに對して大藏省の査定が若し一層の緊縮を見る場合は前年度に比し增額計上された農業補助の四萬七千三百六十五圓、鹽業獎勵補助の五萬圓、滿洲棉花補助の五千圓等は或は削減を見るか知れぬが目下の處「項」に計上されて居る總額に於て既に前記の如く四萬六千餘圓の節約を見て居るのであるからこれ以上右削減を見るが如きことは恐らくないであらうと關東廳當局は見て居る、即ち要求された五年度勸業補助費の内譯を示せば左の通り(單位圓)

項目	五年度豫算	前年比較
農業獎勵補助	八八、七五〇	增 四七、三六五
1 病害虫驅除豫防獎勵	三、〇〇〇	
2 移民獎勵	九五、〇〇〇	
3 農會補助	二、〇〇〇	
4 農産品評會補助	二、二二五	
5 會補助	一〇、五〇〇	
6 酒造組合補助	六、〇〇〇	
養蠶金補助	一八、〇〇〇	減 七、〇〇〇
畜産獎勵補助	三、七八〇	四〇
1 畜産組合補助	二、七五〇	
2 同品評會補助	四〇〇	
3 競馬賞典費	六〇〇	
林業獎勵補助	一七、八〇〇	一
1 下付種子購入代	一、八〇〇	
2 地方苗圃獎勵費	一一、〇〇〇	
3 森林組合業補助	四、五〇〇	
4 造林品評會補助	五〇〇	
鹽業獎勵補助(鹽輸出高二億五千萬斤毎百斤に付四錢)	一〇〇、〇〇〇	增 五一、〇〇〇
漁船獎勵補助	一八、一〇〇	減 一、八〇〇
關東州水産會補助	二三、〇〇〇	減 三三、〇〇〇
滿蒙毛織補助	九六、〇〇〇	減 四、〇〇〇
東亞勸業補助	五〇、〇〇〇	減 一〇〇、〇〇〇
滿洲棉花栽培協會補助	四〇、〇〇〇	一
關東州果樹組合補助	二三、五〇〇	減 二、五〇〇
滿洲棉花補助	一〇、〇〇〇	增 五、〇〇〇
東亞煙草補助	五〇、〇〇〇	一

露支復交交渉は　南京で開く

中央政府の對露主張

【ハルビン特電十九日發】露支正式會議は三月中旬頃モスクワで開催するに決したが、範圍は屢報の如く東支と經濟問題に限り、若しロシヤで正式國交恢復を希望すれば南京に於て開催すると南京は主張してゐる、尙滿洲に於けるロシアの國營機關は正式會議の決定を俟つて活動する事に形勢を觀望中である

人事

▲藤根壽吉氏(滿鐵理事)　十九日午前九時赴旅即日歸社

▲中西敏憲氏(滿鐵地方課長)　同上

▲保々隆矣氏(滿鐵地方部長)　沿線州張中のところ十九日夜歸連の豫定

都市計畫會議

けふ關東廳で

關東廳の都市計畫會議は十九日午前十時から會議室に於て開會の筈で廳内、滿鐵其他から關係議者三十餘名の出席、協議後今般同廳囑託として來滿中の武居高四郎氏の講演がある由

滿鐵側の出席者

十九日午前十時より關東廳に於て開催された大連都市計畫調査協議會へは滿鐵側から藤根理事、佐藤鐵道部次長、鐵道部根橋參事、金井衛生課長、中西地方課長等が出席した

支那海關の　金換算率變更

【東京十九日發電】支那の海關税金建制は二月より實施の新海關金單位一、五〇が三月十六日以後は一、七五換算に變更される事となつてゐるので同日は以後金建に依る實質的關税引上げ率は更に增加するので綿布、紙等の對支輸出が豫想されるが十八日郵船會社に達した情報に依れば新換算率適用を免れるためには輸送船舶は三月十五日午後四時までに支那諸港への入…

大觀小觀

犬養木堂、急に馬首を自分の選擧區に向く、驚いたのは小川鄉太郞、西村丹次郎氏らの民政候補。

◇

木堂、最後の苦肉作戰らしいが今日までのところ、どうやら政府與黨の方が優勢らしい。

◇

民政の絕對多數は困難ならんも政友の第一黨も一場の夢と消えるらしい。無產、中立は無錢。

◇

といふことになると、大勢は既に定まれりともいふべく、武藤山治氏などの夢も破れ、尾崎咢堂老なども、キヤスチングヴオートの秘術に手が出ぬことになるか。

◇

何は兎もあれ、淸き一票は二十日を期して、全國的に投ぜられる

天氣豫報

二十日(南西の風)晴一時曇

各地の溫度　十一時　昨日最低

地名	十一時	昨日最低
大連	六、四	四、〇
旅順	四、〇	四、四
奉天	〇、九	七、七
營口	〇、一	八、一
長春	零下三、八	七、〇

ドンチャン騒ぎの揚句 敵娼の所持品竊盜

昨夏から逢廓を根城に五十二件 悪運つきお繩頂戴

毎夜のごとく登樓客に化け込んでドンチャン騒ぎの大盡風を吹かせ翌朝泥棒に早替り敵娼の金錢、物品を失敬してゐた稀代の色魔竊盜犯人が大連署に擧げられた——市内松林町四八番地無職前科五犯西村市太郎(?)は昨年八月七日逢坂町吉平樓に登樓、酌婦長島米子を敵娼に

遊興し 翌朝六時ごろ米子の熟睡るを見計らひ簞笥の抽斗より金側腕卷時計(時價二十八圓)を竊盜したのを手始めに、八月十一日喜笑樓に登樓し馬場カネを敵娼にドンチヤ騒ぎをなし翌朝五時、水屋抽斗より現金七圓五十錢と金側腕卷時計(時價三十圓)を竊取、翌十三日は橘樓に登樓し中岡ミサの金時計(時價十二圓)を竊取、明けて十四日はだるま樓に登樓、藤本ツヤを相手に遊び翌朝七時女の

熟睡中 金側腕時計(時價廿八圓)を盜み、十七日には一富士樓に登樓し原田フミエを揚げて浮かれ遊び翌朝六時ごろ女が便所に行つた際に金時計(時價二十二圓)を竊取、九月八日には曙樓に登樓し、酒や女と騒いだ揚句翌朝五時敵娼岡崎キミの錦紗單衣、銘仙單衣各一枚(時價三十二圓)を失敬し、同月十一日には正木亭に登樓西村ツル子を揚げて散財し翌朝九時女の熟睡中錦紗袷(時價十五圓)を竊取、十月十二日は花園樓に遊び敵娼原トキエの婦人コート(時價四十圓)を失敬、本年一月十七日には日進亭に

登樓し 敵娼張也蕓の現金二圓とクローム時計(時價十八圓)を竊取するなど殆ど毎夜の如く逢坂町遊廓を根城に浮れ歩いては盜みを働いてゐた、この外昨年末から本月十五日までに三越吳服店、鈴木吳服店、青年會館などに忍び込み前後を通じ二十五件、この被害額七百十四圓五十錢の竊盜を犯してゐたことも判明したが、嫖客に化けて斯る大掛りた竊盜は珍しいと流石刑事連も舌を卷いてゐる

永久王殿下 けふ御成年式

【東京十九日發電】北白川宮永久王殿下の御成年式は十九日午前九時半より賢所大前にて嚴肅に擧行せられた、なほ殿下には午後零時十二分より葉山御用邸に伺候兩陛下に御朝見遊ばされた

沿岸貿易の特許船舶

大汽の十四隻

關東州置籍船にして日本内地樺太不開港場寄港並びに日本內地、樺太、朝鮮、臺灣各相互における沿岸貿易に對しては特許を受ける必要があるが、當地大汽では從來特定の貨物船に對し貨物の輸送のみの沿岸貿易の特許を受けてゐたが往々荷主荷役人夫の便乘の必要を生じるので更にこれらの

旅客輸送 の特許をも合せて受ける事とし安田大汽社長より管船局、樺太廳に申請中のところこの程左記船舶に對し本年十二月廿四日迄沿岸貿易の特許を附與さるゝ事となつた、即ち特許を受けた船舶は

興龍丸(六一一二噸)英順(二一五六噸)古城(一六八一噸)新屯(一五七六噸)博進(一四八二噸)一進(一四四〇噸)千山(二七七五噸)滿洲(四八〇四噸)甘井子(四八〇四噸)洮南(四三七〇噸)海讃(四三六五噸)龍鳳(三一九(五二六六噸)長順(二二四五噸)興順(二一八九噸)

春陽漲る けふうつす

七名の暴漢拔刀して 演說會場に亂入す

福岡縣木屋瀨町八千代座の騷ぎ 淺原候補(大衆)辛じて遁る

【福岡十九日發電】福岡縣鞍手郡木屋瀨町劇場八千座における同縣第二區大衆黨公認候補淺原鍵三氏の政見發表演說會にて、十八日午後二時八幡より應援に來た豐田辯士の演說中、警戒中の直方署司法主任が會場より約一町を距てた某料亭にて暴漢十數名が會場襲擊の密議をなしつゝある事を探知し本署に急報すると共に辯士の演說を中止せしめ淺原候補を場內の道具部屋に隱し聽衆に解散を命じた、その瞬間七名の暴漢拔身の日本刀を携へて場內に亂入「淺原を出せ」と叫びつゝ場內捜査中、本署よりの應援隊十數名到着しこゝに大格鬪を演じ、門前に用意せる自動車にて逃走せんとする暴漢二名と双渡三尺の大刀七本を押收、自動車もろとも本署に引揚げたが、多數の群衆はこれを奪還せんとして大騷ぎを演じた

自轉車でヨタヨタ 銅子兒の密輸入

水上署員に三名捕はる

日々相場の變動する銅子兒を山東に密輸出したり、大連に密輸入したりしてその鞘を得て暮してゐる銅子兒の密輸業者は、最近では立派な職業化しこれが利益の甚大なところより市內有數の錢莊業者すら店員又は苦力を雇つて密輸に携はらせてゐるが

一時は 大連から持出して山東において賣捌いてゐたものが相場の變動によつて昨今では反對に山東方面よりシコタマ仕込んで來て大連に密輸入するものが增加した、從つてこれが取締に當つてゐる大連海關、水上署では鵜の目鷹の目でこれ等の密輸者を探してゐるが、何れも衣服の下の袋付のチヤケツに五千枚、六千枚を隱匿してゐるので相當發見に困難を感じてゐる、しかるに十八日午後水上署員が埠頭構內巡邏中、第十四區附近を自轉車を連ねてヨタヨタ走らす不審の男三名があつたので

引捕へ 取調べた結果、右は市內若狹町六十九公裕錢莊店員遲珍殿(二?)同王俊吉(二七)並に能登町六六德茂東錢莊高見當(二七)と判明したが、何れも身體に銅子兒を仕込みその數六百三十斤(五萬一千枚)に及んだので取敢ず該金は海關に引渡し同人等に嚴戒を加へた

交通巡捕を侮辱の不都合者

今後は嚴罰に處す けふ大內署長、署員に訓示

高速度機關の激增と共に交通事故も日增しに各所に頻發するが、最近この交通整理に携はつて居る者が大部分は巡捕なので日本人運轉手中にはこれが指揮に從はず侮辱的態度に出る者があつて巡捕との間に爭ひを生ずることが往々あり、小崗子署管內においても最近この種の爭ひが二、三件あつた、よつて大內小崗子署長は十九日交通整理に携る巡捕以外に特に全部の巡捕を 招集して一般巡捕の職務執行上及び交通整理につて訓示するところがあつたが、同署では今後はこれ等違反者に對しては嚴罰主義を以て臨む方針であるといふ右について大內署長は

最近職務執行上にある巡捕に對して侮辱的行爲をなす者が非常に多くなつたが、今後はかゝる者に對しては嚴罰主義を以て臨む方針であると共に、今後は合法的な手段において嚴重處分し巡捕にも交通上の指導方法をなほ訓練し取締りを徹底する考へである

第二回國勢本調査

きのふ關東廳で準備委員會開催 實施につき協議す

去る大正九年國勢本調査施行後、本年は丁度十年目に相當するので政府は本年十月一日を期し第二回の國勢本調査を全國一齊に施行する筈であるが、關東廳では十八日第一回の準備委員會を開き右實施に關する諸般の基礎協議を遂げた

期日は 內地と同日同時刻の十月一日午後零時、區域は關東州內及滿鐵沿線全附屬地管內とし調査範圍としては住所氏名生年月日はもとより配遇關係、職業、白痴、聾盲別その他數項目に亘る詳細なる調査を行ふことゝし目下更に研究中である、なほ邦人の失業者支那人の邦語理解程度等については特に綿密なる調査を遂ぐる筈である、因に調査委員は總て長官の

指令に 依るのであるが大體においては前回同樣、警察署長を地方調査委員長とし警察署幹部を監督委員、巡査を調査委員として各戶或は各個人につき調査することゝなる模樣である

街路照明の改善委員會

滿洲電氣協會座談會で 組織に決定

滿洲電氣協會では十八日午後五時から大連ヤマトホテルに於て電燈および家庭電氣を主題とする座談會を催したが、出席者は左の十一氏で協會側からは櫻井、横田兩副會長、中村常務理事、水谷、今井兩理事其他出席、先づ街路照明を議題となし、瀨谷市助役より大連市における現況および將來の計畫等に就き說明あり、熱心に意見の交換を行つた後市で街路照明改善に關する委員會組織を考慮する事に決定、次に屋內照明問題に移り各方面より

有益な 談話あり、豫定時間を經過した爲め未了議題たる家庭電化、電燈料金制度、電氣事業者サービスの諸問題は次回に讓る事とし同七時十五分閉會した

買性確成、小山朝佐、岡大路、盛新之助、大仲齊之助、桑原榮、濱田トク、今西ツネノ、佐藤四郎

梁が腐って 裁縫室墜つ

女生徒六名重傷

【水戶十九日發電】十八日午後零時半ごろ茨城縣結城郡山川村尋常高等小學校で晝休み中、舊校舍階上裁縫室で女生徒が雜談中腐つてゐた梁がメリメリと音を立て一同逃れる暇もなく女生徒を載せたまゝ階下六年生室に墜落し重傷者六名を出した

詐欺や密輸 橫領の達人

遂に捕はる

市內寺內通四五番地無職杉井辰雄(三?)は昭和三年四月十三日中村芝春といふ男より依頼を受けローヤル拳銃八挺を鞍山に輸入密賣し、更に本年一月九日市內伊勢町四八番地大川ユウより修繕方を依頼された金側腕卷時計一個三十圓を橫領したほか十數件に亘り詐欺、無錢遊興、拳銃密輸を行つてゐたことを大連署に探知され十八日岩田刑事に逮捕された

賭徒に剝れ 強盜の訴へ

去る十五日午後十一時ごろ小崗子署へ強盜に會つて衣類金品を強奪されたとシヤツ一枚で屆出でた二人の支那人あり、取調べたところ右兩名は市內大平街居住の野菜行商人呂仲山(二?)及び王春亭(二?)といひ、同夜市內榮町一番地苦力莊子芳(二?)方にて牌九と稱する賭博を開帳中途中において八幡町二軍夫收容所の王玉田(?)ほか數名の者に詐欺賭博にかゝつて居ることを看破し、前記兩名が勝つた勢ひに賭博を中止して引揚げんとしたところ、王玉田ほか數名は詐欺賭博を看破されたを憤慨して呂及び王の所持する大洋二十七圓小洋二圓金票十五圓ほか衣類を剝ぎ取り戶外に突き出したので右の旨強盜と申して訴へ出でたことが判明、齋藤刑事は十八日夜までに連類者一味を悉く逮捕し

大汽で購入の タンク船入港

大連汽船においてはオイルシエール、パラフインを輸送する目的をもつて曩にノールウエーよりタンク船ガード號を購入し昨年八月內地に廻航船名も鳳城丸と命名し岡山玉造船所において內部の模樣替を行つてゐたが、漸く完成したので十九日正午大連に入港した、同船は噸數二千四百十七噸外觀においては他船舶と相違はないが船內は全く他船と異り巨大なタンクを有し入港と共に寺兒溝棧橋に繫留された

楊一片氏個人展

金州に住む中華洋畫界の新人楊一片氏は來る廿二、廿三の兩日午前九時から午後五時まで大連大山通り大每會館にてその個人展を開くことゝなつたが、作品は西湖、蘇州、大連等の風景畫を始め人物靜物等總て四十二點を陳列すると

秦皇島附近結氷

秦皇島海關より十九日當地海務局への入報によれば秦皇島附近の結氷甚だしく航海困難なれば同行向け船舶は相當注意を要すと

古藤氏辭職

沙河口署司法訊問係り古藤榮太郎氏はかねて眼病のため辭表提出中であつた處愈よ十八日附認可されたが、同氏は巡査拜命以來沙河口署勤務を命ぜられ訊問係りとして敏腕聞え高かつた人で今回の辭職に各方面より惜まれてゐる、因に同氏は近く鄉里岐阜に家族と共に引揚げると

極東オリムピックの第一次豫選

滿洲では五月上旬に

陽春五月下旬東京に於て擧行さるゝ極東オリムピック大會の準備は着々と進められ、既にプログラムも發表され支那、フイリツピンの記錄等も集められ偵察戰をなしつゝあるが、滿洲體育協會では五月上旬第一次豫選を行ふ事になつたなほ既に發表せられたプログラム中陸上競技部の四百米突リレーは八百米突リレーに變更された

教育座談會(F)

中等學校に關する問題 實業教育…入學率(本社主催)

上村哲彌氏

高柳 別問題になるが上の方の學校について御意見はありませんか。

貝瀨 最近中學校の入學率が減つたといふのはほんたうですか。

平野 さうです、實業學校に向ふ者が多くなりました。

生田 今まで高等一年から中學へ行く者は可成りあつたが最近非常に減りました、二年から中學へ行く者など殆ど無いと言つていゝ位です、女生の方は皆無と云つてもいゝ。

上村 小學校から中學にやるが良いか、實業學校にやるが良いか國民教育全體から考へて一寸疑問ですね。

平野 今迄何でも彼でも中學に行く傾向があつたが之が目醒めたものとして甚だ良いことと思ふが又不景氣の爲とはいひ乍ら餘り實利的に反動化したのも面白くありませんね、此結果また正道に復り世人が正しき教育の道を選ぶと云ふ樣になれば良いんですが、現在撫順など相當の資力のある家庭の子弟まで中學校に行かず工業教習所に入る者が非常に多くなりました。

上村 或鑛物工場で高女出と小學出を使つたが最初は小學出が一寸役に立つ樣でも矢張り結局は高女の方が良いと聞いたことがあります。

貝瀨 現在の中學が嚴に上級學校の豫備校になつてゐるからよくないので、もう少し何とかしたらどうでせう僕も隨分人を使つてみたが商業學校出は最初一寸役に立つやうでも終には中學出の方が勝つ樣です。

生田 中學を四年以上二つに別ける樣にしたらどうですかね。

上村 商工科などつくれば良いんですがね、丁度米國のジユーニヤ、ハイスクール、シーニヤハイスクールなどに習へば良いんですがね。

青山 某中學では實業科を設けてやつてゐますが、職業指導をやつてゐる先生が教師を辭めたら喰つていけない樣な人が職業指導をしてゐるのでは心細いわけです、實業科を設けるにしても適當な指導者を得なければ實際的效果を擧げることが出來ますまい。

貝瀨 概して先生の方から上の學校に行く樣に勸めすぎる嫌ひがある、それも自分のところの入學率を良くする爲に勸めるのぢやないかと思はれます。

生田 學校の成績を上級學校入學率できめることは父兄側の罪でありませんか。

青山 當局も其の罪を負はなければなりますまい。

平野 さう云ふわけでは無いんですがね。

上村 又先生からみれば成績の良い子は惜い氣もしますからね。

青山 學校としては單に自分の學校の生徒を上級學校に多數送つたといふ自己滿足だけでなく、やはり何等かの方法で社會に發表しなければ氣が濟まないのぢやありませんか。

平野 いつか奉天新聞で寫眞まで出して發表してゐた學校がありましたね

時日 十三日午後六時半
場所 大連ヤマトホテル
出席者(順序不同)

役職	氏名
關東廳學務課長	御影池辰雄
滿鐵社會課	上村哲彌
地質調査所長	村上飯藏
滿鐵技術委員會委員長	貝瀨謹吾
滿鐵學務課長	平野正朝
滿鐵視學	生田美記
民政署視學	淺野謙治
滿洲日報社長	高柳保太郎
同 編輯局長	佐藤四郎
同 記者	青山給夫

艶色生膽祕譚 (29)

伊藤松雄作　河原塚亀太郎畫

蘭川屋敷(一)

鐵誠庵へ驅け戻つて來た三藏、洗足とる間も惜げに、小佛峠一條を喋舌りたてたが、

「……これでお前様も枕を高くねられると云ふもんでさア」

云ひ終るなり、對手の顔色に、氣がついてかヒヨイと首をちぢめた左近は蒼ざめた頬をこきざみにふるわせ乍らうつむいてゐる。

「あゝ、左近様は好い仁だなア」

から思ふと三藏、いはば當の敵だまし討ちにかけて來たとは云ふものの、手柄顔は出來ない。

「何んといつたつて肉親の弟御、それも双生見だからなア」

左近は眉がしらをグッとふかめて、漸く答へた。

「とんだ苦勞をかけた喃、まア一休みやつてくれ、鐵誠も水原も、日暮までには戻るであらう」

二人は留守、左近は化け船で大川に浮んだ夜、ひきこんだ風邪をこじらしたものか、未だに熱ぽつたい身を臥床に横たへてゐるのだつた。

枕許には煎茶の香りが漂つてゐた。

「日頃快足を自慢のそなたではあるが、夜蟄かけて小佛から一走りとは偉いな」

「たいしたことは御座いませんや、しかも道草を喰つた揚句、當座の路銀稼ぎはぬけめなくすませて來ましたよ」

「ほう！」

左近は腑におちぬらしい顔つきだつた。

「處で仕事の方はどうですい？」

「うむ、亮之助めなかなか活躍しおる、確證二晩つゞけて第十一番受領かな」

「へえそいつア──で……」

「いつもの場所にかくしてある筈だ、そなたが留守では形がつかぬ、明日にも蘭川屋敷へ出向いてくれぬか」

「よろしう御座います、そのつもりで、こつちも路銀稼ぎをこれこの通り……」

「おゝ、さうか」

左近は始めて納得が出來た。

まだ旅支度もそのまゝの三藏が肩へ斜めにひつちよつた袋包みをとりおろすと、そのかたすみへ手をつゝこんで、ズルズルとりだしたは、まだナマナマしい猿の生膽。

「これでさア、峠を下りると、バツタリ出逢つたが顔知りの獵人で、いきなり(猪之の處へ寄つたか？)ときくぢやアありませんか、かくさずに云つた方がよからうと思つて(ウム、だがこれだと云ふ獲物はなしよ)さう云つてやると、こいつをわけてくれたんで、處がいけねえ(猪之の處にやア敵を討つてえ武士がゐたらう？)何んでも知つてゐやアがるんで……さすがのあつしもギヨッとしましたね。猪之をスッパリ殺つたあと、その武士を硝消責めに、家もろとも燒いて立退いた朝のことではあり……」

「あゝ、三藏、やめてくれ、もうたくさんだ、疲れてゐるだらう、奥で休むがいゝ」

「へい」

左近の眼は据はり、顔色は蒼々蒼ざめて來た。

「ちやア御免を蒙つて……蘭川屋敷の方は今夜にもあつしが出掛けて金に代へて來まさアね」

三藏はウツソリと立上つた。

「おお、さうしてくれ、序に蘭川殿から、また南蠻酒でもわけて貰つて來るのだな」

「ああ、あいつアあつしにやア苦手だ」

三藏は唇をつぼめる。●

此處で始めて左近、いまさらで固くひきしめてゐた唇を一寸ゆるませ、ニッコリしたものの、その面には依然影が暗い。

帝國館改築問題

西廣場移轉案が有望　或は花月館を買收し改築か

解氷期を前にして近く發せらるべき改築命令を控へて老朽家屋の各映畫館は之が對策に腐心しつゝあるが、逸早く改築計畫を進めつゝあるものに帝國館がある、豫定地は西廣場郵便所横の莊國四郎氏が大半を所有する土地で一昨年演藝館の小田澄道氏らが資本金二百萬圓の大連演藝株式會社を設立せんと目論んだ處である、目下の計畫案によれば大連署としては大日活常盤座の新築により新映畫館を現在以上許可せぬ方針であるため南帝國館主は帝國館を移轉改築する形式で新映畫館を建築すべく準備中で殆ど交渉が纏まり、たゞ家賃が問題となり目下南氏と莊氏が折衝中である

一方現在の帝國館は株式會社花月館の所有であるが、改築命令と共に同館をアパートに改築するらしく従つて帝國館を西廣場に移轉する可能性は充分にあり且つ松竹との契約には花月館も關係せるため多分西廣場に移轉が決定すれば花月館も出資者となるものと觀られてゐる

以上は西廣場移轉による計畫案であるが、萬一交渉が不調に終つた時は現在の帝國館を南氏の手で買收改築すべく花月館は隣接の待合美登里と共に五、六萬圓にて手離してもよい意嚮らしく何れにせよ帝國館の改築は早晩他館に率先して南館主によつて實現するものと觀られてゐる、尚一部には浪速館名義人の吉田氏一派と南氏との提携を傳へる者があるが、今日までの經緯より見れば全く絶望である

ガタガタ機械で　高速度映寫

檢閲時代の思出話 (二)

消防署長　今井民造氏談

檢閲官としての苦勞は大連が全國一かも知れません。正月前になると警保局で一日に何百巻の檢閲地獄だと新聞紙上によく報道されてゐますネ。總巻數にすれば五百巻六百巻に上るでせうが、これは一人の檢閲官が擔當するのでもなければ檢尺は檢尺係と分けてやつてゐるのです。

それに較べると大連署では檢閲官は一人で年末には二百巻を一日に檢閲しなくてはなりませんし、平常の日だつて一日に五十巻位も檢閲します。それが御存知のやうにアーバンのガタガタ映寫機で百二三十も落すハイスピードでやられたので全く悲鳴をあげたくなりますよ。これこそ掛引なしの話ですよ。そんな苦勞も知らずに檢閲官は映畫を觀て遊んでゐるやうに思つて檢閲方針がどうのこうのと映畫人から毒つかれるのですからネ……私が亂視になつたのも全く檢閲の犠牲です。檢閲を止めて約半年になるのでやつと亂視が癒つて來ましたよ。斯うなれば檢閲地獄です。

私は最初から大いに映畫ファンでしたし興味を以て檢閲してゐましたから左程苦痛を感じませんでしたが、お役目だけでも一寸出來ぬ仕事です。

今後も機會があれば一介のファンとして大いに映畫を觀賞しようと思つてゐます。映出もよくなつたし檢閲室で見るのとは大いに氣分も違ふぢやありませんか。

噂ばなし

長館主が内地に行つてゐる、鬼の留守に館員は伸びのびしてゐるかと思ふと大間違ひ▲一體何がそんなに忙しさくさせるのかと訊ねると電報の束を摑んで「親爺は内地まで電報を打ちに行つてゐます」▲内地の總選擧に影響されて各館が申し合せた樣に常選御禮の廣告や推薦狀郵送の宣傳戰▲氣の早いのが市會議員の改選は今年だつたかなア▲長期間の番組編輯が一つの道樂である英澄演藝館主が▲「死の北極探險」を第一の巨彈に「ブロードウエイ」「ノアの箱船」「ショーボート」を矢繼早に上映すると力み返ると▲傍で口のよくないのが「英澄さん今年一杯のプロが決つたでせう」▲新築以來斷然協和會館に上映しなかつた大日活が近くお仲間入りとのこと、これで常盤座もやつたし怨みツこなしか。

第十回 滿日勝繼碁戰 (高本氏一回勝二回目)

三子　高本吉郎氏　初段　市川増三郎氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【9】—

○一六一カ十三　●一六二カ十二　○一六三ヨ十四　●一六四タ十三
○一六五チ三　●一六六ヌ二　○一六七ト二　●一六八リ一
○一六九ニ六　●一七〇ホ四　○一七一ニ十八　●一七二ニ十九
○一七三ホ十三　●一七四ヘ十三　○一七五ロ十八　●一七六ヲ三
○一七七ワ三　●一七八ニ十三　○一七九ニ十二　●一八〇ツ二

百八十手終り(高本氏中押勝)次は高本氏對大磯二段

▲清水二段講評　本局は最初より黒能く戰ひ中途七二の打込より多少の混亂を招來せしも左邊に厚大なる地域を獲得し流石の强敵をして遂に抛棄の止むなきに到らしめたるは感服々々扨て次の敵手や如何

●一三〇への七の處粘く

ラヂオ

東京(十九日)　自午前十一時相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)▲自午後零時三十分相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース▲自午後三時三十分相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース▲自午後五時五十分(一)ニュース(二)支那語講座第三十九課滿鐵學務課秩父固太郎▲自午後六時二十三分(内地中繼)(一)講演(二)原作松井翠晴脚色大井正、ラジオドラマ「今日の家」君代(宮部靜子)お靜(加茂川たを子)おしげ(市川春江)巡査(山縣天洋)電報配達(…十)秀雄(寺島勇作)村の男(若木亮)同(寺島猶三郎)女(中村愛子)同(三浦京子)音響効果(佐賀野愛彦)放送指揮(瀧谷宏)(三)清元長唄掛合六歌仙容彩(喜撰法師)清元淨瑠璃(清元梅葉)同(清元梅妻)三味線(清元梅濱)上調子(清元梅花)長唄唄(杵屋榮喜和)(杵屋榮多喜)三味線(杵屋榮喜)同(杵屋榮秀)笛(望月太喜松)小鼓(田中凉藏)大鼓(田中凉富)太鼓(田中凉榮)(四)義太夫「中將姬古跡の松雪責の段」淨瑠璃(豐竹昇之助)三味線(豐澤猿若)(以下大連放送局より)▲料理献立▲天氣豫報

満鐵、豆粕の共通混保を計畫

大連油房聯合會は絶對反對を表明す

當地豆粕混合保管制度は大正二年に確定し、大正三年五月には混保を實施し現在に及んでゐる、又奥地の物に對しては大正十一年に大連着後混保を實施し奥地商人の便利をはかつて來てゐるのであるが、過日鐵嶺、遼陽の某商人等が大連より内地移出を行つた時に大連に於て青筋(不合格品)を印された爲内地では受け受らずその爲に相當の打撃を受けたことがある、それにつき奥地商人は滿鐵を相手取り損害賠償の請求をなしたので滿鐵では大連油房聯合會に解決方法を持ちこんだが、中西理事は「それは先方の粕が悪いから青筋を印されたのだから取り合ふ必要なし」と滿鐵に回答を與へた、滿鐵では其後度々奥地商人より請求されるので今後は共通混保を實施する意嚮になり、共通混保實施に關する方法その他につき聯合會に相談を持ちかけて來た、共通混保實施をすれば歷史ある大連豆粕混保制度を破壞することゝなるので聯合會では反對意見を以て回答したが、來る二十一日午後零時半より取引所樓上會議室で特産三團體が參集し具體的意見を定める當地油房業發展の爲に滿鐵側に反對意見を提示することに決定した

満鐵消費組合と市中物價の比較

一月末現在の平均で市中は二割四分六厘高値

滿鐵消費組合の一月末現在小賣現金賣價と市中現金賣價との比較は左の如く、組合の一月末物價指數平均を一〇〇とすれば市中は一二四、六に當り、更に昨年四月現在組合物價指數を一〇〇とすれば一月末組合指數は八八、二、市中は九二、一に當る、即ち組合自體に於て一月末物價は昨年同月より約一割二分低落し、一月末に於ては市中は組合より平均二割四分六厘高い譯である、而して調査品種四十目何れも市中が組合より高いが就中甚だしいのは麥粉、小豆、茶、豚肉、味噌、澤庵(三割三分乃至四割高)雞肉、高野豆腐、大豆、梅干(四割三分乃至五割高)酢、牛肉、干瓢(五割九分乃至六割七分高)十三種にして滿洲白米は八分高櫻正宗は一割四分で比較的大差ない

品種	單位	組合	市中
白米(滿洲)	一叺	七、三二	七、八〇
同(内地)	一升	一六	四〇
押麥(同)	同	一五	一七
大豆(元山)	同	二二	三五
小豆(北海道)	同	二九	四〇
麥粉(並)	百匁	五	七
茶(正喜撰)	一斤	七二	一、〇〇
同(川柳)	同	四一	五〇
味噌(内地)	百匁	一三	二四
同(滿洲)	同	六	八
醬油(龜甲萬)	一升	六六	七七
同(地物)	同	四八	六〇
食鹽(滿洲再製)	同	四	五
酢(丸勸)	一合	三	五
ソース(舗)	一瓶	二九	三三
清酒(櫻正宗)	一升	一、四四	一、六〇
同(忠勇)	同	一、二四	一、三五
同(滿洲物)	同	八二	一、〇〇
麥酒(札幌)	一本	三六	三九
砂糖(白上)	一斤	一八	二〇
角砂糖	一封度	二二	三三
鰹節(土佐)	百匁	一、六二	一、七〇
サイダー(ライオン)	一本	二二	二五
シトロン(同)	同	二四	二五
牛肉(ロース)	百匁	三九	四五
豚肉(上等)	同	三九	四四
雞肉(同)	同	五九	八〇
雞卵	十個	三八	四七
干瓢(野州物)	百匁	二二	三五
椎茸(込)	同	二、〇〇	二、〇〇
高野(上物)	十個	二四	三〇
梅干(内地赤)	百匁	一〇	一五
澤庵(内地)	同	六	八
瓦斯モス(白A)	一反	九六	九六
モスリン(A三千番)	一尺	二二	二七
晒木綿(十二貫物)	一反	八	九
木炭(滿洲小丸)	一俵	六〇	六三
燐寸(組合は福翁 市中は草)	一包	二、四三	二、六〇
半紙(因州上)	一帖	六	七
塵紙(下)	一束	七	九

而して組合物價は前月に比し下落三種目保合二七種目、市中は下落一種目、騰貴一種目保合二五種目の低落歩調を辿つてゐる、因に組合の掛賣値段は現金賣より各品につき二分五厘乃至一割の割高になつてゐると

消費組合對策大綱意見一致す

今明日も更に續行　輸組の秘密協議會

既報の如く滿洲輸入組合聯合會特別委員會は十八日午前十時より夕刻まで開かれたが同日は滿鐵消費組合問題を中心に議論百出したるも結局大綱に於て意見の一致を見た模様である　その内容に就ては窺ひ知り難いが消費組合側に於ても今日の基礎を確立した以上全滿中小商人の窮狀に鑑み品種を制限して生活必需品のみを取扱ひ一面國産品の配給消費のみを爲すが如き大方針を樹てんことを要望すると共に市中商人側にたても仕入れ配給等經營上の改善により賣價を引下げ以て市中商人共榮の餘地あらしむると共に同一品賣價に對する双方の實質的近似を圖り以て和衷協同的に解決せんとするものと觀測されてゐる、因に本日も引續き消費組合問題を議したるのち輸入組合の改善、就中仕入機關設置問題に付き協議を重ねる筈であるが明日まで續行されるやも知れないと

漁業組合總會

意見纒らず

大連漁業組合臨時總會は十八日午後二時半より同六時迄民政署内に於て開會、參會者二十七名左記の件を附議した

一、金融に關する件
一、漁船制限に關する件
一、貯藏倉庫設置申請の件
一、水産會評議員增員請願の件
一、水産會議員補缺選任の件
一、漁獲物に對する市場賣買に關する件
一、氷及油値下げに關する件
一、其他重要事項

而して議論百出したが組合としても組合員としても確立した具體案を持合せてゐなかつたので纒まらず結局組合の理事七名其他五名都合十二名の委員に附託して散會した

貸出預金とも增

一月中の大連組合銀行帳尻

大連組合銀行の一月末現在預金並に貸出高は金勘定に於て預金九千七百八十四萬四千圓、貸出高一億二百九十五萬二千圓で之を前月末に比較すれば預金五百六萬六千圓貸出百七十六萬四千圓と何れも増加してゐる、更に之を前年同期に比較すれば預金三百四十萬九千圓貸出三百四十九萬五千圓を何れも增加を示してゐる、次に銀勘定は預金二千二百十三萬八千圓、貸出一千二百七十二萬八千圓で前月末に比し預金二百二十九萬圓、貸出七十七萬四千圓何れも增加し、昨年同期に比し預金六百九十三萬二千圓、貸出四百九萬一千圓何れも增加してゐる各種別に前月末と比較すれば次の如し(單位圓)

△金勘定

	一月末	十二月末
預金・定期預金	三六、〇四	三三、一三六
當座預金	一九、八二三	二一、七二五
特別當座	五、四九九	六、四一六
通知預金	二九、三二五	二五、七九五
諸預金	一六、一七三	一五、六九〇
合計	九七、八四四	九二、七八二
貸出・證書貸付	五、六三六	五、六〇七
手形貸出	七三、八〇一	七三、〇一八
當座貸越	八、四〇	八、九二九
割引手形	一四、九二五	一三、三八四
合計	一〇二、九五二	一〇一、一八八

△銀勘定

	一月末	十二月末
預金・定期預金	五、七八四	六、三一六
當座預金	八、八四六	七、九六一
特別當座	四六九	二九六
通知預金	三、四八一	三、〇八六
諸預金	三、〇二	二、二六九
合計	二二、一三八	一九、八四八
貸出・證書貸付	一、八〇三	一、七三四
手形貸付	一、五八四	一、〇〇五
當座貸越	五、九〇九	七、四〇四

株界恐慌の後を受けた米國の今年の景氣は?

(C) 景氣振興に各事業とも投資增加

◇…公共事業　電燈、電力ガス、電車等の公共事業會社はどうか、これ等は一九三〇年に總計十四億ドルを新規建設に費す筈でこれは前年に比べると一億一千萬ドルの增加である、この外に維持費として四億一千萬ドルを計上してゐる、尚電氣關係の公共事業のみに就て見るときは一九二九年の總支出(建設、維持、賃銀、諸稅其他を含む)は二十一億ドルに上つたが、一九三〇年には更らに增加する見込みである

◇…道路築造　道路築造工事はその支出の半額が勞銀として支拂はれるもので失業救濟の方法としては誠に有效なものである、道路築造のため各州が支出する經費は年額約十億ドル、郡や市が支出する金は十億ドル、合計二十億ドル以上になるのである、道路築造は一九二八年が最も盛んであつたが一九三〇年はこれよりも更らに盛んになる模樣で、これが獎勵のため聯邦政府から各州へ下附する補助金も本年は增加される筈である、ペンシルヴァニア州は率先して大統領の運動に呼應し、直ちに十四萬四千哩の道路を修築することゝなり、既に十二月九日にその工事の入札を行つた

◇…鐵鋼　鐵鋼業は昨年好成績を擧げ得た、これを以て本年は永く繰延べになつてゐた改良事業例へば工場の近代化等を行ふ筈である、鐵鋼業は他の産業と同樣にシーズンがあり、毎年九月と十二月は比較的閑散を呈するのであるが然しこの閑散期たる十二月に於ても約六割五分の作業率を維持してゐた、新年と共に作業率を增加してゐる、鐵鋼業は飛拔けて好景氣の年もない代りに平均して好い成績を示してゐる、一九二九年もさうであつたが、一九三〇年もさうであらう、鐵鋼の相場にはインフレーションがない、數年間相場は變つてゐない、又在荷も增加してゐない、價格の安定と賃銀の安定が鐵鋼業の信條である

[illegible]

經済雜話叢

金解禁後の正貨の現送

外國銀行の行動は已むを得ない事情

金解禁後今日まで外銀其他が日銀で兌換した額は九千八百二十二萬圓餘になり正貨現送額は解禁後一ケ月間に六千四百萬圓である、かゝる短時日の間にこんなに多額の正貨が出てゆくとは一般に考へてゐなかつたやうである、そして外國銀行の現送が多いので、一種の國際的猜疑心をもつて正貨の出て行くさまを見て居る者がある、そこで簡單に事情を説明し、誤解を解くことゝしやう。

◇

我が國は入超國であり、又上半期は入超期である、買つた品物より買つた品物が多ければ、どうしても現金を拂はねばならぬ、現送の必要はこゝから起る、然し斯樣な事は誰でも承知してゐる、此の外に斯ふいふ事も記憶せねばならぬ、解禁前に正金銀行が盛んに外貨爲替を買ひ漁つた、外貨爲替といふのは日本品を輸出した代金である、輸出爲替ともいふ、それを在外正貨を殖やしたのである、言ひ換へれば先物まで買ひ集めて、それで假に對外債權は出來るだけ正金銀行が其の手にかきあつめたのである、右の如き次第であるから解禁後に市場に於てその賣り物の少いのは當然である、更に今一つ記憶すべき事がある日本の輸入業者にして見れば、解禁を見越して爲替の取極めを待つのは當り前の事である、斯うして對外債務の支拂は延ばせるだけ延ばす、これが解禁後にどつと一度に出て來るのは已むを得ない、つまり解禁直後の狀態は頗る簡單明瞭である、取る金は先取りがしてあり、拂ふ金は延ばしてあつたといふ譯である、正貨が一度にどつと出たのは斯ふした關係からである。

◇

それでは何故に外國銀行の現送が多く、日本の銀行の現送が少いのか、外銀だとて決して好きや道樂で正貨の現送をする筈はない、國際貸借の決濟には二つの方法がある、現送か爲替である、日本銀行へ行つて爲替を買へばそれでニユーヨークで現金が受取れる、日本銀行はニユーヨークに「在外正貨」なるものを持つてゐる、平たく言へばアメリカの銀行に預が金してあるのである、爲替を買つた者は其の在外正貨から支拂を受けるのである、現送よりも此の方が簡便である、然し在外正貨は主として正金銀行が拂下げを受けて同行が斯ふした便宜を受ける、我が國の特殊な貿易銀行として當然な事である——といふに外正貨は正金以外に拂下げといふに決してそんな事は差支へなき限り外國銀行に以外の日本の銀行にも拂下 [illegible]

◇

常識で考へて見ても海外金の半分位は在外正貨から、あとの半分は手許の現金をすといふ工合に振り分ける然ではなからうか、實際の見るに、昨年六、七月頃の萬圓から段々增加して十一に三億圓以上になつてゐた貨は解禁後一ケ月間にざつ三千萬圓減つてゐる、だか の現送よりも餘計に此の方して居る譯である、一億二 の内、先づ半額は正金の拂受け、あとの半額は一般内への拂下げとなつて居るら

◇

在銀增加

銀價は低落の一途を辿らん

[illegible]

船舶給水料引下請願

關東長官其他へ

大連海運聯合會では既報船舶給水料引下げの件に關し材料を添へ會長安田柾以て十九日、太田關東長官、仙石滿鐵總裁、生野海務局長に對し夫々三回の請願書を提出する中民政署長に願書を提出する所あつた

黄塵

[illegible]

市況

特産　銀市の保合で一般に平調

[illegible]

市場電報

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

横濱生糸

印度麻袋

[illegible]

錢鈔　標金の上伸で鈔票弱氣配

[illegible]

商品

株式　内地低落から五品保合

[illegible]

上海爲替情報

手形交換高(十九日)

上海標金

爲替相場(十九日正午)

奥地市況(十九日前場)

滿鐵株昂騰

[illegible]

婦人公論

三月號愈々發賣

昭和娘氣質

モガは既に昨日の女性だ。それは若き女性の一の流轉の姿に外ならない。今日の彼女等は？先づ諸家の觀た昭和娘の姿に省みよ！

- 朗かな混亂……厨川蝶子
- 享樂の彼方……片岡鐵兵
- ラヂオの棒……高群逸枝
- 昭和女氣質……市川源三
- 私の女性觀……今井邦子
- 新貞操觀念……菊池寛

母に叛かれた子を抱いて……倉若梅二郎

この母なる人は新劇女優・花柳はるみ。三人の子供と家とを捨ててから既に數年。その間、三人の子を抱いて苦しんだ良人、倉若氏の手記が公表された。此を讀む者は思はずも涙を禁じ得ないであらう。

- 婦人職業と就職難・中央職業紹介所・本田徹
- 職業は何を選ぶか・本誌記者
- 婦人職業學校案内・編輯部

職業婦人の黄金時代は旣に來した。と同時に早くも就職難の聲を聞くやうになつた。本誌は此の點に全力を注いで調べた結果、婦人就職の虎の卷を發表する事にした。すぐ役に立つ好き針。

- 娘より母への抗議・(努めて外出して欲しい・新しい物への理解を・明るい母)……御子柴初子・江島歌子・生方紅子
- 新女學生氣質・漫畫漫文
- 昭和女三態・山本和子
- 結婚破産者の手記・掛井冴子

丸ビル・ガール……春泉光五郎

戀の丸ビルあの窓あたり……と小唄にも歌はれる華やかなモダーン・ガールな彼女等の生活姿態は躍如として茲に描かる

昭和名流令孃結婚挿話

女優戀愛懺悔……村田嘉久子

帝劇の舞臺を踏むこと妊に二十年、一家を支へて妹達をも女優にした涙ぐましき苦闘の歴史、生涯をいろどる幾多の情史、または、嫌々しくも見逃してはならない讀物だ

- 内外時評・政治圏外に立つ婦人・軍縮の行方・妻からの離婚・實業教育の勸奬……山川菊榮

新立候補者の妻は語る

- おいらん船・大泉黑石
- 母を語る・伊井蓉峰
- 私の顔・久米正雄
- 生活の拾遺・栗原潔子
- 圖案の話・山形駒太郎
- 美容室・大槻二雄
- しよんぼり・さゝきふさ
- 母校禮讃・文化學院・神戸學院・東京第六・大阪東高女

妻の心づかひ・河上肇氏夫人・秀子
出馬するまで・金子洋文氏夫人・せい子
文士と代議士・犬養健氏夫人・仲子
理想選擧戰・賀川豐彦氏夫人・はる子

男女兒通學服
―問題批判―

- 學校に於ける男女服・成田順子
- 個性美の表現へ・與謝野晶子
- 自由な服装・らいてう
- 親心から・小林珠子
- 理想の通學服・杉野芳子
- 生徒の通學服・齋藤文藏
- 兒童服の缺陥・小幡繁三
- 難點の多い制服・倉橋惣三
- 紺サーヂの服・坂本眞琴
- 理想的なユニホーム・山脇敏子

獄中より母に寄す……丹野セツ

鑒獄で果てた共産黨首領渡政之助の妻――いま獄窓の下に繋がれて義母を慕ふ心の溢れた手紙の數々を發表しました。

前文相令孃の家出事件

暴露された所謂上流家庭の裏面を見よ。此の記事は單なる暴露・單なる興味に止まるものではない。此の事實の中に含まれた色々の時代的敎訓を多くの讀者に汲ち浚へ心に外ならない。特に若き人々に讀んでほしい

- 思春期の婦人衛生・福井博士
- 消費組合の話・前田繁一
- 雛の春・料理と人形・專問家十氏
- 動く京阪新風景・渡邊均
- 大犯罪迷宮入り物語・生江澤速雄

好評長篇小説

- 誰が悪い？・下村千秋・挿畫 中澤弘光
- 遍路行・正木不如丘・挿畫 山名文夫
- 銀座・高田保・挿畫 永田一脩
- 同志愛・貴司山治・挿畫 竹中英太郎
- 江戸巷塵譜・林不忘・挿畫 木村莊八

明日の女性に約束する

- 家庭と婦女子・民政・富田幸次郎
- 婦人公民權を・政友・森恪
- 勞働者と婦人・大衆・麻生久
- 明るき光明へ・前民・安部磯雄
- 婦公讀者へ・農勞・山花秀雄

中央公論社・東京丸ビル五階・振替東京三四番・七拾錢・送料二錢

滿洲日報

建築講義　内容見本進呈　東京市小石川區丸山町一　大日本工業學會

印刷　滿日社印刷所　電話四三三一・四四八・四四九

東京電氣株式會社

大連市山縣柳町三二一(共營住宅電車停留所前)
永原小兒科醫院
電話七九八七

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

ハフィス振動不感時計

世界第一、良品廉價
振つても落しても止らぬ時計

特徴：振動不感・指示正確・機械堅牢・日章印極厚側

滿洲特約店：大連 營口近江洋行・大連販賣所、奉天 森洋行、哈爾賓 前田時計店、遼陽 天士時計店

滿洲關東：安東 平間時計店、旅順 櫻井時計店、營口 石原洋行、撫順 近江洋行、長春 金泰洋行、大連 炭田時計店

五十五回 新學期開講

獨學で立派に中學(高女)卒業が出來る

大日本國民中學會

講義見本つき規則 ◉中込次第無代進呈す ◉至急ハガキで申し込め!!

創立廿八週年 藍綬褒章拜受 記念特典提供

小學校卒業後いろいろな事情で上の學校へ行けない諸子は必ず本會へ入會せよ

◉東京駿河臺 大日本國民中學會 ◉振替(東京四二〇〇番)

耳鼻咽喉科 中西醫院 大連市西廣場伊勢町角 電話八七三三番

内科專門 嶋根醫院 信濃町市場正門前 電話八三四三番

正隆銀行 頭取 安田善四郎

自轉車界の權威

- A號ナイト
- B號ナイト
- ケンネット號
- キット號
- ベーリス號

大連市山縣通 田村商會本店・支店

良い醤油は……キッコータツ

大連市伊勢町 丸辰醤油會社 電話四八五八番

大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五五九八番 振替大連一四八三番

大連市浪速町 大阪屋號書店 電話(代表)五八八 振替大連五五 (本店)東京 (支店)京城・奉天・大連

最新刊

- 空の彼方へ・吉屋信子著・實價一圓六十八錢送料十錢
- 九條武子・佐々木信綱著・夫人書簡集・實價一圓五十七錢送料十錢
- 永井柳太郎氏大演說集・大日本雄辯會編・實價一圓五十七錢送料八錢
- 毬の行方・佐藤紅綠著・實價一圓五十七錢送料十錢
- 次男坊・佐々木邦著・實價二圓十錢送料十錢
- 激流・三上於菟吉著・實價一圓七十八錢送料十二錢
- 惡魔の戀 第二篇・三上於菟吉著・實價二圓十錢送料十四錢
- 白孔雀・九條武子夫人著・實價二圓十錢送料八錢
- ポストン 上卷・前田河廣一郎著・實價一圓五十七錢送料八錢
- 米國怖るゝに足らず・池崎忠孝著・實價一圓五十七錢送料八錢
- 最後の舞踏・鶴見祐輔著・實價一圓五十七錢送料八錢
- 死線を越えて 上卷・賀川豐彦著・實價一圓八十九錢送料十錢
- 劍難女難・吉川英治著・實價一圓五錢送料八錢
- 新選組始末記・子母澤寛著・實價二圓十錢送料十錢
- 女王 前後篇・中村武羅夫著・實價二圓六十二錢送料十四錢
- 主權妻權・佐々木邦著・實價二圓三十二錢送料十二錢
- 三つの花・吉屋信子著・實價一圓八十九錢送料八錢
- 日本はどうなる・室伏高信著・實價一圓六十八錢送料十錢

最新刊

- 判例を中心とした法醫學・奈良正路著・實價四圓二十錢送料二十六錢
- 馮玉祥・布施勝治著・支那革命と・實價二圓十錢送料十四錢
- 國防新論・佐藤鐵太郎著・實價二圓十錢送料六錢
- 支那革命の本質・亞細亞協會著・實價二圓五十錢送料十錢
- 童話 山の子たち・吉田絃二郎著・實價一圓八十九錢送料十錢
- モルガン・澤田謙著・實價一圓五十七錢送料十錢
- 社會の話・永井亨著・實價一圓五十七錢送料八錢
- 國民の審判・安部磯雄著・實價六十三錢送料六錢
- 大連圖繪・篠田六三著・實價五十錢送料四錢
- 日本俗曲通・中内蝶二著・實價七十三錢送料六錢
- 新劇通・水木京太著・實價七十三錢送料六錢
- 銀座通・小野田素夢著・實價七十三錢送料六錢
- カフヱ通・酒井眞人著・實價七十三錢送料六錢
- スポーツ通・廣瀬謙三著・實價七十三錢送料六錢
- 洋裝通・マスケート著・實價七十三錢送料六錢
- 支那料理通・後藤朝太郎著・實價七十三錢送料六錢
- 鰻通・入江鈴藏著・實價七十三錢送料六錢
- 麻雀の戰術・杉浦末郎著・實價一圓三十錢送料八錢
- パン、サングー、シズムと同胞の活路・北川鹿三著・實價三十一錢送料四錢

滿日地方版

奉天

模擬戰は盛大に 餘興は一切廢止 陸軍記念日の行事

三月十日の陸軍記念日の打ち合せ會は十七日地方事務所において開かれ各關係者と協議する處あり大體左の如く決定したが廿日更に再協議を行ひ具體的にその方法を決定することゝなつてゐる

一、八日各學校にて軍事講演會を開くこと

二、九日夜も一般市民のため公會堂に於て軍事講演會を開くこと

三、十日午前九時半から忠靈塔で祭典執行、十時半より模擬戰に移り終つて分列式擧行、午後一時公會堂にて祝賀會を開催、同日は市內興行物奉天館演藝館は軍人のため無料公開、猶その他の餘興は時節柄不可能でその代り盛大な模擬が行はれる筈で學生、在鄕軍人、靑年訓練所生、赤十字看護婦等も參加する由

驛長排斥の首謀 一家五名生活に惱む

米山前蘇家屯驛長排斥運動の首謀者となり騷がせた滿鐵消費組合取次販賣店員森山某はその後直に同店から解雇され魚菜を行商としてゐたが商賣は勿論家族五人をそつちのけにして麻雀や碁に耽りその日の生活にも困る境遇に陷つたので近所のものは見るに見かねて同情しやつと今日まで過して來た然る處妻女はこの程分娩したが夫の不始末に逆上して腦溢血を起し公醫の診察によれば助かる見込みないとの事で遂に一家揃つて生死の境に立つといふ現狀に陷つた現驛長及び關係者方面は共に森山の不心得を注意すると共にその妹夫婦といふ某公學堂長にもこの由を通知したが返事だにない有樣である

全省警察會議

遼寧省警務處長孫旭昌氏は來月十日奉天に全省警察會議を召集するに決定し各縣警察署に議案提出方を命令した

軍隊用の運動場 支那側で設置

張學良氏は最近軍事教育機關增加と共に是等從事員の體育獎勵の必要に鑑み軍事機關公用運動場を設置することゝなり目下その準備中

であるが經費は現大洋の十五萬元場所は大東邊門外の空地で來る三月中旬の解氷期を待つて工事に着手する由

剿匪督辦公署新設

張學良氏は全省における匪賊の剿滅を期するため剿匪督辦公署を設置することにしたが督辦には東邊鎭守使于芷山氏を任命し不日正式に發表される由

家出人頻々

春先になつて浮れ出した勢か近頃家出人頻出で每日の如くその筋へ捜査願に出て來るが十八日も例によつて捜査願が二件あつた一は福岡縣生れ四平街驛員の家族で野田米次郎と稱する本年六十二歲の老人で十六日正午頃外出したまゝ行方不明となる他の一件は附屬地平康里慶雲町八番地董世傑方抱妓女李花兆(二一)は前借六百圓を同金文員(三一)は五百五十圓を何れも踏み倒し十八日午前五時半頃行方を晦ましたので捜査願ひを出した

怪支人闖入に大騷ぎ

十七日午後八時十分頃市內宮島町四番地兩替店廣茂昌事劉煥章(三〇)方に繼立町三番地飲食店增盛園の店員が兩替に來た同店では既に店を閉ぢてゐたが知合の間柄なので表入口を開き店內仕切臺にて兩替中突然一名の支那人が飛び込み兩替を申込んだしかしその氣勢に驚いた劉は最初から怪しい支那人だとのみに思つてゐた折柄增盛園の店員が立ち去るや否やその怪支那人はポケットに手を入れたのでスワ强盜だと早合點し裏口から逃れる際隣家稻葉方に連絡せる非常警笛を鳴らした之を聞いて稻葉方でもびつくりし直に急を派出所に屆け出た派出所では係官が現場に急行すると共に非常召集の手配をなした一方之を見た怪支那人はそのまゝ姿を晦まし係官が驅けつけた時は逃走の後であつて大捜査を行つたが手掛はなかつた右は果して强盜か否か判明しないが一說には汽車に乘るため兩替を急いだ支那人を强盜と早合點したのではないかと云はれてゐるしかし非常警笛で一時は大騷ぎであつた

驛員乘客の危急を救ふ

十七日十七時廿九分頃上り營口行廿二列車が奉天驛に到着せんとする際停車も待たず乘客なる滿洲電氣會社山根氏方使用支那人京光四(三七)が飛び降りんとして誤りホームと列車との間に轉落し足部を線路上に投げ出しアワヤ切斷されんとする瞬間丸山警手と興津驛手が發見し我身を忘れてホームに引揚げ何れも無事なることを得た、森下奉天驛長は事故未然防止の金一封を贈りその機敏にして勇敢なる行爲を表彰する處があつた

町の便り

陳交通銀行經理は貸付資金調達のため北平に行つてゐたがこの程北平交通銀行から現大洋五十萬元を得て歸奉したと

◇

國境方面に出張してゐた支那側紅卍字救濟隊の第二隊はこの程歸奉したが第二隊は國場隊引率の下に十六日綏芬より歸奉したと

◇

十七日午後零時半頃蘇家屯驛構內撫順線北信號所給水場附近で機關車が車止めを突破して脫線し幸ひ人畜その他には被害はなかつたが原因は機關手の不注意と判明

◇

精神治療で大袈裟な廣告をなしその廣告料その他を踏み倒し朝鮮方面に逃走した淀町十二番地玄海事福田資彥は去る九日夜某辯護士が引受け歸した事が判つたので目下その方面につき取調中である

人事

▲寺內守備隊司令官 十七日公主嶺より過奉熊岳城へ
▲大藏滿鐵理事 十八日撫順より歸奉
▲芦澤拓務省技師 十八日朝撫順へ
▲貝塚鐵道部旅客主任 十七日安奉線にて來奉同日赴連
▲村上理學博士(地質調査所長) 十七日大連より過奉長春へ
▲足立洮昂鐵道顧問 十七日過奉四平街へ
▲稻田拓務省屬官 十七日長春へ
▲國延奉天署警部補 十八日朝哈爾賓より歸奉

瀋陽駄話

三千五百圓の前借を踏み倒して大連方面に逃走し遂に發見されて泣く泣く奉天に連れ歸された市內柳町料理店穗積館抱藝妓靜夫こと(二〇)▲その筋の取調に對し…妾は藝妓は死んでも勤めません借金はどんな苦勞しても返しますなんて駄々をこねるのに流石係官も當惑の態であつたが▲何故逃げたか?何故藝妓は嫌いか?何故藝妓をやめるか?といふ一々係官の詰問に對し▲妾は女として完全なものではありませんとまで押し詰つた、目鼻顏立ちも外の藝妓より以上立派に備へてゐながら何故に完全な女ではないかとの問ひ▲妾は卵巢も子宮もありませんそして女として每月見るべきものも今まで一度も見た事はありませんとの答へ▲最初から藝妓を止める程なら無理に大連まで逃げて人々の厄介をかけさせなくても相談に來たら話もつけるのだが……との話があつたかどうかしらぬが▲今更となつて單にこの理由で藝妓を止すなんてその眞否が疑はれた本人どうしてもその意志を貫徹しやうとするなら愈々實檢となるが本人もそう信じてゐるしこれを味はつた人もそうだと保證を加へるしどうやらそれが事實らしくなつて來たが事の裁きは益々面倒になつて來る▲これも一つの社會相か

滿洲里郊外から軍事探偵の嫌疑 (二) 赤いロシヤで投獄された 河田三郎君の物語

穴倉の未決生活七ケ月餘を經過したが、何の音沙汰もない、シベリーとは言へ蒸し暑い夏の夜に惱まされたことは幾度か知れず、それでも脫走しようとの考へは微塵も起つて來なかつたのは不思議であつた――がシベリーの夏は早くも過ぎ恐ろしい暴吹雪が見舞つて來た、十二月も押し迫つた十餘日ごろだつた、以前の日本人の通譯が出て來て判決の到着したことを知らした

其の公文書は「モスクワ中央政府の裁判は軍事探偵、密入國の罪科により三ケ年間の懲役に處す」

旨を宣告して來たもので自分の說明は何等の理由なしと突放され、愈々チタから汽車でゲ・ペ・ウの護衛のもとに何處へ押送されるのかさへ判明せぬ路を辿らねばならぬことになつた、零下四、五十度の雪のシベリーを囚人並に扱はれ押送される身を振りかへつてみた時、犇々と胸に迫るは故鄕に殘つた一人の老母の身であつたらう

◇

それから第一回の遞送された土地はノウーシビリスタ市の監獄であつた、監獄の三階樓上から眺めると一日のうちに雪の間からヒラヒラと日章旗が飜へつてゐるのが見えた、其時一ロシア人が

「此所には日本の領事館がある、が若し何か音信したいと思へば取次いでもやる」

と親切に言つて吳れたので、事實何等軍事探偵でもないのだから其の旨を釋明し何とか方法を講じようと考へたが、手紙を出せばそれがためより以上の餘刑を受けねばならぬとも想ひ

斷念したが

ロシヤの一官吏が色々尋ねたので身分や、これまでの狀況を說明し日本文で再審方を日本領事館の手を經て得ようとした處、ロシヤ側官憲は

「密入國を企てたものは別に日本領事館としては日露國際條約上、全然關係のないものであり出獄は許さぬ又再審判の必要は認めぬ、且つ監獄の一存で軍事探偵をどうすることもできない」

と却下され一週間の後モスクワに送られ、チタを出發して恰度十日目の十二月二十四日モスクワに彼は到着した

◇

モスクワには立派に日本帝國を代表する大使館があることは知つてゐたので、タガンカ監獄に三日、ボテオフ監獄に十日間留置されてゐたのを幸ひ、再び出獄許可の手續を執るために願書を我大使館に送付して欲しいと願ひ出で、願書は提出したが其後の狀況は不明であつた、勿論大使館に願書は送達されなかつたのだらう

絕望の淵に陷ちた當時の彼れ河田三郎君の投獄から囚人生活の物語は、斯うしたうちに續けられて行く、場所は五年を過ぎたハルビンの一角、しかも領事館警察署の

小川署長の

前で淺黃木綿の着物をつけた頰髯の伸びるに任した彼の咽喉から流れ出る言葉をN、K、A三名の記者の眼は一層に緊張味をもつて迎へ、一言も漏らすまいと傾聽する

◇

「囚人はロシアの監獄には溢れる程詰められてゐる、だからモスクワ驛から監獄に向ふのも自動車とか眼かくし馬車などが用意してある譯ではない、ゾロゾロ徒步で步かされるのだ」

モスクワ監獄から再びケルムスキー鐵道によつてレーニングラードから北方約八百露里、絕界の孤島ソーンツエスキー監獄に護送される――俊寬僧都よりも哀れな無實の罪を受けた河田君は徒步でモスクワ驛に着くと其所には特別の列車が構內に待ち構えてゐた、一九二八年一月の初め彼はこの

囚人輸送の

專用列車に乘せられ北へ!北へ!と流謫の地ソーンツスキーに進んで行くのであつた

列車の窓は頑丈な鐵の格子がはめてあつて嚴重な監兵視が數名に一名の割で配置され、脫走と云ふ考へすら浮ばせない警戒のもとに目的地に送ることになつてゐる、斯うした囚人の專用列車は一ケ月二回乃至三回で、一列車は約七輛から十輛內外の編成であるから、一時にソーンツスキーの監獄に投獄される者は少くとも數百名から一千名に達するであらう

撫順

瀨川侍從武官 ＝廿四日十一時着撫＝ 守備隊にて聖旨傳達

瀨川侍從武官は關東軍司令官、守備隊司令官の東道にて來る廿四日十一時來撫、直に自動車を驅つて守備隊に赴き、營庭に於て聖旨を傳達、小憩後中隊長室にて隊の現況聽取、晝食後炭礦、露天掘、製油工場等を視察、十五時五十五分にて離撫の豫定である

斯道の精銳を蒐め 全撫劍道大會 參加團體十組に達す 來月十六日永安臺道場で開催

オール撫順劍道大會は三月十六日永安臺道場に於て擧行される、十七日中央事務所に於てその打合會が行はれたが參加團體は次の十組である

一、龍鳳老虎臺煙臺二、東鄕、楊柏堡、大山三、古城子四、工務、發電所、機械工場、製油工場、研究所五、庶務、經理、消費、調查課六、運輸、驛、販賣、學校、病院七、市中、守備隊、憲兵隊八、警察九、中學校十、工業實習所

支那街に二人組强盜 拳銃で威嚇

十七日午後十時二十分富士見町三丁目西北端に隣接せる支那街(管外)の雜貨商張德元方に、モーゼル拳銃所持の二十五六、五尺四寸位靑色長衣外一名の二名組强盜侵入拳銃三發を亂射し、家人四名を威嚇現大洋百圓を强奪逃走、犯人は富士見町邊をも襲ひさうなので目下警戒中

瓦斯中毒で老夫婦瀕死

瓦斯中毒で共白髮の老夫婦が窒息死に直面せる事件が十八日午前九時突發した、撫順西一番町淵上五助さん(七〇)は婆さんのリキ(六〇)と小金もあり水入らずの呑氣な餘生を送つてゐたが、同日十一時頃隣家の者が訪問すると八疊の間で二人とも虫の息になつてゐるので滿鐵撫順醫院に擔ぎ込んだが爺さんは頗る重態である、原因は瓦斯管に龜裂を生じ瓦斯が室內に充滿した爲である

料亭水揚高 一月中に四千圓

不景氣緊縮とは言ひながら一月中の邦人各料亭揚高は四千四百六十八圓で、藝妓平均百六十一圓酌婦一人平均百圓その內譯次の如し

△藝妓百五十五人で二萬五千四圓△酌婦十二人で一千百八十四圓△酒肴料一萬八千二百七十九圓△計四萬四千四百六十八圓▲登樓人員五千二百八十二人

是を料亭別に示せば

△山陽樓八千五百九十八圓△近江亭七千三百〇四圓△蓬萊館五千三百二十一圓△旭館三千七百二十九圓△靑柳三千〇二十四圓△日出三千〇五十四圓△みどり二千七百二十九圓△濱屋二千四百七十七圓

勤續年數と年齡別 炭礦の華工

炭礦勞務係調查に依る華工三萬六千二百四十八名の勤續年數は最も少いのが一年未滿で、五年勤續者八百三十名、十年勤續八十五名、二十年以上勤續一名、尙年齡別に見ると二十五才が二千二百二十五名、二十六才が二千百四十二名、廿八才が二千百十五名、外に六十一才が二名、十五才が三名である

滿鐵醫學例會 本日滿鐵醫院で

滿鐵撫順醫院醫學例會は今二十日午後三時より同醫院講堂で開會演題次の如し

一、虫樣突起炎細菌問題 內野博士
一、囊虫の一例 杉本講師

瓦房店

陸軍記念日祝賀協議 模擬戰を行ふ

十七日午後一時より地方事務所會議室に各所屬長外有志集合三月十日陸軍記念日に於ける祝賀方法打合會を催した其結果驛前を中心に猛烈なる模擬戰を開き參加團體は憲兵靑年團在鄕軍人兒童等にして之が終了後俱樂部に於て會費五十錢の祝賀會次で公會堂に於て素人演藝會を開催する事となつた

耐寒行軍歸隊

瓦房店守備隊松井中隊長以下六十餘名耐寒行軍の爲め十二日午前一時當地發同日橋頭驛着直に陸路遼陽に向つて行軍を開始し途中二ヶ所に宿營して十五日遼陽に出て歸隊したが本年は意外の暖氣にて差したる故障もなく一同士氣旺盛であつたと

果樹組合總會

滿洲果樹組合にては十五日午後一時より地方事務所に於て總會を開催し事業報告の後昭和三年度決算及五年度豫算を附議決定した

一寸閑隨筆

本年度幼稚園入園幼兒は定員より三十人位多いので其の處置に困つて居る杵淵園長は何とかして此の希望を充たしたいと苦心して居るが何とかよい方法ないかしら▲過つて小孩に負傷せしめたと云ふ得利寺の荒木氏の話に依れば自分は銃を持つて居ると張と云ふ支那人が後方より急に引金を引いて發砲したので責任は張にある旣に支那官憲に收容せられて居ると▲十七日午後六時より瓦業に於て地委茶話會を開く別に問題はなかつた▲石炭消費節約で三等に入賞した當機關區は中途駄目だらうとの噂であつたが其後盛返して千五百圓の賞金をせしめたが何んと云つても區員の努力▲薩摩屋の支那うどんは全く上出來一度試食し給へ、と提灯を持つて置く

大石橋

消費組合問題で 商店協會の陳情 地方所長と警察訪問

消費組合の門前市をなすに反し市中の店頭は何時も變らぬ閑古鳥の鳴き續けと云ふ寂寞さに極度に悲觀した大石橋商店協會員は幾度か會合を催して此の窮境を脫すべく協議を重ねたが、結局來月二日湯崗子に於て開催せらるべき本問題に關する大會の決議に俟つの外なきも決議の結果が如何になるやを案ずる時は不安は更に不安を生じ晏如たるを得ずとなし十八日午前九時半協會員二十餘名は山口協會長を先頭に押し立て地方事務所に河內所長を訪ひ詳さに窮狀を訴へ何等かの緩和策を講ぜられたき旨を陳情した河內所長は親く協會員の陳情を聽取し十分考慮研究する旨を告げて引き取らしめた協會員は更に警察署に植田署長を訪ねて同樣陳情して解散したが一時は何事かと往來の人の注意を惹いた右に就き協會長は語る

吾々協會員も舊來の夢より醒めて値下げも斷行し大に商賣に勉强しようと覺悟しては居るが今日の有樣では何とも方法が無いから當局に窮狀を訴へた次第である

聖旨令旨を傳達す 瀨川侍從武官

旣報の通り瀨川侍從武官は十八日午後四時三十五分着列車に來石驛中ホームには高木守備隊長國司隊附少佐を始め各將校在鄕軍人分會多數官民代表者並に營口よりは關本地方事務所長、松本地方委員會議長等も出迎へを爲し侍從武官は驛長室に入り出迎へ者の主なる人々を引見し梅酒家旅館に投じたが十九日午前十時守備隊に於て聖旨令旨の傳達を爲し餘裕あらばマグネサイド工場の視察を爲し午後一時十四分發急行にて湯崗子に向ふ

金州

全金州卓球大會 三月二日公會堂に開催 ◇我社支局主催◇

恒例に依る本支局主催の全金州ピンポン大會は來る三月二日午前九時より左記の通り公學堂に於て決行するが至急申込まれたい

日時 三月二日午前九時
場所 公學堂講堂
組數 一チーム五名補缺一名
會費 一チーム一圓八十錢

尙申込の時は主將一名決定の事追て主將會議を開き試合方法等を決定す尙試合當日は晝食を給す

龍眼の湧出水量 一日に一萬五千噸は確實らし

馬家屯會南方海岸に湧出する一名龍眼の水量に付ては關東廳に於て極力調查中であるが目下の處一日一萬五千噸は確實となつたもの〻如く、今後尙精密なる調查を繼續する筈である、十七日は關東廳淸水技師を始め滿鐵關係者十餘名來金の上實地に付視察する處があつた

吉林

貨物發送量 一月中總收入十萬九千餘元

一月中に於ける吉林驛貨物發送數量は左記の如く例年に比し葉煙草の減少著るしく原因は課稅の需要減らしい

◇連絡貨物◇
大豆四〇車(一一、三〇六噸)木材一六四車(三一、六二七噸)葉煙草六七車(一、〇四九噸)

◇打切貨物◇
▲大豆七車(一八五噸)▲木材六二車(一、〇四九)▲葉煙草五七車(七七七噸)▲石炭一六車(四八〇噸)

尙從來石炭の發送は皆無なりしが近時仍子山炭が長春に輸出を見るに至つた運賃總收入は十萬九千餘元であると

上京委員から 元氣な通信

(第一信) 熱誠なる御後援と周到なる御配慮の下に鹿島立つ此の日紀れ實に建國の記念日幸先必ず良好なるべしとの感殊に深し大內氏、若月氏、仙波氏の御意見を座談的に詳細聽取して大いに得る處ありたり、往時齋藤實盛は出陣に臨み白髮を染めて大いに氣勢を揚げたりと言へり自分も其故智に倣はんと欲するも如何せん禿頭にては詮方なし然れども奉公の赤心諸兄の支持に由り將に燃えんとす、所信に向つて奮鬪之れ勉むべし幸ひに御省念を乞ふ(下略)御自愛御自重一層の御健鬪を祈る(十六日着)

(第二信) 本日陸軍省と拓務省を訪問す氣受誠に好し明日より第二段の運動に移る(十五日發)

(第三信) 本日午前中外務省を訪問して吉田事務次官と面會詳細陳情し、午後飾磨、川村理事と面會今日迄の經過を聽く、今夜村井會頭出立す、篠崎氏殘り行動を共にする、後にて大藏大臣に面會の豫定、夜拓務省關係記者を招待して陳情の趣旨を詳しく話す、關稅問題にて餘程困難につき必死の請願を要す、地本世論の歡起を希ふ(十七日午後六時着)

王氏招宴

故王永江氏の息王賢湋氏は十五日午前一時より民倉街の自宅に在住日支人有志を招き盛宴を催した

遼陽

一月の經濟狀況 金融界は依然閑散

特產物 當地附近水害の爲め雜穀高粱を除いては其の收穫甚だ不良にして出廻り遲々たり本月中旬に至り一時荷馬車の輻輳を極めたることありたるも主として粟高粱にして豆類の出荷僅少なれば豆類甚だ品薄で從つて豆粕の製產額も亦甚だ尠く之等の相場は產地高を持續し大阪、神戶、東京、長崎並に臺灣方面と多少の取引有りたれども左記の通り豆類、豆粕の當驛發送高は前年に比し激增し其の約一割に過ぎず只粟は其の產額も平年作と稱し出廻りも亦增加するに至り一面朝鮮各地との引合せ盛に行はれ頗る活況を呈し前年同月に相近き取引高を示せり當地華人は此の間盛に特產物を買入れ之を自家院內に囤積蓄藏したるを以て舊年末に於ける院內在貨は九百五千七百石と稱し前年末八萬六千八百石に比し却て增加を示し居れり

綿糸布 銀價下落の影響を受け綿糸布の相場軟弱を辿り尙且つ當地附近農民は昨夏の水害に依り其の購買力減退し舊正月前特產出廻り增加に連れ多少小口實需筋に對する賣行增加したりと雖も市別不振を免れず閑散裡に越月せり

錢鈔 當地現大洋相場は前月末金百圓に對し百卅元一六を唱へ越月し九日には百四十一元〇七に急落を示したるも反撥して十四日には百卅四元〇四迄引戾したるも銀價の大勢は續落を示し月末百四十元を唱へ越月せり

一般市況 叙上の如く特產物綿糸布兩市場共甚だ不振なりしを以て資金の需要起らず主として回收一方のみにして金融界は依然閑散なりき

小學校參觀

遼陽小學校では第二次學校參觀の爲め十八日午前九時から地方委員區長父兄會幹事を招待朝會から引續き午前中瀧川校長の案內で各學校に於ける敎育の實狀を參觀せしめ正午家政女學校生徒が割烹實習に依つて出來た洋食の試食をなし敎育其の他につき意見を交換した

白塔だより

地方委員會副議長古庄重一君に對し遼陽折衝委員會一同と云ふ名前で辭任勸告書を郵送したと▲遼陽折衝委員會は嘗て去る市民大會當日解散の決議があつて居る筈なのにその翌日附で書面が本人に郵送されたと▲地委茶話會では此の前にも辭任勸告の眞似事みた樣な事があつたが當時事件は笑殺と一決したのに又候やつた筆跡などから大體容疑者の見當はついて居るが今度は默殺せず怪文書として取扱ひ將來の戒めをなす迄やるとのこと▲城內に支那軍隊の駐屯は治安上却て危險だからと商民が反對したのに學良督軍の威光で駐屯せしめたのは三日前である▲果して營長外數名が平康里で暴行をやつた商民の反對するのも無理ではない

人事

▲長山遼陽署長は工場問題の經過報告旁々事務打合せのため十六日夜旅順へ
▲古庄重一氏(地委副議長) 往復二週間の豫定で十八日急行で歸省

哈爾賓

殖田局長に 北滿事情說明

十六日午後三時から滿鐵理事公館で來哈中の殖田殖產局長と在哈有志の懇談會が開催されたが、加藤會頭は北滿事情と低資金融の援助方を要望し、拓務省としては或は所管を異にするかは知らぬが、在哈邦人が外務省を經由して要請する今後の問題に關して拓務省の斡旋助力方を願ふ旨を述べ、民會長高橋氏は在留邦人の現狀及小學校教育に關し說明し意義ある會合は五時半終了したが、局長はいづれも各氏の希望について充分考慮する旨を回答した

陸軍記念日座談會

三月十日の陸軍記念日にはハルビンで當時の光景を追想する座談會を催すと

濱江雜俎

泉副領事の後任として中野副領事は十六日着任し十七日は各關係筋を訪問着任の挨拶あり

◇

ブラゴエに榮轉の泉副領事のため十八日商議、民會其他在哈主なる人々の送別宴を武藏野で催した

◇

泉副領事は夫人同伴廿日午前九時五十五分ポグラ經由ブラゴエシチエンスク市に赴任出發したが、八木總領事其他外務出身官民多數の見送があつた

◇

東鐵管理局長ルーデー氏は近く來哈の大藏理事を招待し一夕の懇親宴を催すと

◇

十四日馬家溝で十八歲になるベヨトル、ブローナが慘殺され、東支東部線エルチエンダンスイ小驛で驛のラフカを開いてゐるロシア人コイアワとキーヂリヤの二名が馬賊のために射殺された、ハルビン方面も却々物騷の色はぬけない

◇

關東州水產會では北滿方面の狀況視察のため近く來哈の旨通知があつた

◇

高橋鐵慶氏の病氣は漸次快方に向ひつゝありと

◇

芥川光藏氏一行の活動撮影班は十七日歸哈した近く南下の由

◇

ペルシヤで物故した成瀨事務官の遺骨を持參したモスクワ大使館員長岡書記生は二十日歸還

◇

早稻田出身と稱する高橋と云ふ人が北滿の經濟事情を研究中但し生活難で困つてゐると

營口

野犬を驅除

二十日より二十三日まで三日間新市街一圓野犬の驅除があるので畜犬の飼主は屋內に繫留するか又は飼主の住所氏名を記したる牌子を附け置かれたしと

開原

寺內司令官

寺內獨立守備隊司令官は十九日午後零時三十分榮營當地を視察の筈なるが離營の時間は不明なりと

送水管の修理成る 無制限給水

水源地の送水管の破裂修理工事は順調に進み十七日午後十時半完了し大タンクへの汲上げ作業を始めたは十八日一時頃であつたが折柄寶山街市場會社東方に於て鐵管破裂の個所を發見直ちに其前後を閉栓し其他の全市に送水し初めたので十八日より制限なく給水される事になつた

中國語練習會

開原小學校にては中國語の獎勵に努めて居たが來る二十二日午後零時より同校講堂に於て中國語練習會を催すと

長春

强盜犯人か 日本橋通で二名を逮捕

長春警察署の手島刑事は十七日午後九時半頃日本橋通り八十二番地先に於て警戒中擧動不審の支那人四名連を發見し本署に連行せんとした所二名は隙を窺つて逃亡し一名はブローニング拳銃を發射せんとしたので捻倒し奉天省生れ住所不定馬治福(二七)及び長春縣生れ東道溝居住董成林(二六)を逮捕した、舊正前附屬地其他各地に頻々と起つた强盜事件の犯人らしく嚴重取調中である

井水檢査結果

長春地事地方係で昨年九月十一日から十月二十三日までに管內各所に於て採取した井水檢査した結果は適當九十、不適當五十九、濾過を要するもの四(以上長春)孟家屯適當一、不適當二、大屯適當十陶家屯適當七、不適當一であると

排球場新設

滿鐵地方事務所では社員の健康保持施設につき過般來研究を重ねた結果誰れにでも出來る簡易なバレーボール場二ヶ所を新設し運動を獎勵すると

上村式講演會 廿日滿俱にて

太平洋問題の權威として許される滿鐵社會課の上村哲彌氏は二十日午後六時半から滿鐵俱樂部で同問題に關する講演開催、演題は「太平洋會議に臨みて」

鞍山

飲食店と藝妓の出入 警察の新方針

鞍山警察署では從來普通營業として取扱つて居た汁粉や稻荷壽司等を營業する鶴、みよし、三河屋、砂川其他に對し飲食店營業願ひを提出せしめ飲食店組合との話も濟んで大體許可される模樣であるが當局では今日まで變則的に取扱つて居た料理店と飲食店の區別も判然たる法規に據つて正しき業態に就かしむべく松木署長の肚が決したらしいが大體に於て飲食店にて藝妓の營業を許さぬ即ち歌舞音曲を差控させる丈けで藝妓の出入を差止むる譯でなく從來の如く顧客の上出入を許す方針であると

人事

▲石橋米一氏(製鐵所事務課長)は本社出張中の處十七日朝六時

算盤から觀た軍縮問題
米國だけの計算 年八千三百萬弗の節約

アメリカの雜誌「ワールヅ・ワーク」一月號に、海軍々縮の必要を財政方面から說いた面白い記事が載せてある。ウヰリアム・ハードといふ人の書いたものである。

主力艦の問題

新式の主力艦を一隻造ると三千萬ドル掛かる、これを他の事に使へば、いろ／＼有益な仕事が出來る、その例を擧げてみよう。

アメリカ全國金融の統制機關である聯邦準備局の經費は二百萬ドル、職業紹介所は十九萬五千ドル國務省(日本の外務省に當る)百十萬ドル——いづれも一ヶ年の經費

合計 漸く八百二十九萬五千ドルで、殘りは二千百七十餘萬ドルもあるから、まだ／＼いろ／＼な仕事が出來る、斯う觀て來ると軍艦の建造中止は誠に結構な事だといふ事がよく解る。殊にアメリカが軍艦を減らせば之れと併行して他の國々も減らす事が出來るからお互に利益である。

海軍休日延長

ワシントン會議で十ヶ年間主力艦の代艦建造休止——所謂海軍休日を申合はせ、現に實行してゐるが、この期限が明年十一月に滿期となる、この休止を尙幾年間か續けようといふ相談が今度のロンドン會議に出る筈である、アメリカは現在主力艦を十八隻持つてゐる、この建造費が總計二億八千萬ドル掛かつてゐる。主力艦の

壽命 を現在のまゝ二十年とすれば、一年當りの費用が一千四百萬ドル、十年延ばして三十年の壽命とすれば九百五十餘萬ドル、前者に比べて一ヶ年四百五十萬といふ差額が生じる、主力艦建造休止期間の滿了と共に代艦を造るとこの建造費が總計四億五千萬ドル現在の十八隻二億八千萬ドルと非常に開きがあるが、これは物價と勞銀關係及び軍艦の

構造 が進步したためである主力艦の壽命は現在二十年であるから、この四億五千萬ドルの二十分の一即ち二千二百五十萬弗が十年當りの建造費となる、若しロンドン會議で現在の主力艦の艦齡を延ばし、今十年間代艦を建造しないことになれば、此の十年間は一年當りの費用九百五十萬弗で濟む、一年二千二百五十萬弗使用が九百五十萬弗で濟むとは

莫大 な節約ではないか、アメリカの主力艦十八隻の維持費は一隻當り年額平均二百萬ドルである、若し日、英、米三國が相談して主力艦を減じ、アメリカが十二隻でよい事になれば、六隻分の維持費一ヶ年一千二百萬ドルが節約され、十年間續けば一億二千萬ドルの節約となる

巡洋艦の問題

アメリカは總計三十萬トンの大小巡洋艦を造る豫定で現に建造中のものもある、總建造費は五億一千萬ドルである、巡洋艦の艦齡は普通二十年だが、二十五年としても一年當りざッと二千萬ドルである巡洋艦一隻の維持費は一萬トン級どころで年に百二十五萬弗總計三十萬噸なら三千七百五十萬弗である。巡洋艦建造を

中止 すれば自然この維持費も要らなくなる建造費と維持費とで年に合計五千七百五十萬弗助かる勘定である。更に、主力艦の建造總延期とを一緒に行へば、今後の十年間に於いて合計八億二千五百萬弗、即ち年に八千二百五十萬弗助かる事となるのである

信濃町市場組合に與ふ
一市民

投書歡迎 新聞行數五十行以内のこと 中傷を目的とするものは採らず

小生は市內の一商人で、元來は消費組合撤廢に贊成した者であるが、先日來市場に一軒の牛肉店を許可開店したのを機として一大事件でも出來たやうに、いや總會だの決議ぢやと騒ぎ立て、言はゞ大勢の力を以て値下げしても引合つて行く牛肉を高く賣つて行うと云ふ恐い團體がある事を知つた、これでは滿鐵社員の消費組合撤廢が容易に承認されぬの尤と思ふ、消費組合があつてさへ彼の樣た暴利團體ぢやもの、實に恐しい事話にならぬ、曩に贊成した消費組合撤廢は取消す、小生は機會を見て消費組合に食料品を、一般的に自由販賣の決議をしたいと考へてゐる市場商人の我利々々主義は驚くの外無い、公設市場內の商人として何處に價値があるのだ。?

◇關東州に於ける船政◇
本間久吉

(二) 我統治後の船政 (1)

港灣船舶取締

明治三十七年五月日本軍の露軍を驅逐して大連以北の關東半島を占領するや其の港灣は擧げて軍事管理の下に置き、大連には直に軍政委員、整理委員を任命して秩序の恢復に努め、六月に入り軍政署を開設して行政廳となし、大連港は臨時開設の海軍要港部をして之を管理せしむ、同月中旬には既に運送船の招致を見たるを以て、二十五日

碇泊場司令部は出張所

を大連に開設し、次いで七月同司令部を大連に進出せしめ同港を滿洲軍の中繼港と爲し、陸上設備は滿洲軍の大倉庫に充つ、露名ダルニーを大連に改稱せしは明治三十八年一月遼東守備軍々令第三號に依るものとす、大連港は由來商港として建設せられたる港にして、我占領直後より軍事上に專用せられたるも、明治三十八年一月に至り陸軍省は告示第一號(明治三十九年八月廢止)を以て

陸軍大臣の特許を得た

る日本船舶に限り出入するを得べき事となるを以て、之等特許船舶の取締並に海港檢疫は大連碇泊場司令部之を管掌せり、右の如く當時の港灣管理は純軍事上の命令によるものとして民政系に屬すべき管海官廳を有せず、諸船政は總て本國法の延長に過ぎず、明治三十九年四月滿洲軍引揚終了と共に大連碇泊場司令部亦撤去し關東州民政署代りて之を管理し、同年七月勅令第一九六號を以て

關東都督府官制を公布

し同年八月末軍政を全部撤廢し九月一日純民政を布くに及び大連港は自由港として開港せられ、同月府令第七號を以て關東州出入船舶取締規則(大正二年改正)を制定し、茲に領有後關東州港灣の第一次開港を見、露の租借當時の狀態に復せり、而して民政廳、關東都督府は獨立の地位に置かれ本國法規は特殊のものを除く外は其の效力を關東州に及ぼさず、隨つて船政亦同樣の立場にありて未だ

海事行政を布くに至ら

ず、警察事務の保安行政として一二の技術官を配し海難事故其の他の臨事海事々務を掌らしめたるに過ぎず、然るに大連港は開港一年ならずして無限の職士と特產物の豐富は相俟つて急遽膨脹の兆を示し出入船舶激增し、茲に獨立の管海官廳の必要を認め、明治四十年十一月府令第七二號(明治四十一年十月廢止)を公布し大連に海務局を置き、港務、海港檢疫、船舶檢査、船員の雇入廢止、公認公

其の他海事事務を管掌

せしむることゝなり、府令第七四號を以て大連港に港則を布き、又船舶檢査に關しては府令第七三號を以て關東州汽船檢査規則を制定し、管海廳の基本確立したるを以て一切の船政は擧げて同局の監理に入ることゝなれり、翌四十一年十月に至り同局官制は勅令第二七二號を以て公布され獨立官廳となる、開港後の大連港は明治四十年南滿洲鐵道株式會社の創立と共に、其の經營は同社の受命する處となり、築港、經營は一切同社之に當り

巨費を投じたる築港は

輸出入の激增により益々擴大され其の發展は停止する處を知らず、港政亦幾多改正の點を認め、明治四十三年十月府令第三三號を以て前港則を改め新に大連港則を公布し、府令第三四號を以て大連港水先規則を制定し、繫船壁に着發すべき出入船舶に水先を强制せり、大正十四年四月府令第二二號を以て大連港規則を廢し大連港規則を制定し、水先規則亦昭和四年七月府令第二一號を以て現在の規則に改正せらる

紅い夕陽

「西伯利お菊」と云へば我が出兵當時に將卒の間に其の名をうたはれたものであつた、其のお菊さんが果敢なく北滿の地に逝いて四年——まる三年——經つた、お菊さんが永眠した日は眞夏も漸く涼しい雨のそぼ降る日だつた、——其のお菊さんの墓は居留民會の墓地に「西伯利お菊」の五字を名殘りに墓標に刻まれて立つてゐる、然し無緣佛の悲しさは時々線香や、あかを供へ、花を立てることも忘れられるのである、淋しい彼女の一生はこの北滿の地に永遠の眠り場所となつてゐるのである▲若し心ある人があれば、できるならば無緣佛の追悼會を催したいものだと考へさせられるだらう、居留民會の墓地はお菊さんと同樣の無緣佛が多數あると鈴木理事の話である、異境の空で幽冥境を異にした夫等の無緣佛の靈を慰めることも同胞としての義務であるかも知れない、鈴木理事は「是非今年は時期を選んで追悼會をしたいものだ」と語つた

—新刊批評—

△社會思想全集(第二卷)

本書は十八世紀末より十九世紀前半にかけての佛國革命を背景として當時の歐洲の民衆に最も有力な思想的影響を與へたサン・シモン、フーリエ・バブウフ等の今日のマルキストからは所謂ユートピア社會主義者と稱ばれてゐる三人の思想家達の代表的論文集とでも云ふべきものである、バブウフの「平等の宣言」「共產共有社會制度の組織」等はマルクス以前の社會主義思想なるものが如何にして發生したか、その歷史的、社會的背景を探り發生的根源を研究せんとするものにとつて好個の史料であると共にサンシモンの「歐洲社會の再組織」の諸章、就中「ヨーロッパ聯盟の新組織に就て」「ヨーロッパ議會の設立に就て、その設立を促進する法」等々の諸篇は今日の歐洲に於ける關稅障壁撤廢運動—ヨーロッパ經濟聯邦の提唱乃至は國際聯盟等と對照して世紀に跨る人類社會の進步も歷史の過程からは如何に小つぽけな且つ遲々たるものであるかを讀者に證明して見せる文獻であるし、フーリエの「社會科學」は、當時產業革命の未だ完成過程にあつた佛國社會經濟的現象のみに立脚して社會改造原理を案出し、理想的な「未來社會の設計圖」を作製した所の一天才的思想家の頭腦が今日から見れば如何にナンセンスに滿ちてゐたかを物語るだらう、然して此の一事は「マルクスの批判時代始まる」と叫ばれ出した本邦社會科學界最近の傾向から見ても最も暗示的な教訓に富む部分で、本書のレーゾンデエトルは殆んど此の章に題つてゐるといふも過言ではない、學的には本書の價値はクラシックとして以外零に等しい(發行所東京市麴町區下六番町一〇平凡社)

日本研究(創刊號)

支那は動く、何の彼のと騒いでゐるが、とにかく表面も裏面も、滔々として動きつゝある。新らしい支那、革命支那、建設更生の支那といふものゝ、それは多くは抽象的な觀念、これではならぬと最近日本の研究なども盛んになり日本語の學習者も多くなつた。非常によい現象である。日本の短所、長所、缺點も優秀なところも、とにかく研究して內治外交、殖業興業に應用すべきである。日本だからとて頭から感情的に排斥すべきものでもあるまい。そこでこの「日本研究」といふことは今日の支那としては非常に意義のあることである。この研究が中正を得ば支那更生に裨益するばかりでなく、日支の關係を親密にし共存共榮上、缺くべからざる雜誌となるであらう(二角、上海派克路登賢里、新紀元月刊社)

家庭とコドモ

おはなし　四十人の盜賊 (17)

大瀧胖譯

その店は丁度アリババの甥即ちカシムの子供の倉庫の前でした。アリババの甥はたいへん美しい善良な若者でしたのでコギアハッサン――團長はこう變名してゐました――の心を引き二人は忽ち友達になりました。或日の事、アリババは、甥の家に出かけました。向ひ側の鋭い目はそれを見逃しませんでした。この若者がアリババの甥と知れてから二人の間の友情は益々深くなつて行きました。コギアハッサンは若者に色々な珍しい贈り物をしたりおいしい料理を整へて御馳走を呼んだりしましたので若者は色々御馳走になりましたので御返しをしたいと思つて叔父さんのアリババに相談しました、アリババは直ちに甥に云ひました「明日は金曜日で商店は皆休みだからお前の御友達を連れて來たらどうか」と、次の日甥は友達のコギアハッサンを御馳走するために連れてやつて來ました。

アリババは甥の友達を大變喜んで歡迎しました。そして一緒に夕食を食べる樣にすすめました「御主人樣、私は喜んで御邪魔に上つてゐたいのですが、私は御醫者樣から鹽の這入つたものを食べてはいけないと注意されてゐますので一緒に夕食を頂く譯には參りません」とコギアハッサンは云ひました。「そんなら鹽氣のものを差上げない樣にしませう。まだ料理は出來てゐませんから、まあゆつくり寛いで下さい」と云つてアリババは臺所に行きモリヂアナに鹽氣のものをお客に上げない樣に命令しました。

大チャンノ モウジウガリ (34)

ハルミチ作　ジラウ畫

「ヲヂサン ハイーナ ヲ オドロカシテ ヤリ イマ マデ カモシカ ノ ニク ヲ クヒアラマセウカ」「ヨカラウ」大チャン ハ ヘッド シテヰタ ハイーナ ハ メ ノ クラムヤウナライト ノ スイッチ ヲ キユット オスト デンキ ノ ヒカリ ヲ ミルト ビックリシテアカリ ガ パット ツキマシタ ニゲダシマシタ。」

高松宮殿下の御慶事を壽ぎ奉り　世の女性の自覺を促す (一)

北公園幼稚園長　石田豊女史談

此度、第二皇弟高松宮殿下と德川喜久子姫とが千代かけて契らせ給ひ、二月の四日午前九時、賢所大前においていとも嚴かな御儀がとり行はせられたのでありますが、有栖川宮家の祭祀を御繼ぎ遊ばす高松宮樣と同じ有栖川宮威仁親王の御孫に當らせたまふ喜久子姫、このお二方の御結婚を、此日をもつて有栖川宮家の

御血統を初めて名實ともに

御再興あらせられたので御座います。竹の園生のいや榮えに榮えまして皇祖天照大神の仰せ給ひし樣に我日本の國が天壤と共に窮まりなき實證を拜しまゐらせる事は御互に御同慶にたえない事で御座います。此御目出度い時に當つて滿日新聞社の御主催で私の樣な未熟なものが此の放送局からみな樣と共に御よろこび申上げて宮家のますく御繁榮を祈りあげる事の出來ます光榮とよろこびは口にも筆にも現はし得ぬ次第で御座います。この御よろこびを拜し、皇祖の

御神勅に思ひめぐらす時に

新に建國の最初にたちかへり私共の祖先が持つたであらう覺悟と努力とを我が國の將來の上に持ちたいものだと思ふのであります、さて我が國の將來に就いて考へますと、私共は現代の社會に於いても改善せられなければならぬ問題は日日の新聞雜誌を通じて數限りなく敎へられるので御座いますが、私共が母として又女性として考へなければならない事は私共の子供の時代、其時代をして

現代よりもより強く正しく

より明るく、よりよき社會であらしむるやうに努力しなければならないと思ふので御座います「如何なる偉人も母なくしては生れないのであります、如何なる聖人君子も母なくしては此世に生をうけられないのであります。而して母は子供の肉體の母であると同時に精神の母でもあるのであります、母は創造の源であり、希望であり、宗教で感激であり、慰安であり、あります、人の心の變轉極まりなき中に永久に變らぬものは母の心であります「心なき畜類も鳥は古巢を慕ひ、北國の馬は北風に嘶くとは申さぬか」とは近松のいつた言葉で御座いますが

なつかしきものはその故鄕

であります、村の櫻、鎭守の森、小川の流れ、野に山に、家に人に故鄕の山川草木みな私共の心を引かぬものはありませぬ、而してその故鄕の中心となり憧憬の的となるものは母であります、母の胎內こそは私共の故鄕であります、或る時青年が數年諸國をさまよひ髮をおどろに顏を日にやけて故鄕に歸つて參りました、町の門には幼なじみの番人が居りましたが挨拶しても番人は知りませぬ、更に道をゆくと窓から美しい娘が顏を出しました、聲をかけたが娘にも分りませぬ、若者は涙を流して

お寺の坂道に來かゝると、

年取つた女が向ふからよろけながら來ました、若者は通りすぎに挨拶を致しますと老女は一目見るより飛よつて嬉し泣きにその胸にすがりついたと申します、母は妻にも氣のつかぬ涙のあとにも氣がつきます、如何に變りはてゝも子を見外れる事はありませぬ、あらゆる人に棄られても、母には決して棄られませぬ、母の力こそは畏るべく强きものであります。

航空のスポーツ化

スポーツは地上水上を征服して今度は限りない大空へと進出してゆく、歐米の航空スポーツ化は今や白熱狀態だ、ドイツには女子の滑翔學校さへ出來、生徒は理論と實際とを指導者について熱心に研究してゐる。

寫眞の左は滑翔學校の女生徒たちがモーター無しの滑翔機をかつぎ出して滑翔の出發點へ元氣よく出かけるところ、右は見事な空中滑翔ぶり。

南滿教科書編輯部發行の新刊教科書

南滿教科書編輯部の發行にかゝる昭和五年度新刊教科書及廢本左の如し

(小學校用の部) ▲滿洲補充讀本高一の卷(二八錢)▲滿洲補充敎科書歷史地理の部、高小二年用(一五錢)▲初等支那語敎科書卷四高小一年用(一六錢)▲同敎師用(六〇錢)▲同掛圖(九圓の豫定)▲滿洲理科學習帖高小二年敎師用(一、五〇錢)(公學堂普通學堂用の部)▲修身敎科書高小二年用(一五錢)▲同敎師用(六〇錢)▲中國文敎科書卷三(一二錢)▲中等日本語讀本卷三(一七錢)▲同卷四(一七錢)▲美術敎科書卷四州內用中國文(一五錢)▲公學堂歷史敎科書卷二(一八錢)▲公學堂地理敎科書卷一(一〇錢)▲同卷二(一二錢)▲初等唱歌集補充敎材下卷(一二錢)▲普通學堂農業敎科書第三學年用(一二錢)▲同第四年用(一四錢)

左記敎科書は昭和五年三月末日限り廢本となつた

(小學校用の部)▲滿洲補充敎科書歷史、地理高二用▲滿洲補充敎科書算術の部高一、二用(公學堂普通學堂用の部)▲改訂修身書高二用▲中國文敎科書卷三▲中等日本語讀本卷三四▲公學堂歷史敎科書卷二▲同地理敎科書卷一▲同卷二▲普通學堂農業敎科書三年用▲同稿本四年用

テレビジヨン

▽青森縣立弘前高等女學校では過般四年生に對し卒業論文として自殺者の一考察、我が結婚觀等の問題を課した事から一部識者から猛烈な非難を蒙つてゐると

▽自動車王フオード氏はロンドン軍縮會議に於て廢棄される軍艦全部を買取り之を自動車に改造せんと計畫してゐるさうだ

▽東京にある各市立學校は學資不足授業料滯納等から最近中途退學者著るしく激增、そのため經營難に陷つてゐる學校も少くないらしい、これも不景氣の一現象

▽兵庫縣明石郡魚住第一小學校二年生中西武次(一〇)は掃除當番で校庭の井戸から水の汲み上げる中釣瓶の重さに引きづられ深さ十間の井戸に轉落、溺死した

▽御大典記念に賣り出した口付煙草昭和は賣行き不良なので潰して他のたばこの原料に流用されることゝなる

鐵銹の汚染拔き

ワイシャツや下着などを鐵釘に引掛けて置いたりすると襟のあたりに鐵の赤銹がつく事がある。これは、一旦水で洗つて其の部分に醋酸を塗り、更にそれをよく洗ふと大ていは取れる。別な方法としては汚れた部分をザッと湯で洗ひ、酒石酸と枸櫞酸とを等分に合はせたものを塗つて暫く置いてから洗つてもよい。しかし、これは白い物の場合でなければいけない。色物だと藥品のついた部分が脫色したり變色したりする虞がある、色物なれば石鹼水とリスリンとを同量に調合したものを汚斑のある部分に塗り、二三時間置いてからよく水で洗へば大抵はきれいに拔ける

實用 支那語會話 第四十

1、再來一壺酒
2、還是紹興酒麼
3、燙日本酒來
4、您不要湯麼
5、要、都有甚麼湯
6、口蘑、鮑魚、干貝
7、來一碗三鮮湯
8、還來點兒甚麼
9、喫點兒麵罷
10、要甚麼麵、要湯麵麼
11、不、要火腿炒麵
12、要幾籠兒
13、來兩份兒
14、是了
15、拿烟捲兒來
16、要甚麼牌兒的
17、三砲臺的
18、來一筩兒麼
19、有一盒兒就行了
20、就給您拿來

譯文

1、酒をモウ一本持つて來て
2、矢張紹興酒に致しますか
3、日本酒を燗して來て呉れ
4、お吸物(汁)は如何です
5、貰はう、何が出來るね
6、茸(キノコ)か鮑か貝柱
7、三鮮湯(海鼠、鮑、鷄肉等を入れた吸物)を一つ貰はう
8、外にモウ少し何か
9、ウドンを少し喰べよう
10、何に致しませう、ツユ物に致しますか
11、イヤ火腿炒麵(油で空煎りしたウドンにハムを混ぜたもの)を貰はう
12、幾皿に致しませう
13、二人前持つて來て
14、ハイ
15、卷烟草を取つて來て呉れ
16、何に致しませう
17、スリーキヤッスルを
18、一ト罐持つて參りませうか
19、一ト箱で宜しい
20、直ぐ持つて參ります

【新字】興。燙・湯。蘑。鮑。干。貝。砲・筩

探偵小説 女妖 (19)

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

死人の横顔(九)

戀の恨み！

世にこんな恐ろしいものがあらうか。戀のためには英雄も偉人もその身を誤る。この恐ろしい戀の恨みが、根強く心の底に巣を喰つてゐるのか。検事蛭田紫影にもさてこそ、あの春巣街の夜、成瀬子爵と見交した眼と眼の、あの凄い程の敵意と反感の意味も呑み込めたといふものである。

「貴女は一體何を被仰るのです」

蛭田検事は激動する胸を、強て押へつけながら、努めて平靜な聲音でさう云つた。

「成瀬、昔はそんな事もありました。然し、蛭田紫影も一個の男子です。私事と公事とを混同するやうな馬鹿ではありませんぞ」

「いいえ、いいえ、あたしはよく貴方の性質を存じてゐます。貴方は清らかな性格を持つた方です。

然し、一旦情ほるとそれこそ悪魔も及ばぬくらゐ、慘忍な性格に一變するのです。長い間お附合ひをしてゐて、あたしはよくその事を知つて居ります」

「成瀬、蛭田紫影は悪魔と言はれてゐるかも知れません。然し、それは世に秘暗いところのある罪人どもの言ふことです」

「いいえ、違ひます。違ひます」

「貴方は悪魔になつたのです。罪人であらうとなからうと、今の貴方を見て悪魔と思はぬ者はありません。貴方が突然探偵になり、やがて検事といふ職業に入られた時から、貴方はもう昔の蛭田紫影ではなくなりました。貴方は本當の悪魔になつて了つたのです」

春日花子孃の聲音は何故か慄へを帯びてゐた。蛭田検事もその調子に打たれたかして、暫く默然として相手の顔を眺めてゐた。

「いいえ、紫影さま、いいえ、いいえ昔の通り紫影さまと呼ばして下さいまし」

花子孃は再び言葉を繼いだ。

「貴方は何故そんな職業をして被居るので？いいえ、検事といふ職業が決して悪いとは申しません。世の中の悪人どもを糾弾するため、検事といふ職業は立派なもの

です。然し、紫影、貴方だけは違ひます。貴方は悪人を糾弾するために、検事になつたのではなく、世の中の人々を苦めるため検事になつたのです。少くともあたしを苦める検事になつたのです」

「貴女を苦めるために？花子孃、私はいつあなたを苦めましたか」

「ハイ、貴方が検事になられて以來、あたしは始終苦められ通しです。世間の人が貴方の事を鬼だの悪魔だのといふのを聞く度に、あたしの胸がどんなに苦いか、貴下は御存知ないのです」

「花子孃」

蛭田検事の蒼白い頬にはさつと紅の色がさした。彼の眼は、日頃の冷やかさを失つて、その底には狂氣ひじみた情熱が輝いた。彼は我にもなく心を戰かせながら、

「花子孃、あなたはそんなにいつも私の事を思つてゐて下さるので

すか」

「思つてゐます。え丶、思つて居りますとも……、貴女とあたしとは長い事兄妹同様にして暮して來たのではございませんか、妹が兄の事を心配するのは當然の事でございます」

「あ丶、兄妹同様にか！」

蛭田検事は燃えさかる火に、突然冷水を浴びせかけられたやうにその情熱から我に眼覺めた。

「さうだ。貴女はいつも私を兄のやうに愛して下すつた。昔の私はそれがどんなに嬉しかつたらう。私も亦貴女を妹のやうに愛してゐる事だけで滿足してゐたのだ。しかし、それだけでは滿足出來ないやうな日がやつて來た。さうです花子孃！」

彼は突然言葉を切ると、眞正面から花子孃の顔をきつと眺めた。

「その日から、この蛭田紫影は人間ではなくなつたのです。さうです。貴女の被仰る通り、この紫影は悪魔の化身になつたのです」

高松宮兩殿下

御成婚御披露の華かな御晩餐會

皇族を始め內外人六十名を赤坂離宮に御招待遊ばされ

【東京十八日發電】高松宮同妃兩殿下御成婚披露夜宴は十八日午後七時半より秩父宮兩殿下首め奉り皇族、同妃十八方、一木宮相、鈴木侍從長、同夫人、林式部長官、牧野內府、濱口首相同夫人、幣原外相、同夫人、井上、加藤、岡田、竹下各大將、芳澤駐佛大使、駐日各國大公使同夫人等約六十名を赤坂離宮に召され、大食堂にて華やかな晩餐を共にせられ、夜九時近くまで御歡びのさゞめきが續いた

土地收用令の適用を認可

甘井子埠頭における第二期買收土地に

滿鐵では甘井子埠頭の築造及びこれに關連して市街の計畫、道路の建設等公共的事業遂行のため土地の買收を行ひ且つ今日尚その繼續中であるが、第一期の約四十萬坪餘は豫定通りに買收濟みとなりしも第二期買收の

二十萬坪餘に には利權屋が介在して既定の豫算にて買收困難な事情もあつたので、止むを得ず關東廳に對し土地收用令の適用方を申請中であつたが、關東廳では滿鐵の甘井子事業が土地收用令を適用さるべき性質のものとして十七日附關東廳々報第四百六十六號を以てその適用を認可するところがあつた、これについて滿鐵中西地方課長は語る

甘井子の土地買收第一期四十萬坪餘はその所有者と接衝の上圓滿に終了したが、第二期買收の二十萬坪餘には非常に手古摺り滿鐵の事業計畫の

性質を說明 して極力圓滿解決をと念願せしも頑として應ずるなく、今日尚ほ二十萬坪中には買收未濟の分が相當殘されてゐるので止むを得ず土地收用令の適用を申請した譯である而して十七日附を以てこの認可を得たから買收未濟の土地も近く解決する筈である

命からがら哈爾賓に到着

海拉爾附近で遭難した滿鐵の活動寫眞班

【ハルビン特電十八日發】東支西部線を旅行中の滿鐵情報課活動寫眞班芥川氏一行は本日歸哈した 一行は海拉爾南方百米突地點で放牧狀態撮映中吹雪のため自動車に故障を起し、零下四十度中に立往生したゝめ蒙古包に避難し漸く凍死を免れたが、使者をラクダに乘せコロンバイル政廳に救援を求めたので政廳及びハイラル日本人會から救援自動車二臺を急行し無事救助された一行は布哈圖、滿洲里間の慘澹たる戰禍の跡其他貴重な長尺の撮影に成功した、二三日中に呼海線に向ふ筈であるが頗る元氣旺盛である

米飛行家死體 西比利で發見

【シヤトル十七日發電】ブレマートン海軍無電局着信に依れば行方不明中のアメリカ飛行家アイエルソン氏の同乘者たるボーランド氏の死體は、シベリアにて破壞された機體附近に橫たはつてゐたのを發見されたと

天岡前總裁 十九日出所か

【東京十八日發電】賣勳事件の大立物天岡直嘉氏は十八日午後六時東京地方裁判所山口豫審判事の最終訊問を受けたが十九日午後四時頃保釋出所のはずである

樂觀を許さぬ製鋼所州內設置

朝鮮側の運動猛烈で

【東京特電十八日發】昭和製鋼所州內設置運動者等は十八日井上藏相に面會の豫定であつたが、藏相は選擧應援の爲め同日朝埼玉に赴いたので遂に面會出來ず、午後四時大藏省に河田事務官を訪問陳情し更に商工省を訪問したが、大臣留守のため秘書官に詳しき說明と陳情をなした、尚齋藤朝鮮總督は十七日着京して滿鐵總裁と面會した模樣である、朝鮮側の運動激烈なため樂觀を許さず、委員もまた對抗して猛烈に運動してゐる

南支方面の近狀

石川氏のお土產話

南支方面の經濟調査を命ぜられ出張中であつた滿鐵臨時經濟調査委員會委員長石川鐵雄氏は十八日入港榊丸にて歸連したが船中語る

丁度一月の廿四日にこちらを出て上海、廣東、香港方面の經濟的調査を一通り濟まして歸つて來た樣なわけだ、丁度廣東に居た時におきまりの戰爭騷ぎでねゐた、蔣介石氏が今度こそ徹底的に手入れをすると廣東行が報ぜられたのも此時だつたが、閻錫山氏が騷ぎ出したんで沙汰やみになつた樣だつた、とにかく廣東人の氣風は一寸日本人らしいところがありしかも頗る文化的で社交的なので交際しても非常に氣持がよかつた、殊にあちらでは日本研究熱が旺盛で嶺南大學の如きは我が三浦博士を招いて日本近代史の講議を依賴してゐるなぞは全くこの間の消息を物語つてゐるものだらう、香港にも寄つたが香港は全く曖昧と云つた感じのところでどちらかと云ふと英國側が折れて出てゐるから非常に圓滑に行つてゐる樣だつた云々

中央公園へ一層の風致を

苗木六千餘本の無償下附で大連市が植栽する

大連市では中央公園の美觀を添へる爲め先年から多數の苗木を全園に植栽したが、最近市街地より立ちのぼる煤煙、塵埃や、害虫その他の爲め同園區域內にある上方山地の部分に枯死するもの多いのみか從來も概して雜木に乏しかつたので枯死した跡地へ補植する上、一般にもモツと植栽して風致林とすべく關東廳苗圃に之れが苗木の無償下附を出願中であつたところ十九日認可になつたので、市では解氷と同時に槐三千本、ネム五十本、コノテカシワ一千本、槐百八十本、モニリフエラ、ヤマナラシ二百本、ギンドロ二百本、萩五百本、楓二百本、アセルネグンド百本アサニンジンボク百本、トネリコ五十本、銀杏二百本、プラタナス五本、白楊百本、柳五十本、胡藤五百本計六千四百三十五本を植栽し一層の風致を添へることになつた

遷宮奉祝の神都博に特設館を設ける

關東廳滿鐵が共同で 一般の出品希望者を受つく

三重縣宇治山田市は昨秋擧行された皇太神宮式年遷宮の盛典を記念する爲め來る三月十日から五月十日までの間遷宮奉祝神都博覽會を開催するが、關東廳および滿鐵會社でも同市からの勸誘により共同特設館を設置する事に決定目下之れが準備中であるが、出品希望者は至急關東廳殖產課宛申込んで貰ひたいと

今年は夏家河子に貸別莊を十棟

滿鐵で建築に決定

滿鐵では夏家河子海水浴場に建築した貸別莊十棟（洋式二棟、和式八棟）の借受希望者は頗る多く非常な好成績であつたゝめ、本年は八千圓の豫算を以て更に和式十棟を增築する筈だが多分七月一日から貸付を開始されるやう竣工せしむる豫定だといふ、而して昨夏一日四百石を湧出する井戶を掘當てたので各貸別莊は勿論夏家河子全部に對する給水設備として電氣汲上ポンプを据つけ各戶に宛て送水パイプを埋設し水による衞生施設を完成せしむることゝなつてゐるが、貸別莊の借受申込みは既に十數件に上つてゐる

高麗共產黨策動す

獨立萬歲日に蜂起すべく

【ハルビン特電十九日發】浦鹽を根據とする高麗共產黨員は鮮內に於ける學生爭議を打切り三月一日の獨立萬歲日に一齊に各地に蜂起するやう代表者は既に鮮內、間島地方に潛入し連絡を取りつゝあると

有望視されるイタチ萩栽培

造林奬勵規則にもとづいて大連民政署が昭和五年度に邦人希望者十八名に無償下附した苗木は十四萬九千六百七十本に達してゐるが、この內容は胡藤二萬八千六百本、楡二萬三千五百本、楓五百本、ネム二十本、ギンドロ百本、イタチ萩七萬八千本、コーテ柏九百五十本、赤松一萬八千本で、就中イタチ萩は昨今支那人間に使用されてゐる油籠製造に利用されてゐる從來の油籠は竹製にして上海方面より輸入されてゐたが、當地では竹材の蒐集に困難な一面關東州內の土地がイタチ萩栽植に適してゐるのみか材料の蒐集に容易であり且つイタチ萩なれば安價に製造し得られると云ふので現に秋月町附近で支那人等が製造に從事して居り將來大いに之れが利用を有望視されてゐる

伯林の共產黨事件

【ベルリン十八日發電】共產黨騷ぎで警察は共產黨本部と赤色新聞社の手入をなし數回暴徒と衝突したが夜に入つて鎭靜した

鮮人質屋母子を何者か慘殺

鞍山三道街の騷ぎ

【鞍山特電十九日發】鞍山附屬地八封溝三道街大工劉溫堃方の傭人馬某(一七)が十九日午前六時三十分ごろ鞍山北二條町派出所に出頭して表戶口に老婆が血に染まつて絕命してゐると屆出でたので直に本署に急報し山本司法主任外刑事數名現場なる三道街の鮮人質屋博可成(三七)方に急行した處、博は裏土間に、母金氏(六〇)は表土間に全身

數ケ所 に重傷を負ひ絕命し溫突土間一面は血に彩られ慘狀を極めてゐた、警察では直に非番巡査を召集犯人嚴探中で、檢證の結果によれば賊は十九日午前四時博河成方の裏圍ひを越え窓を破壞侵入し、熟睡中の博に刃渡り六吋位の銳利なる兇器にて左胸部に一擊を加へ、博が拳銃を取り出して抵抗せんとしたので更に二擊三擊を加へ、この騷ぎに母金氏は重傷を負ひ乍ら隙を見て裏口より遁れ北二條派出所に屆出る途中前記箇所で

絕命し たらしい、被害品は目下取調べ中であるが入質した貴金屬及び金錢など多額に上る模樣である

求人に惱む者 求職に喘ぐもの

職業紹介所の窓口から覗いた昭和四年中の成績

人を求めるに惱む者、職を求めて喘ぐ者、伸び行く大連の社會相は種々雜多である、職業紹介所の窓口から窺ふと昨年中人を求むる者が男七百四十六名、女三百十九名計一千六十五名で、失職のため職を求めに來た者が男一千四百三十四名、女百六十八名計一千六百二名で、うち求人者に斡旋あつて救はれた者が男四百三十二名、女六十九名合計五百一名である、これを

一昨年 に比較する時は求人男八十六名、女十六名計百二名增加し、求職の方は反對に男百六十二名、女二名計百六十名減少し就職の方も男十一名、女二十名計三十一名の減少を來してゐる、求職者の來連經路は內地五百七十四名、朝鮮八十四名、滿洲各地百九十九名、支那各地五十六名、臺灣八名、當大連六百七十九名、その他二名で之等に就き失職の

原因を 見ると營業廢止が二十四名、雇傭主の都合が百五十一名、不都合のため解雇されたもの九名、本人病氣のため辭職したもの八十一名、本人の營業廢止が四百二十七名、本人の都合上が七百七十一名、家事の都合上が十一名、軍隊服務のため十三名その他百十五名で、年齡別にすると二十歲以上二十五歲以下が最も多く五百八十八名

縣別に よると長崎縣の七十九名、教育程度は小學校卒業程度が多く五百四十一名で、高等學校及び專門學校卒業程度が廿四名居るかと思へば全然文字を知らない者も十六名あつたと

殉職警官に弔慰金

中谷警務局長寄附を命ず

中谷關東廳警務局長は十八日付局內各課長及び管內各警察署長に對し、曩に不幸その職に殉じたる故公主嶺署山根巡査部長に同僚有志の弔慰金を贈るといふので、今回巡捕三十錢を最低に巡査五十錢、警部補七十錢、警部一圓乃至一圓五十錢、警視二圓の割にてそれぞれ弔慰金の寄附方を命じた、右の如く公文書を以て殉職警官の寄附金を募つたのは今回が嚆矢で、更にだに一般住民の同情金さへ期せずして集まれる今日、同僚の醵金は尤もなることであるとて、時節柄にも似ず專ら好評を受けてゐる

新屯消費組合廢止に不滿

撫順炭坑消費組合新屯分配所に二日前、元木組合總主事より廢止する旨の通達あり、同所居住民は元木總主事が同地の理事總代等に一言の相談も無く專斷にて廢止せる處置に就いて少からず不滿を感じて廢止反對の聲を擧げてゐるといふが右について組合本部では語る

新屯採炭所には目下五十七人の組合員が居ますが廢止したからとて分配せぬといふのでなく、附近の龍鳳採炭所分配所より配給をやりますから決して組合員には不便はない筈です、尤も廢止して都合が惡ければ何時でもまた復活します

荷拔犯人逮捕

去る十五日入港の香港丸積郵便小包の中から揚荷作業に從事中であつた碼昌華玉苦力李某外四名はソフト帽八個を共謀の上盜み出したが、該中味を拔かれた小包はそのまゝ連絡列車に積込んだ事が判つたので、水上署では犯人を十八日逮捕すると共に郵便局へ通知したが局では目下手配中

川柳會

二十日午後六時半より市內常盤橋テンマヤホテルに於て「きびがら吟社」主催にかゝる川柳會を開催、課題は「交叉點、夫、逆捻」各三句持寄のこと同好者の來會を歡迎すと

伸びゆく大連市 (5)

際限なく殖える上水の使用量

世界に誇る濱家屯貯水池も 昭和十年には小さくなる

五部落、百八十六戶池底に葬らる—天災ではない、大連市が溺死せぬ爲めに市外濱家屯に三百萬圓餘の莫大なる工費を費して約五十七萬坪に餘る人口の大池を掘らねばならぬための犧牲だ。

▲▲▲

大連市が每日大小の管を通して呑み込む水が二萬二千噸、恐ろしい胃袋である、然るに現在沙河口、王家店、龍王塘の各貯水池を合して安全給水能力は一日二萬四千噸で而も年に人口一萬二、三千を增加する大連市の怪物的な膨脹は配水量に於いても最近一割以上即ち二千噸內外を增し、漸く去る昭和二年工費約百八十萬を費して竣工せる龍王塘貯水池を以てしても今や又不足を告げ、昨年の如く本年も雨量が少なければ來年は斷水の憂目を見なければならぬ。

▲▲▲

此無制限に大きくなつて行く胃袋を充たさんが爲めに龍王塘貯水池が完成する間もなく更に第四期工事が始められなければならなかつた、是が現在工事中の濱家屯貯水池で沙河口より約一里半、馬欄河の一部河身を堰留めて築造中の集水面積約二平方里、其貯水量約千六百萬噸、淨水設備、配水管其他工費を合算せば約五百萬圓餘の大工事で世界有數と誇るものである來る昭和八年是が完成して給水を開始せば一日配水量三萬六千噸は大丈夫で當分大連市の胃袋も乾し上る心配は免れる。

▲▲▲

然し此の世界に誇る大貯水池も素晴しい勢ひで伸びて行く大連市を果して何時迄育てゝ行かれるか、現に昨年の配水量は前年から見れば十五パーセントの增加を示して居り而も最近文化の發達は水の使用量が益々增加し、大連に於いて從來設計上一日一人宛の使用水量は日本人四、五立方尺、支那人一、五立方尺と見て居たが現在は一人七立方尺としてゐる。

▲▲▲

又降雨量の少い滿洲に於いては昨年など當地貯雨水池に僅か四十萬噸貯水せるのみで實に大連市使用水量の二十日分も無い而も近年滿洲に於ける雨量は益々減少する傾向があり、專門家の意見によれば濱家屯の大貯水池が給水を始めても從來の人口膨脹率を以てしても昭和十年になれば再び不足を告げ更に別た貯水池を造らねばならず當局では肝腎の濱家屯の方が未完成の今から早心配してゐる。

▲▲▲

現在地中をクモの巢の如く廻つてゐる水道管は大小引くるめて總延長六十二里餘あり、之が恰も各細胞を廻る血管の如く瞬時も休み無く成長してゆく大連市を養つてゐる【寫眞は工事進捗中の濱家屯貯水池】

滿鐵が新に建造した最新式の家畜車

きふの鐵道部關係者が檢分

滿鐵では四萬六千圓の豫算を以て最新式の家畜車六輛を大連工場に於て工作中だつたがこの程ど大體の完成を見たので、十九日午後二時より鐵道部の遠藤配車係主任、小林貨物係主任、石尾工作課旅貨車係主任、東運轉課旅貨車係主任等が檢分した、この家畜車は牛馬のやうな大きなものを入れる場合は在來と同樣の取扱方法なるも豚、鷄等の如き小家畜の積込みは二階仕組で二段に入れることが出來るやうになつてをり滿鐵最初の試みだけに頗る期待されてゐる（寫眞は鐵道關係者の家畜車檢分）

戀と地獄 (47)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

黒い帳面(三)

藤田は、いつもであれば自分の崇拜する先輩の本田や櫻木を、こんな言ひ現はしで嘲られたならば憤然として一言や二言の皮肉を言ひ返したであつたらう——

しかし、今夜の詮三はさうした勇氣は失つてしまつてゐた——人といふものが、このやうに信ずべからざるものであるとすれば、結局この人世全體が、どれほど重んずるに足りるであらう！——僞りと、出まかせと詐欺と卑怯とのみで充たされた社會とは知つてゐたが、これ程までに穢れ腐つてゐるとは信じてゐなかつた。

新思想を抱いた自分達があのやうに師とも兄とも頼んでゐる人々までが、たとへ如何なる事情からにせよ、刑務の顯官から金を借りるとは何たることであらう！

無垢で感じ易い詮三の心は、これまで本田や櫻木などといふ先輩を信頼することが深いだけ、それと比例して新らしい憤怒に燃え上がるのであつた。戀人に裏切られたよりも、肉親に背かれたよりも、より一層激しい怒りを抑へることが出來なかつた。

「どうだね、君？こんな連中なのだよ。あいつ等は」

と、今波氏は得意氣に言つて、トルコ巻に火を點けて輕く煙を吹いた。

「君があの連中と手を切つたと言ふのは、ほんたうに賢明なことだつた。あんな連中と係り合つてゐればどんな潔白な人間だつて腐つてしまふよ。僕は君の舊友として君が彼奴等から遠ざかつたことを心から祝福する——君なんかまだ若いのだ人生の理想の象をハツキリ考へる力を養ふのが大問題だ。まだこの社會を十分に理解しない中に、急進的な思想に煽動されて猪突するのは、玉を岩に打突けるよりいたましい結果になる。ほんたうに君、僕は君のすぐれた才能を玉のやうに重んじてゐる。自愛したまへ」

詮三は心の打撃があまりに甚だしいままに、もうこの「白鬼」の甘つたるい言葉を頭から蹴飛ばしてしまふことも出來なくなつてゐた。それにいつの間にか、これ迄あのやうに恐ろしく憎らしく感じられなくなつたのには何か別の原因があるに相違なかつた。

——「白鬼」その人の妹から受けた、あの甘い接吻——あの熱い燃えるやうな魅力は、たしかに戀人の兄に對する詮三の憎惡を緩和らげるに多少の効果があつた譯であつた。

しかし、詮三は若い理想家であるからさうした心の變化を考へて見るのを恥しく腹立はしい氣がした。彼は只つぶやくやうに言つた

「ほんたうに怖ろしい、泥水のやうに濁つた世間ですねえ」

「いや、こんなことに驚いてゐては、とても社會の眞相を確實に掴んで人間の個々の本性を究めることは出來ん」

と、今波氏は相手の心弱さを憐れむやうに言つた。

新刊紹介

▲現代書家番附(昭和五年改正版)日本畫、洋畫、彫刻及び工藝家の人名住所公設展入選入賞入等を記し附録に日本畫家の系統別明治以後物故美術家、古代畫家時代別等あり(定價一圓東京麹町土手三番町十美術倶樂部)

▲世界美術全集(第四卷)羅馬、印度ガンダーラ、北シリア、三國兩晋時代、樂浪及高句麗、日本金石併用時代の繪畫彫刻建築工藝の圖版百三十八同時代の説明及び圖版の解説あり(豫約本東京麹町下六番町一〇平凡社)

▲支那礦業時報(第七十三號)滿鐵地質調査所發行

▲海外經濟事情(外務省通商局編纂)東京京橋區築地三丁目十五番地中屋印刷所發行